

RX

RX500h / RX450h+ / RX350h / RX350



運転することが楽しい。そのピュアな感覚を突き詰めたRX誕生。

対話できるクルマへの進化をめざして、素性を磨き上げた走り。

新しいレクサスの走りを、デザインからも感じられるように

突き詰めたエクステリアとインテリア。

そして、人間中心の考え方に基づく、数多くの先進技術を搭載したRX。

乗るたびに「楽しい」というピュアな感覚を呼び起こし、

運転することがもっと好きになっていく。

電動化ビジョン「LEXUS ELECTRIFIED」を

次なるステージへ誘う一台とともに、新たな動く喜びを味わってください。

CONTENTS

PAGE

FEATURES

01

DRIVING

02-17

DESIGN

18-32

TECHNOLOGY

33-57

EQUIPMENT

58-74

F SPORT

75-81

INFORMATION

82-104

RXの主な特長

Lexus Driving Signatureの追求

クルマの素性を徹底的に鍛え上げ、
LEXUSならではの乗り味を進化



多彩なパワートレーン

パフォーマンスモデルをはじめ、
多様化するお客さまの
ライフスタイルに寄り添った
多彩なパワートレーンを採用



機能的本質や動的性能に根差したデザイン

新たな走りを予感させる
低重心で踏ん張り感あるスタイルと
独自性のあるアイデンティティの
表現に挑戦



先進的な安全技術

人間中心の考え方に基づいた
最新の予防安全技術と利便性を高める先進技術の採用



対話できるクルマ、走って楽しいクルマへの挑戦

クルマの素性を鍛え上げ、上質な乗り心地や高い静粛性を大事にしながら、
接地感と重厚感のあるドライブフィールを追求。

レクサスの走りの味「Lexus Driving Signature」を継承し、進化させました。

加減速・操舵・旋回がシームレスできれいにつながる気持ち良さと、

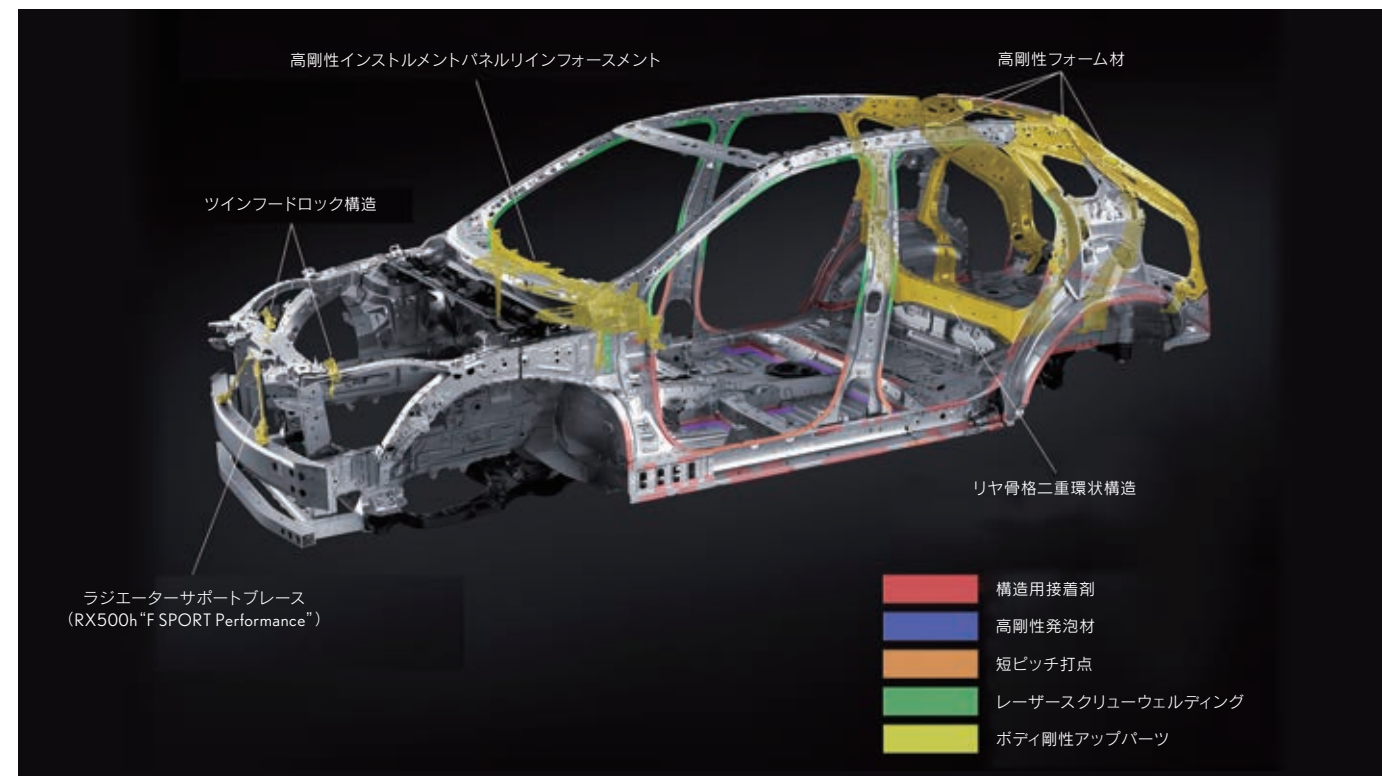
アクセルのON/OFFで挙動をコントロールする「対話できるクルマ」をめざして、走りを磨き上げています。



上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔1〕

高剛性・軽量ボディ

マルチリンク式サスペンションの採用に併せて、GA-Kプラットフォームのリア部分を新たに開発。加えて、路面からの入力をしっかりと支える骨格の配置と適材適所の接合技術を採用することで接合部を強化。リアのねじり剛性を向上させました。また、フードを剛性部材として活用し、すぐれたフロント横曲げ剛性を実現するツインフードロック構造を採用。すぐれた直進安定性や操舵応答性、旋回時のロール抑制に貢献する、ボディ剛性を実現しています。さらに、前後重量配分に配慮した材料置換によって外板部品を軽量化。センターピラーには、安全性と軽量化を共立するホットスタンプ材を採用し、軽量化も両立しています。ステアリングサポートの材質には高剛性のアルミダイキャストを採用し、よりリニアなステアリング応答性を確保しています。



サスペンション(フロント・リヤ)

フロントにマクファーソンストラット式サスペンション、リヤには新規開発のマルチリンク式サスペンションを採用。ショックアブソーバーは摩擦力を低減する理想配置とし、サスペンションメンバーのマウントブッシュ特性の最適化により、発進、加速時の車両姿勢変化を抑えるとともに、走行時の車両の振動を抑制しています。ショックアブソーバーには、極低速域から減衰力を確保するスイングバルブを採用。“F SPORT Performance”、“F SPORT”、“version L”AWD車には、減衰力切り替え応答性にすぐれたリニアソレノイド式AVSを標準装備し、リニアな走りとお質な乗り心地を高い次元で両立させています。



上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔2〕

ステアリングシステム

「意のままに運転できるクルマ」をめざし、ステアリングの動きをより正確にタイヤに伝えるラックアシスト式EPSを採用。また、“F SPORT Performance”には、後輪転舵角を拡大したDynamic Rear Steering (DRS) を新たに採用し、車速に応じて後輪を前輪と逆相/同相に転舵させます。低速時は、コーナリング時の旋回性や取り回しの良さを実現。高速域では、高い車両安定性を実現しました。



ブレーキシステム

Lexus Driving Signatureを進化させるブレーキフィーリングをめざし、前後独立油圧制御により前後回生協調が可能な電子ブレーキ制御システムをRX500h、RX450h+、RX350hに採用。より自然で扱いやすいブレーキフィーリングを実現しました。さらに加圧ユニットを使った前後独立の油圧制御により、ドライバーのブレーキ操作量に応じた前後輪の制動力配分を最適化するブレーキ車両姿勢制御を採用。制動によって前後のタイヤに発生する力を最適に利用することで、減速から旋回においてシームレスに繋がる気持ち良さや高い安心感のある走りに貢献しています。また、“F SPORT Performance”、“F SPORT”のフロントブレーキには、対向6ピストンブレーキキャリパーを採用し、よりリニアでダイレクト感のあるブレーキフィーリングを実現。全車において、ペダル踏面の接触面積を拡大することで、踏み込み時の上質なペダルコントロール性も実現しています。



走りに貢献する空力操安技術とDNAである静粛性の進化

空力性能

空気の力によって走りを向上させる空力操安技術を随所に用いて開発。凝縮感のあるエクステリアを活かし、前方からの風を車両後方側で合流させることで風の乱れを抑制しました。さらに、エンジンアンダーカバーには風の抵抗を軽減させながら整流するためにゴルフボールのような凹凸を採用し、操縦安定性を向上。車両の前後左右や床下まで、ボディの隅々で空力性能を追求しています。また、“F SPORT Performance”、“F SPORT”は、リヤバンパー下端のフィンでタイヤ後ろの乱れを整流することで、直進安定性と横風安定性を確保しています。



静粛性

特定の音だけが目立たないバランスの取れた静粛性を実現するために、乗車から始動、発進、高速走行までシーンに応じた静粛性能の向上に取り組みました。ドアの閉まり音は、質感を損なう高周波音を除去し、すっきりとした低音を強調。アイドリング時は、エンジンの振動特性を踏まえて、各ボディパネルの共振特性をコントロールし、こもり音を低減。走行時は、パネル振動を効率よく減衰させて振動およびロードノイズの低減を実現しています。さらに、車室内会話明瞭度（定常AI）への取り組みとして防音材を配置。車両周りの風を整流化することで、高速走行時の風切り音も低減しています。

ドライバーの意図に忠実な走りを支える、新たなパフォーマンスパワートレーン

2.4 ℓ -T HEV

RX500h“F SPORT Performance”

高トルクな2.4 ℓ 直列4気筒ターボエンジン、6速AT、フロントモーター、そして高出力リヤモーターeAxleを搭載し、車両姿勢や挙動を高次元でコントロールする新開発パフォーマンスハイブリッドシステム。接地荷重に応じて四輪の駆動力を緻密に制御するAWDシステム「DIRECT4」を組み合わせることで、アクセル操作に呼応する高いレスポンスと安定感のあるコーナリング性能を両立。すぐれた環境性能と低燃費でありながら、ダイレクトかつトルクフルな走りを実現しています。



RX500h

Fuel Consumption (RX500h“F SPORT Performance”)

14.4km/ℓ (WLTC MODE)

11.8km/ℓ (市街地モード)

14.3km/ℓ (郊外モード)

15.8km/ℓ (高速道路モード)

System Power *

Maximum Power: 273kW (371PS)

L4 2.4 ℓ (T24A-FTS)

Displacement: 2,393 ℓ

Maximum Power [NET]:

202kW (275PS) / 6,000r.p.m.

Maximum Torque [NET]:

460N・m (46.9kgf・m) / 2,000～3,000r.p.m.

AWD Front Motor (1ZM)

Maximum Power: 64kW (87PS)

Maximum Torque: 292N・m (29.8kgf・m)

AWD Rear Motor (1YM)

Maximum Power: 76kW (103PS)

Maximum Torque: 169N・m (17.2kgf・m)

* エンジンとバッテリーにより、ハイブリッドシステムとして発揮できる出力（社内算定値）。

eAxle

RX500h“F SPORT Performance”

高トルク・高出力の水冷リヤモーターを採用し、ドライ路での旋回時にもフルタイムAWD並みの前後駆動力配分を実現することができます。

※燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。

※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

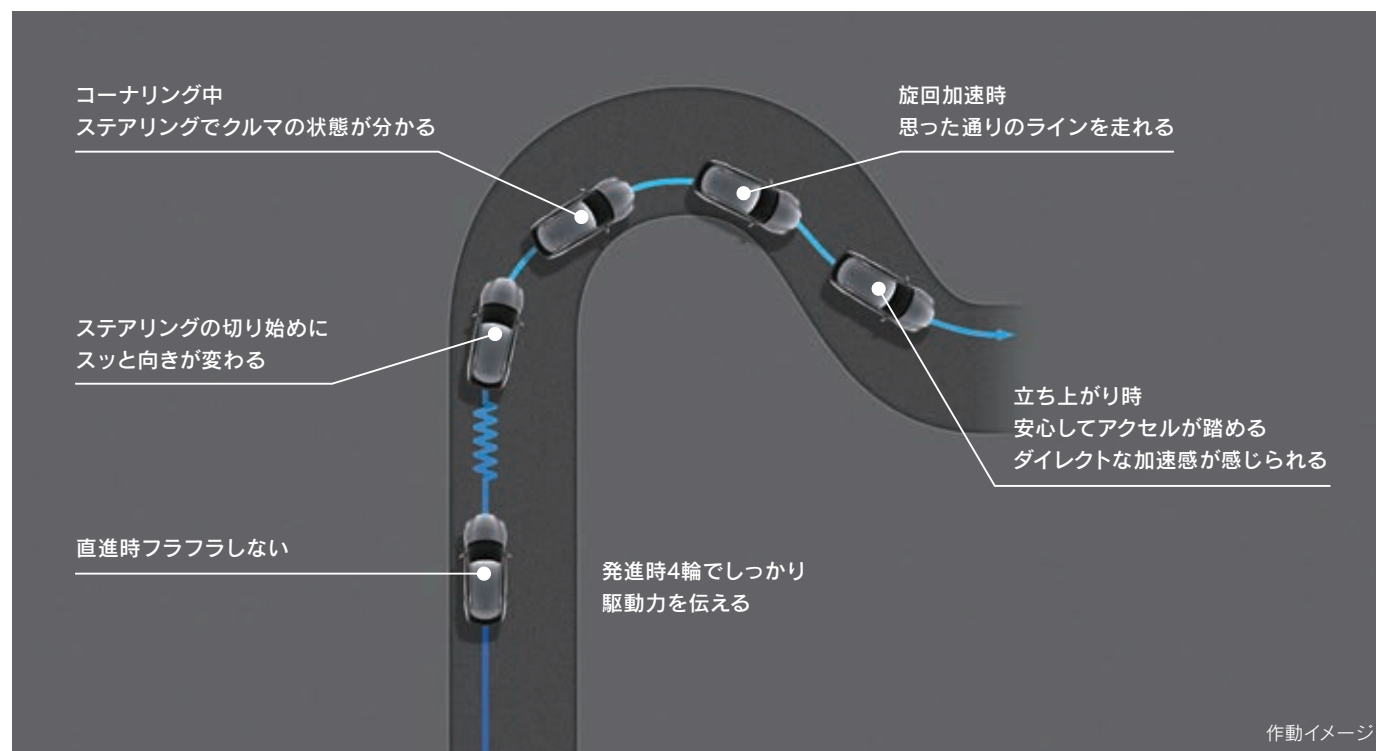
=標準装備

※画像は一部実際の仕様と異なります。

DIRECT4

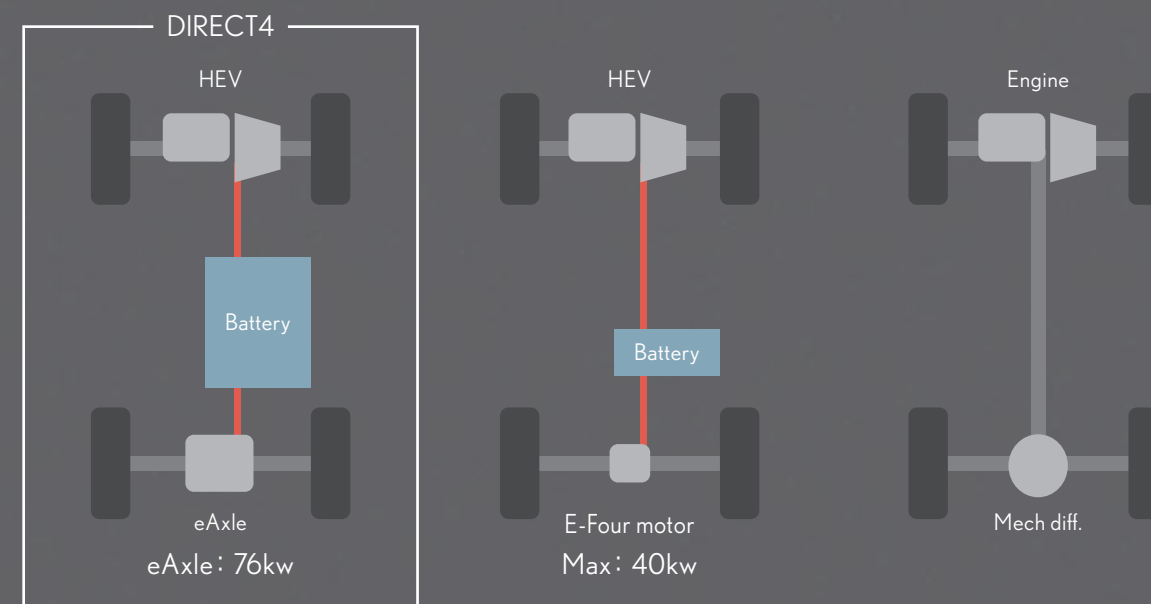
RX500h "F SPORT Performance"

リヤに高出力モーターを持つeAxleを搭載した、モーター駆動式AWDのDIRECT4。様々な路面において、シーンに応じた前後駆動力配分と前後制動力配分を行うことで、車両姿勢や挙動を高次元でコントロール。加速、操舵、旋回でのすぐれた操縦安定性を実現すると同時に、低燃費にも貢献します。



トルク配分 前輪:後輪＝70:30～20:80

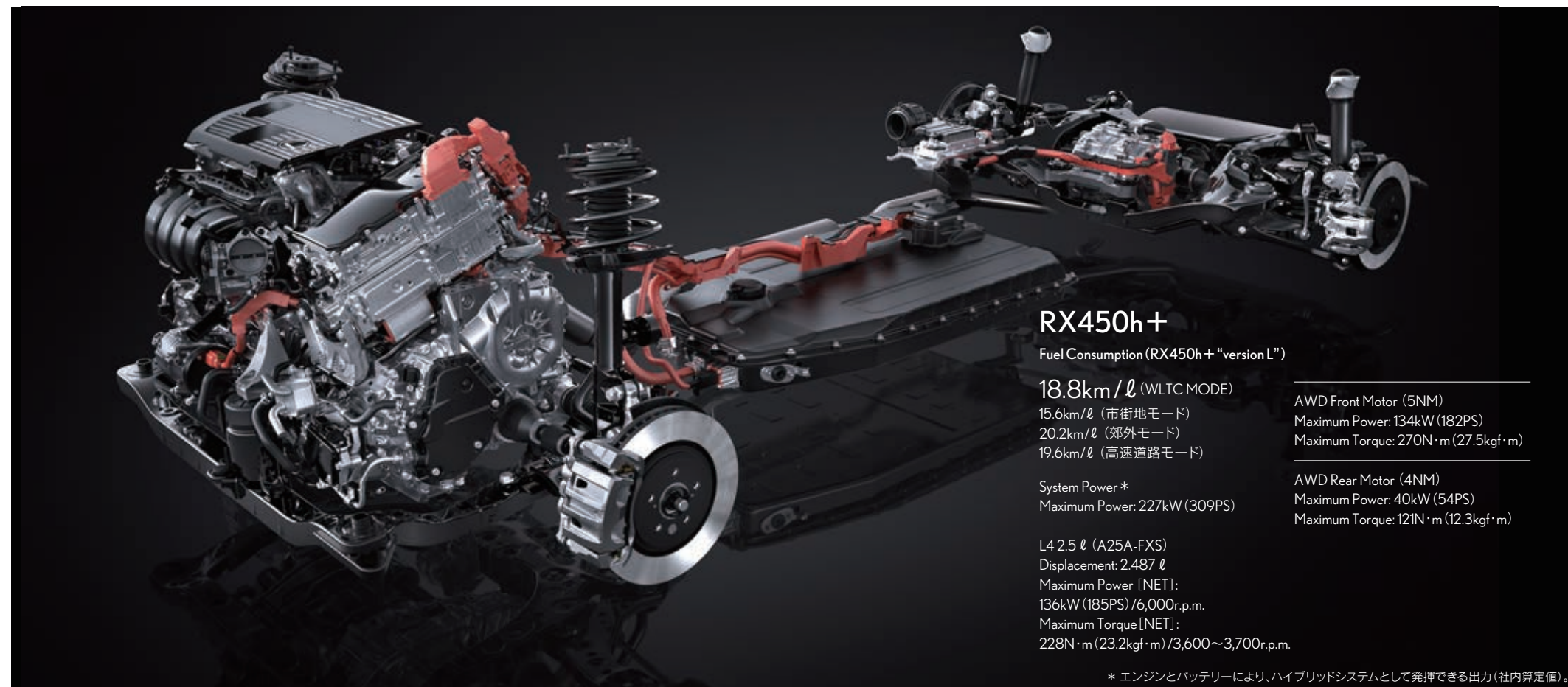
DIRECT4 : COMPARISON



高いEV走行性能/加速性能/静粛性を実現したプラグインハイブリッド [1]

2.5 ℓ PHEV RX450h+“version L”

高効率な2.5 ℓ 直列4気筒エンジン、駆動用電池、高出力モーターを搭載し、高いEV走行性能/加速性能/静粛性を実現する新開発プラグインハイブリッドシステム。駆動用電池の高い出力により、すぐれたEV性能を確保。プラグインハイブリッドならではの長距離EV走行に加え、一般的な走行においても十分なパワーが得られます。ハイブリッド出力においては、エンジン出力とバッテリー出力の組み合わせにより、車速上昇に伴ってエンジン回転数が上昇するリニアで力強い加速フィーリングを実現。圧倒的な静粛性も持ち合わせています。



※燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。

※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

トランスアクスル

2.5 ℓ 直列4気筒エンジン用に開発したハイブリッドトランスアクスルを設定。高効率エンジンに新ギヤトレーンと高出力モーターを組み合わせることにより、すぐれた低燃費と静粛性、走りを実現しました。

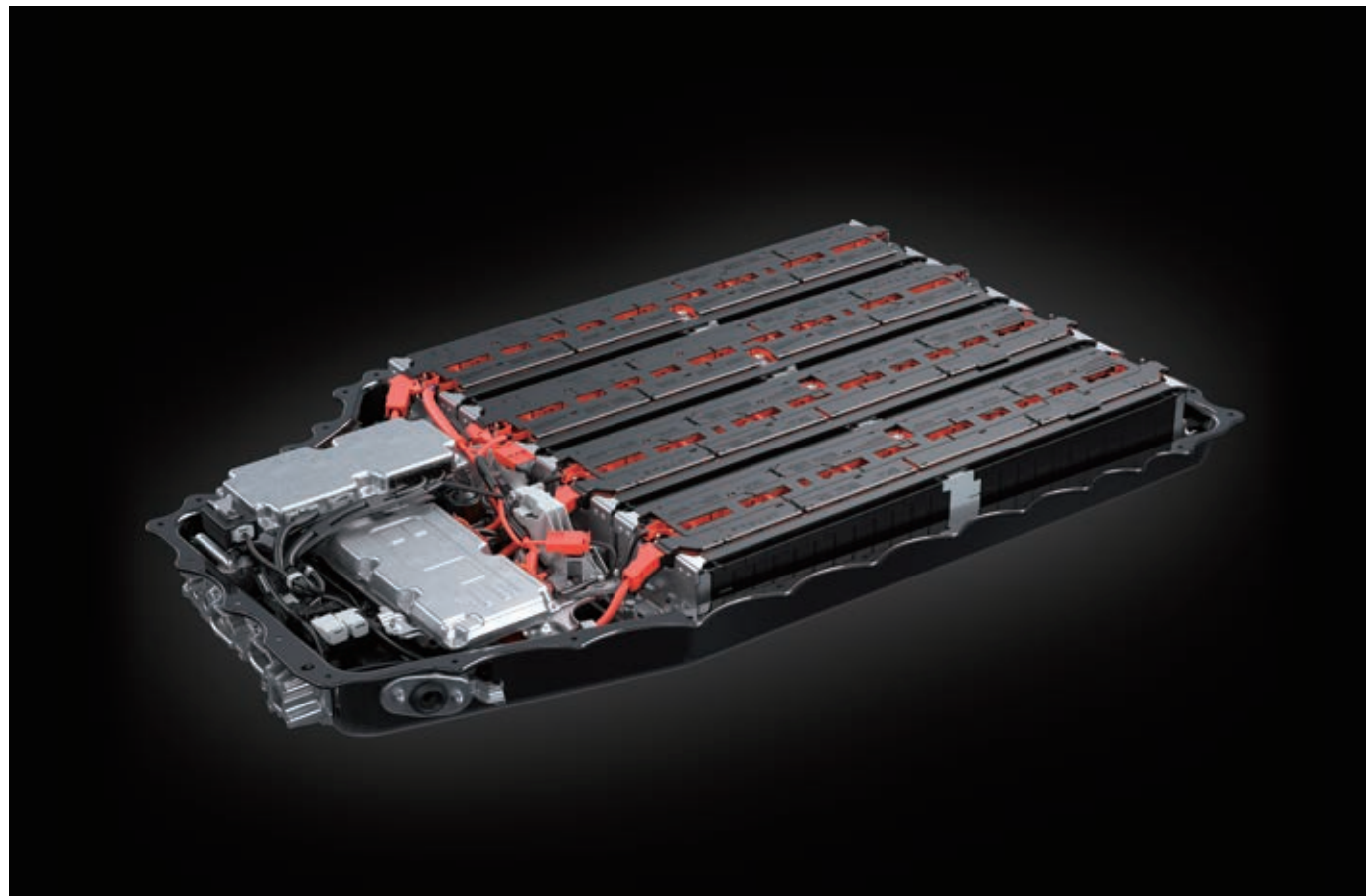
パワーコントロールユニット

ハイブリッド用PCUに内蔵されていたDC/DCコンバーターを別体化 (後席下に配置) し、昇圧コンバーターを追加することで、高出力化と小型化を両立しました。

高いEV走行性能/加速性能/静粛性を実現したプラグインハイブリッド〔2〕

駆動用電池

大容量リチウムイオン電池セルを採用し、バッテリー総電力量18.1kWhの電池パックを搭載。すぐれたEV航続距離とダイナミックな走りを両立させます。また、エアコン冷媒を利用した電池冷却システムや、低温時に作動する電池昇温システムを採用しました。



2.5ℓ エンジン

2.5ℓ 直列4気筒エンジンをプラグインハイブリッド用へ最適化し、システムのさらなる高出力化と燃費向上を高次元で両立しました。



実用的なEV航続距離と状況に応じて選べる走行モード

すぐれたEV航続距離 RX450h+“version L”

大容量な駆動用電池の搭載により、満充電からのEV航続距離は86kmを達成。普段の運転のほとんどをEVモードで楽しめます。

EV航続距離（充電電力使用時走行距離）

WLTCモード（国土交通省審査値） **86km**

- 充電電力使用時走行距離は定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じてEV走行距離は大きく異なります。
- エンジン、駆動用電池の状態、エアコンの使用状況や運転方法（所定の車速を超える）などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。
- WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。

先読みエコドライブ（先読みEV/HVモード切りかえ制御） RX450h+“version L”

ナビゲーションシステムでのルート案内中、駆動用電池の残量や交通情報、高速道路などルートの状況に即してEV走行とHV走行を自動で切りかえ、エネルギー効率の良い走りを実現しています。

状況に応じて選べる走行モード RX450h+“version L”

ピュアにEV走行を楽しみたい時に：

EVモード

基本的に、大きくアクセルを踏み込んでもエンジンは始動せず、モーターのみで駆動して走行。排気ガスを出さないクリーンな走りで、日常走行のほとんどをカバーします（電池残量が不十分な場合はエンジンが始動）。

一時的にエンジンのパワーが欲しい時に：

AUTO EV/HVモード

主にEV走行をメインとしながらも、アクセルを大きく踏み込んだ時など瞬間的なパワーが必要な時にエンジンを始動。モーターとエンジンによるダイナミックな加速を実現します。

電池残量を温存したい時に：

HVモード

システムの状態に応じてエンジンを始動・停止。電池残量が低下した際は自動でHVモードとなり、回生ブレーキなどにより充電レベルが回復すると、自動でEVモードに復帰したり、他モードへの切り替えが可能になります。

走りながら充電したい時に：

セルフチャージモード

EV走行に必要な駆動用電池残量が低下した際、スイッチ操作により、エンジンで発電した電気をバッテリーに充電。外部充電せずに再びEV走行ができるようになります。

自宅でも外出先でも、ライフスタイルに合わせて使える充電システム

普通充電システム RX450h+“version L”

高効率な充電システムを開発。より少ない電力で充電することで、ランニングコストを低減します。充電ポートは車両右に設定。充電リッドを指で容易に開けられるプッシュオープンの開閉方式や、普通充電インレットを照らす照明を採用するなど、使い勝手の良さにも配慮しました。また、駐車時にオーナー以外の第三者が充電リッドを開けられないようにする充電リッドロックシステム、充電中または充電終了後にオーナー以外の第三者による普通充電コネクタの取り外しなどを防ぐ充電コネクタロックシステムも採用。使用時の安心感も高めています。

充電方法	普通充電	
	200V / 16A	100V / 6A
特徴	○100Vよりも早く充電できる ▲専用の配線工事が必要	○専用の配線工事が不要*1 ▲充電時間がゆっくり
充電時間*2*3	約 5時間30分 (満充電)	約 33時間 (満充電)
主な設置場所	・一戸建て(持ち家) ・カーディーラー ・商業施設 ・宿泊施設など	・一戸建て(持ち家)
こんな方におすすめ	・毎日クルマを使う方	・休日利用が多い方 ・家の近くしか運転しない方

*1. 抜止形コンセントの場合は、軽負荷電動車両充電用コンセントへ交換が必要となります。

*2. EVモードからHVモードに切り替わった状態から、満充電までのおおよその目安です。駆動用電池の残量や温度・外気温・接続した電源の状態・普通充電器(スタンド)の仕様などにより変わります。

*3. 社内測定値。

※急速充電は対応していません。

■EV・PHV充電サポートや充電設備工事について、詳しくはP13-14をご覧ください。



普通充電ケーブル

タイマー充電 RX450h+“version L”

充電スケジュールを登録することで、「希望の時刻に普通充電を開始する」「出発時刻までに普通充電を完了させる」など、お客さまの好みに合わせたタイマー充電が可能です。

マイルームモード RX450h+“version L”

普通充電コネクタを接続した際に、外部電源によってエアコンやオーディオなどを使用することができる機能です。バッテリー上がりを気にすることなく、車内で快適に過ごせます。

屋外で電源が使えて便利な給電システム

給電システム

ハイブリッド車では、アクセサリーコンセントを使用した非常時給電システムで、クルマから給電できます。プラグインハイブリッド車では、非常時給電システムに加え、ヴィークルパワーコネクターを使用したAC外部給電システム（EV給電モード/HV給電モード）でクルマから外部に給電できます。

◎電源周波数について

工場出荷時、車両側の電源周波数は50Hzに設定されています。コンセントと電源周波数が異なる電気製品を使用しないでください。誤作動や故障などの原因になるおそれがあります。電気製品によっては、電源周波数の切り替え（50/60Hz）機能があるので、車両と電気製品の電源周波数を同じにしてください。車両側の電源周波数切り替えが必要な場合は、販売店にご相談ください。

◎アイドリングストップ条例について

駆動用電池の残量減少などにより、自動でエンジンが始動し、充電を行います。一部の自治体では駐車または停車中にエンジンが始動した場合、条例にふれる可能性があります。給電システムの使用については関係する自治体に確認した上で、適切に使用してください。

	車載の給電装置		
種類	プラグインハイブリッド車・ハイブリッド車		プラグインハイブリッド車
	アクセサリーコンセント		AC外部給電システム （ヴィークルパワーコネクター）
			
給電能力	AC100V・1500W	非常時給電システム	AC100V・1500W
クルマの状態	走行中および停車中 ^{*1} （走行可能状態）	停車中 （走行機能停止状態）	停車中 （走行機能停止状態）
コンセント接続位置	車内	車内	車外
住宅への供給	—	一部の居室 （クルマde給電 ^{*2} 使用時）	一部の居室 （クルマde給電 ^{*2} 使用時）

＊1. 車外で電気製品を使用するときや、災害などにより非常時に電力が必要な場合などには、非常時給電システムまたはAC外部給電システムを使用してください。

＊2. クルマde給電はトヨタホーム(株)の商品です。

※DC外部給電システム・V2H機能はございません。

「1枚の充電カード」で全国約12,500基の普通充電器が利用できます ※2023年3月現在

お問い合わせ窓口 充電カードサポートデスク

TEL.0800-700-0177 9:00～18:00(年中無休)

ご利用できる全国の普通充電器は約12,500基！



「EV・PHV充電サポート」のお申込みによって、全国のレクサス・トヨタ販売店に設置の普通充電器のほか、チャージスルゾウのステッカーまたはロゴマークステッカーが貼られた株式会社e-Mobility Power (eMP) の普通充電器が利用できます。

※株式会社e-Mobility Powerは、東京電力HD(株)・中部電力(株)を中心に、トヨタ含む自動車メーカー4社および(株)日本政策投資銀行も出資し、充電ネットワークサービスを構築・運営しています。

料金プラン^{*1}

利用料金は、電力料金の変動などにより変更する場合があります。詳細はEV・PHV充電サポートユーザーサイト(下記QRコードご参照)にて適宜お知らせいたしますので、ご確認くださいませようお願いいたします。

		「普通充電プラン」
利用料金 ^{*2}	基本料金(月額)	770 円/月
	従量料金(普通充電)	4.95 円/分
カード発行料 ^{*3}		1,650円

*1. 2023年4月1日以降にお申し込みの方。

(価格は税込)

*2. 基本料金は、充電利用の有無に関わらず毎月発生いたします。

*3. 新車受注時のお申込みの場合は、申込み手続きを行った時点で、カード発行料が課金されます。

利用料のお支払い

	クレジットカード払い	指定口座振込	口座引落とし
個人	○	—	○
法人	○	○	○

■振込手数料はお客さま負担です。

■口座引落としは、当月の利用料金が2,000円未満の場合は、引落とし時に手数料がかかるため、他のお支払い方法を推奨いたします。

充電器の利用方法

- ①お申込み後に、お客さまに「EV・PHV充電サポートカード」を郵送。
- ②レクサス・トヨタ販売店および右記マークがある充電器の認証機にカードをかざすと利用可能に。

e MOBILITY
POWER



※カード券面はイメージです。



EV・PHV
充電サポート
ユーザーサイト



充電スポット
検索

RX450h+は、専用コンセント等の準備によって簡単に充電できます

■充電設備の準備にあたっては「トヨタ推奨工事仕様」を遵守（下記は抜粋）

	単相 AC200V	単相 AC100V
屋内配線	回路は必ず専用回路としてください (RX450h+をAC200Vで充電する時の定格電流は16Aのため)	既設の回路をご利用できます
配線太さ	30Aに対応したφ2.6mm以上を推奨	—
コンセント	BEV・PHEV専用コンセントを使用 	屋外コンセントは軽負荷電動車両 充電用コンセントに準拠するものを使用 (抜止形のコンセントは耐久性が低いため使えません) 

充電器設置の方

『TOYOTA GREEN CHARGE』は、BEV/PHEVの利便性/付加価値の向上をめざすサービスです。
最適な充電設備とCO₂フリー電力プランを、提携会社との連携によりワンストップでご提案します。



充電設備工事	CO ₂ フリー電力充電	関連サービス
・高品質な工事をリーズナブルな価格で実現 ・推奨充電器のご紹介	・再生可能エネルギー由来のCO₂フリー電力プランを提供している提携会社をご紹介	・V2H機器などBEV/PHEV関連サービスのご紹介

サービスの詳細と受付は、専用のサービスサイトから



<https://toyota.jp/tgc/>

お問い合わせ先

■自宅に充電器設置の方

トヨタホーム 充電関連サポートデスク

【受付時間】9:00～17:30
(土日祝・年末年始除く)

 **0800-777-1152** ※トラブル対応は24時間受付

■事務所に充電器設置の方

中部電力ミライズ株式会社 法人営業本部 EV推進チーム

【受付時間】10:00～17:00(土日祝・年末年始除く)

TEL. **052-740-6928** MAIL. **ml-ev.biz@c-net.ne.jp**

シームレスな気持ちの良い走りを実現した、低燃費パワートレイン

2.5ℓ HEV RX350h全車

高効率な2.5ℓ直列4気筒エンジンと高出力モーターを組み合わせたハイブリッドシステムを採用しました。エンジンによる高いレスポンス、電池性能を向上した駆動用電池、駆動力特性を見直したハイブリッドシステム制御を上手く使うことで、気持ちの良い走りと低燃費を高次元で実現しています。



RX350h

Fuel Consumption (RX350h "version L" 2WD)

20.2km/ℓ (WLTC MODE)
16.5km/ℓ (市街地モード)
22.5km/ℓ (郊外モード)
20.8km/ℓ (高速道路モード)

Fuel Consumption (RX350h "version L" AWD)

18.7km/ℓ (WLTC MODE)
14.8km/ℓ (市街地モード)
21.1km/ℓ (郊外モード)
19.4km/ℓ (高速道路モード)

System Power *
Maximum Power: 184kW (250PS)

L4 2.5ℓ (A25A-FXS)
Displacement: 2,487ℓ
Maximum Power [NET]:
140kW (190PS) / 6,000r.p.m.
Maximum Torque [NET]:
243N・m (24.8kgf・m) / 4,300~4,500r.p.m.

2WD/AWD Front Motor (5NM)
Maximum Power: 134kW (182PS)
Maximum Torque: 270N・m (27.5kgf・m)

AWD Rear Motor (4NM)
Maximum Power: 40kW (54PS)
Maximum Torque: 121N・m (12.3kgf・m)

* エンジンとバッテリーにより、ハイブリッドシステムとして発揮できる出力 (社内算定値)。

※画像はRX350h AWD。

※燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

E-Four(電気式AWDシステム)

RX350h AWD

発進時や雪道などの滑りやすい路面で、後輪をモーターで駆動することにより安定した走行性能を実現します。また、前後輪駆動力配分を100:0~20:80の間で緻密に制御することで、発進加速性とドライバーの意図するすぐれた旋回安定性をもたらします。

伸びやかに加速する2.4 ℓ ターボエンジンと、新しい走りの味を生む8AT

2.4 ℓ -T RX350全車

高い加速応答性と十分な駆動力を持ち、ペダル操作に対して気持ち良く伸びる2.4 ℓ 直列4気筒ターボエンジン。TNGAエンジン技術をベースに、高効率ツインスクロールターボ、センター直噴システム、DCモーター制御の可変冷却システムを採用。すぐれた環境性能と低燃費でありながら、高トルクを生かした力強い伸び感のあるダイナミックな走りを実現しています。



※画像はRX350 "F SPORT"。

Direct Shift-8AT RX350全車

ダイレクト感あふれる走りと低燃費の両立をめざし、2.4 ℓ ターボエンジンに合わせ開発した、8速オートマチックトランスミッションのDirect Shift-8ATを採用。ターボならではの低回転域からレスポンスの良いパワフルな走りを実現。また、刻々と変化する道路状況やドライバーの意思をその操作から先読みし、走行環境に応じたエンジン出力とギヤ段を適切に選べるような制御を採用しました。定常走行では燃費が良く、静かに走行し、アクティブに走りたい時はローギヤを選択することで、走りの楽しさを提供します。



※燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。

※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

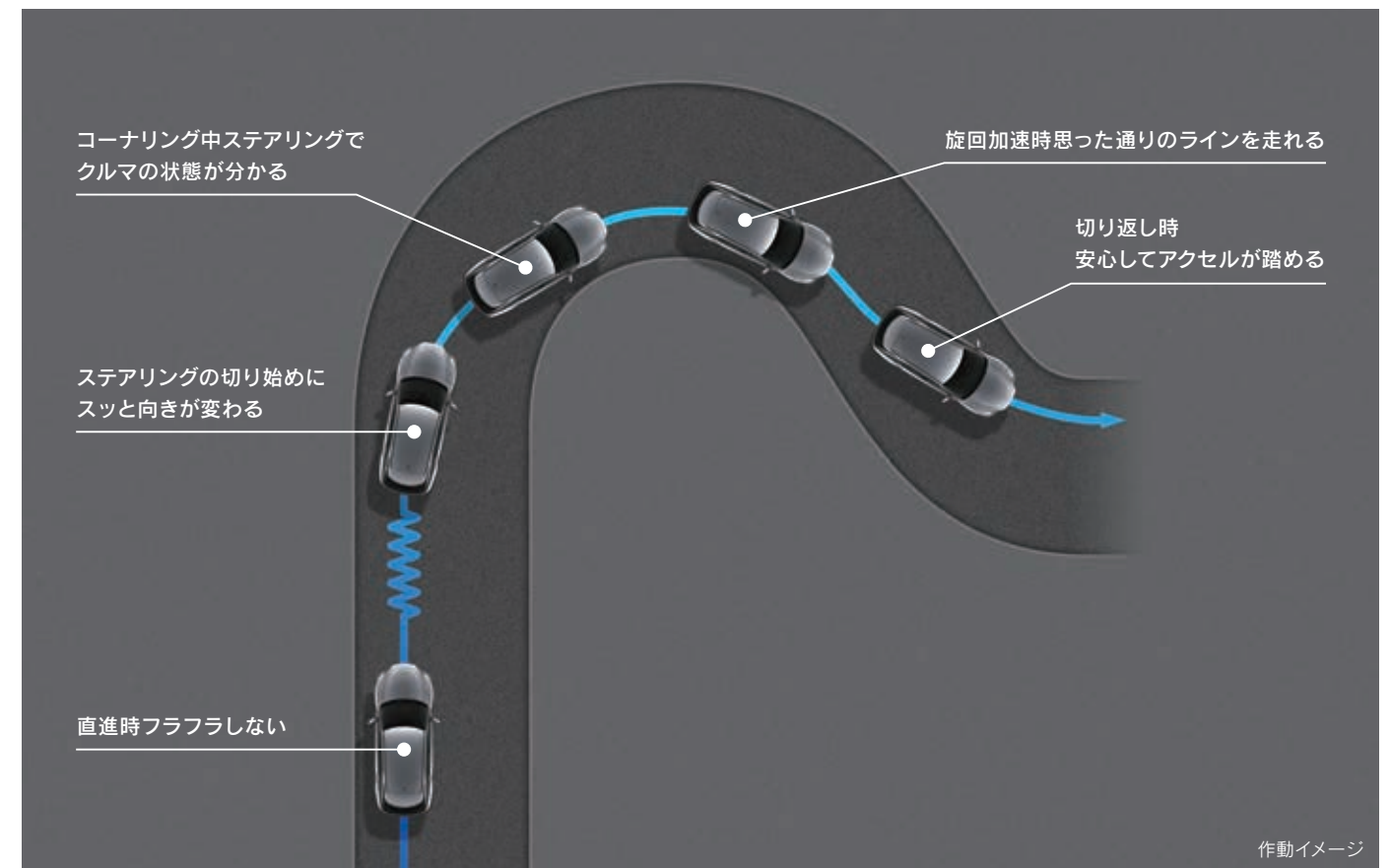
＝標準装備

※画像は一部実際の仕様と異なります。

すっきりとした操舵応答とスタビリティの高い走りを両立したフルタイムAWD

電子制御フルタイムAWD RX350 AWD全車

シーンに応じて前後駆動トルク配分を最適化し、安心して意のままにクルマを操れる新開発の電子制御フルタイムAWDをRX350 AWD全車に採用しました。「アクセルコントロールでクルマを操ることができる」「コーナー進入から脱出までのスムーズな車両挙動」「ステアリング操作に対しクルマが素直に曲がる」「どんな路面でもトラクションがしっかりと伝わる」など、レクサスのすっきりとした操舵応答と力感のある走りを両立させ、Lexus Driving Signatureを深化させました。そのために前後トルク配分を75:25～50:50まで適切に制御しています。また、タイヤスリップなど既存のセンサー情報による路面 μ 推定制御に、カメラからの雪路情報取得を追加し、路面状態の判定精度を向上することで、雪道などでも安心感のある走りを実現します。



次世代LEXUSを確立するデザイン

RXは、次世代LEXUSのデザインランゲージ確立に向けた挑戦として、機能的本質や動的パフォーマンスに根差したプロポーションと独自性の追求をめざしています。動的性能に基づく独創的なパッケージに、スピンドルボディという新しい考え方の塊と艶やかな面質によるRXらしい力強さと美しさの両立を追求。LEXUSの新しい走りをイメージさせる造形の表現に挑戦しました。



RXの個性を印象付けるフロントフェイス

スピンドルボディ

LEXUSの象徴であったスピンドルグリルからメッキ枠をはずし、塊を強調したスピンドルボディを採用。これは、電動化に続く機能的表現であり、次世代LEXUSデザインの新しいアイデンティティ表現への挑戦です。

シームレスグリル

スピンドルボディと冷却機能の両立のため、マーク下端までボディ色としボディとグリルを融合させた、シームレスな表現で新しいLEXUSの独自性に挑戦しました。



三眼フルLEDヘッドランプ(ロー・ハイビーム)

黒を基調としたデザインの中に、L字型デイトタイムランニングライトが際立つ三眼ヘッドランプです。



ライントレース性の向上

フード前端を持ち上げることで、車両感覚をつかみやすくするとともに、フードバルジの高さを適正にすることで、コーナリング時のライントレース性を向上。走りへのこだわりと造形を両立させています。

魅惑的かつ力強さを感じさせるサイドビュー

フード先端を上げ、バックウィンドウ後端を下げることで、水平かつ低重心な姿勢を実現。

リヤドアからタイヤにめがけて力強く張り出す面の表情により、リヤモーターが生み出す力強い走りをイメージしています。



LEXUSシグネチャーの強化と深化

シンプルな塊による車格感を表現したリヤデザイン

LEXUSロゴをリヤコンビネーションランプ上、車両センターに配置し、シンプルでわかりやすいモダンなイメージへ刷新。
横方向にぬけたシンプルで強い塊の構成にすることで、車格感を感じさせるワイドで低重心なデザインを実現しています。



フルLEDリヤコンビネーションランプ (テール・ストップ・バックアップ・ターン)

ブランドのコンシスタンシーとして「Lシェイプー文字シグネチャー」ランプを踏襲。一文字ランプをボディサイドまで回り込ませることで、よりワイドで低重心なシルエットを強調。また、L字パターンのグラフィックによるグラデーションにより、RXの個性を表現しています。



[3Dシミュレーションは **こちら**](#)

ホイールデザイン

235/50R21 101Wタイヤ & 21×8Jアルミホイール
(ダークプレミアムメタリック塗装)*¹

"version L" ^{**2}



235/50R21 101Wタイヤ & 21×8J "F SPORT Performance" 専用
アルミホイール(マットブラック塗装)*¹

RX500h "F SPORT Performance"



235/50R21 101Wタイヤ & 21×8Jアルミホイール
(ダークグレーメタリック塗装)*¹

"version L" ^{**2}

RX350 "F SPORT" ^{**3}



235/50R21 101Wタイヤ & 21×8J "F SPORT Performance" 専用
アルミホイール(ダークメタリック塗装)*¹

RX500h "F SPORT Performance"



235/50R21 101Wタイヤ & 21×8J "F SPORT" 専用アルミホイール
(スーパーグロスブラックメタリック塗装)*¹

RX350 "F SPORT" ^{**3}



- *1. 21インチタイヤ&ホイールは、ディーラーオプションで純正タイヤチェーンをご用意しております。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
- *2. 235/50R21タイヤ&アルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装)と235/50R21タイヤ&アルミホイール(ダークグレーメタリック塗装)のどちらかをお選びください。
- *3. 235/50R21タイヤ & "F SPORT" 専用アルミホイール(スーパーグロスブラックメタリック塗装)と235/50R21タイヤ&アルミホイール(ダークグレーメタリック塗装)のどちらかをお選びください。

 =設定あり (いずれかをお選びください)

 =標準装備

 =メーカーオプション

スムーズな視線移動と手元操作を実現するTazuna Concept [1]

レクサスのクルマ作りに根付いている人間中心の思想を、さらに進化させた新しいコックピット設計の考え方「Tazuna Concept」。人が馬を操る際に使う「手綱」に由来し、人とクルマがしっかりと意思疎通できることをめざしています。Tazuna Conceptによって、クルマとのコミュニケーションをもっと深め、クルマを意のままに操る喜びを体験してほしいという想いを込めてコックピットを開発しました。ヘッドアップディスプレイからメーターに向かう前後方向につながる情報系部品配置①と、メーターからタッチディスプレイへつながる部品構成②により、スムーズな視線移動を実現しました。また、ステアリング周辺に配置された走行系部品③により、スムーズな操作も可能にしています。



スムーズな視線移動と手元操作を実現するTazuna Concept [2]

運転に集中できる素性の向上

運転を楽しむために空間の素性も向上させました。Aピラーを後方へ引いたことで、視界を上方に2度、左右にも2度ずつ拡大しています。また、フードとインパネの合わせをスッキリさせることで、運転に集中することができます。



解放感と包まれ感を両立した快適な室内空間

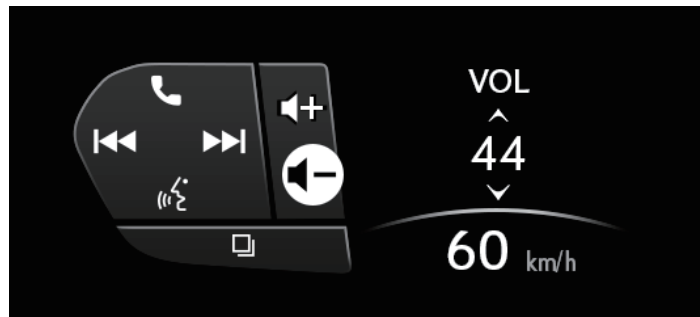
乗員全員が快適に過ごせる空間をめざしました。ドアトリムショルダ一部を大胆にえぐりその分インパネを伸ばすことで、寸法的にも視覚的にも広く開放感を感じることができます。また、メーターフードからトリムまで、おおらかにつながる造形により包まれた安心感も感じられます。



カラーヘッドアップディスプレイと連動したステアリングスイッチ

タッチトレーサーオペレーション

ドライバーが触れているステアリングスイッチの位置を検出し、カラーヘッドアップディスプレイに操作ガイドを表示するタッチトレーサーオペレーションを採用（カラーヘッドアップディスプレイをオフにしている場合は、メーター内に表示します）。手元を見ることなく、前を見ながら、直感的に操作できます。なお、カラーヘッドアップディスプレイのボタン配置はカスタマイズ可能です。



カラーヘッドアップディスプレイ表示



ステアリングスイッチ



シンプルでわかりやすいメーター＆カラーヘッドアップディスプレイ

TFT液晶式メーター

運転中に必要な情報を確実に伝えるためコンテンツの配置を工夫。ナビルート情報、運転支援システム状態、ナビ到着予定時刻、航続可能距離の常時表示に対応しました。



カラーヘッドアップディスプレイ(連動ステアリングスイッチ付)

運転に必要な情報をウインドシールドガラスの視野内に投影するカラーヘッドアップディスプレイ。3つの表示モードをご用意しました。



使いやすさを追求したタッチディスプレイ

14インチタッチディスプレイ

オーディオ(コネクティッドナビ対応)Plus

多くの機能をディスプレイ内のソフトスイッチに集約。スイッチのサイズや形、レイアウト、表示情報など細部までこだわり、画面をタッチする際の操作性に配慮しています。また、空調の温度調整やオーディオの音量操作は、運転時にも使いやすいダイヤルスイッチです。



「運転に集中できるコックピット」のためのレイアウト

シフトレバー & シフトノブ

シフトバイワイヤを採用し、シフトレバーを開発。小気味良い操作感、山谷がはっきりとしたクリック感を追求しました。ショートストロークかつシフト操作のピーク荷重を低減することで、扱いやすく軽快な操作感を実現しています。



センターコンソール

- カップホルダー（昇降式）：さまざまなカップやタンブラーを収納できる、昇降式のカップホルダー。ホルダー底面に滑り止めを兼ねたマットを設定しているため、運転中でも前方から視線をそらさず片手でペットボトルの蓋が開けられます。
- フロントコンソールトレイ：開閉式の大型収納をセンターコンソール前方に配置。
- 収納ボックス：おだけ充電®を設定することが可能。
- リヤ席から温度コントロールも可能。



走りとかつろぎの時間を楽しむシート

フロントシート

負担の少ない姿勢がとれ、長時間の運転でも姿勢の崩れないTNGA骨格を採用するとともに、深吊り構造を取り入れました。表皮を固定する位置をパッド側に深く引き込む深吊り構造により、横から荷重がかかった時の、クッションの座圧変化を低減。コーナリング中の姿勢のすぐれた安定性を実現します。また、運転席から助手席のポジション調整ができるように、助手席の内側の肩口に操作スイッチ*を設定しました。

* 設定は“version L”のみ。



後席4:2:4分割可倒式シート (電動リクライニング&電動格納機能/ベンチレーション機能付)

“version L” RX500h“F SPORT Performance” RX350“F SPORT”*

リヤシートはシートバックの断面の変更により頭部の揺れを抑え、酔いにくいシート形状としています。荷物の数や大きさに合わせてスペースを拡大する際には、タッチディスプレイ内のソフトスイッチおよびラゲージルーム内のスイッチ操作により後席シートバックの格納・引き起こしが可能です。

* 後席4:2:4分割可倒式シート(電動リクライニング&電動格納機能/ベンチレーション機能付)は輻射ヒーター(運転席・助手席)＋後席シートヒーターと同時装着となります。

※格納・引き起こしは、後席シート側面のスイッチでも操作可能です。



上品さとおもてなしの心を込めた光の演出

インテリアイルミパッケージ

室内の造形や素材を美しく魅せる間接照明を設定。コックピット全体のイルミネーションで室内空間を彩ります。照明の色は、美しい自然現象などから着想した14色のテーマカラーに加えて、お好みに合わせて選べる50色のカスタムカラーを設定。気分に合わせて自由に変更できます。



インテリアイルミパッケージのおすすめ14色(テーマカラー)

室内イルミネーションのテーマカラー

癒し

リラックス

覚醒

集中

高揚感



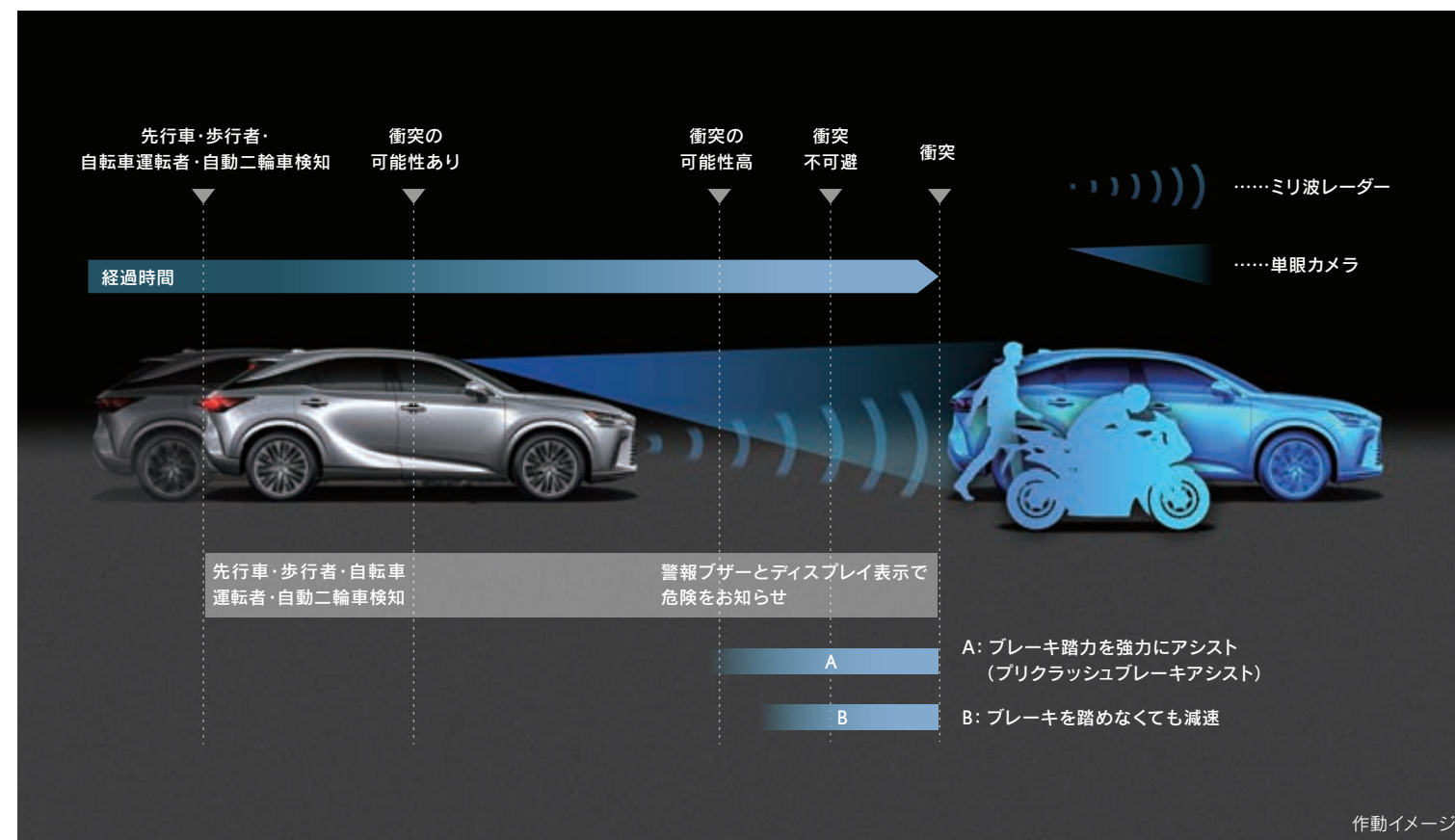
幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ〔1〕

プリクラッシュセーフティ

（歩行者〔昼夜〕・自転車運転者〔昼夜〕・自動二輪車〔昼〕検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー＋単眼カメラ方式）

進路上の車両、歩行者、自転車運転者、自動二輪車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。衝突の可能性が高いとシステムが判断した場合、ブザーとディスプレイで危険をお知らせ。ブレーキを踏めた場合はブレーキ踏力をアシスト、踏めなかった場合は自動的にブレーキを作動させることで、衝突回避を支援、あるいは衝突被害の軽減に寄与します。なお、対向車に対しては正面から衝突する可能性が高いとシステムが判断したとき、警報およびブレーキを作動させることによって、被害軽減を支援します。

※対向車に関しては、正面衝突、相手車逸脱による対向車との衝突に対応。プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



※プリクラッシュブレーキは、対車両の場合は自車速度約5km/h～180km/h、対歩行者、自転車運転者の場合は自車速度約5km/h～80km/hで作動します。また、本機能はドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者や自転車運転者の状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。数値は社内測定値。

Lexus Safety System +を安全にお使いいただく上での留意事項説明

Lexus Safety System +は予防安全パッケージです。

ご契約に際し、Lexus Safety System +、およびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。

ご使用になる際のお客さまへのお願い

- 運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。
- 各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- 車両姿勢が変化する架装・改造や、各システムのカメラ・センサーを遮るような架装・改造を行うと、各システムが正常に作動せず、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- ご使用の前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。

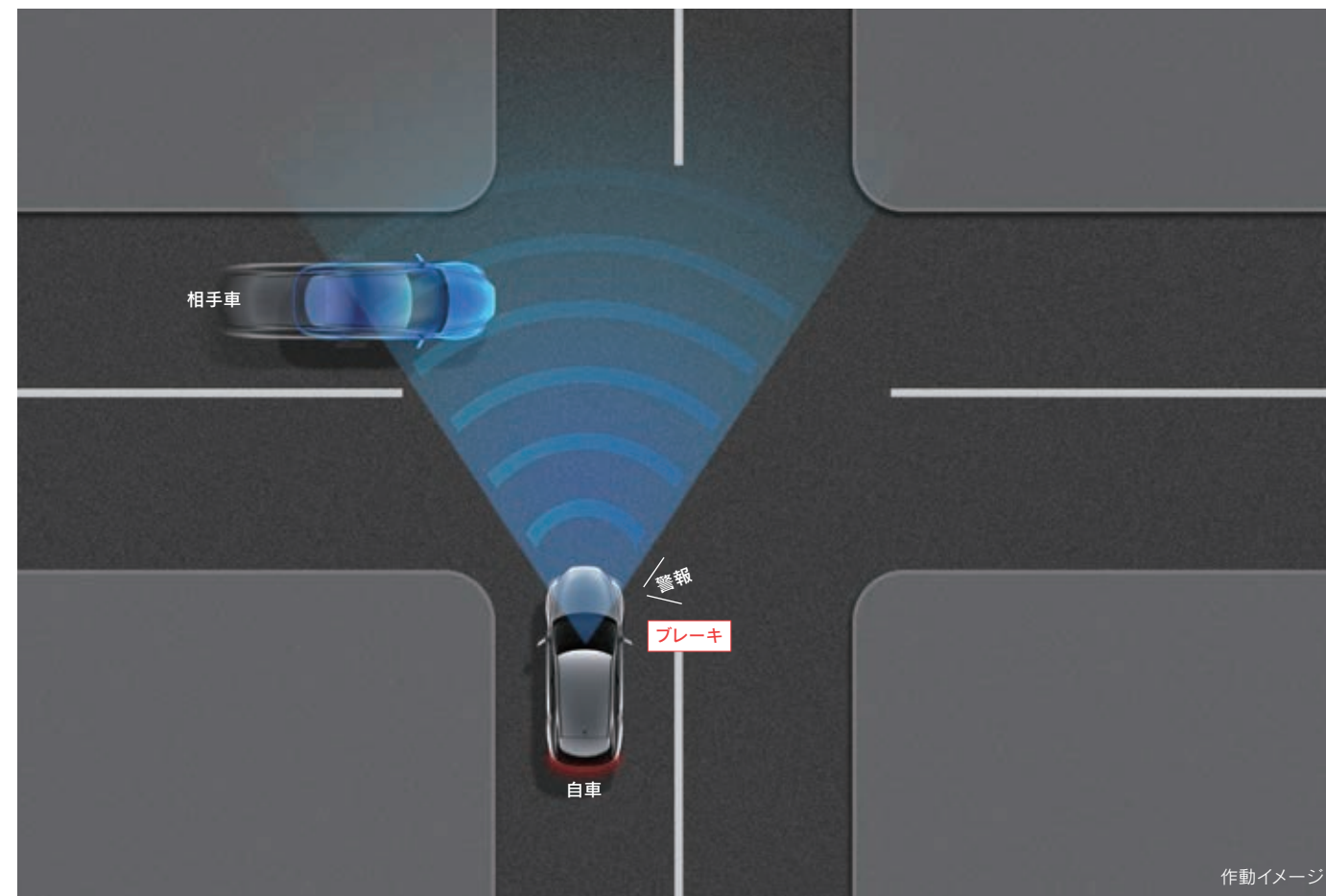
幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ〔2〕

＜交差点衝突回避支援（出合頭車両）＞

従来のプリクラッシュセーフティの作動範囲に加え、交差点で交差する車両・自動二輪車に対しても、衝突回避の支援を行います。衝突する可能性が高いとシステムが判断したとき、警報およびブレーキを作動させることによって、被害軽減を支援します。

※交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。

※プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



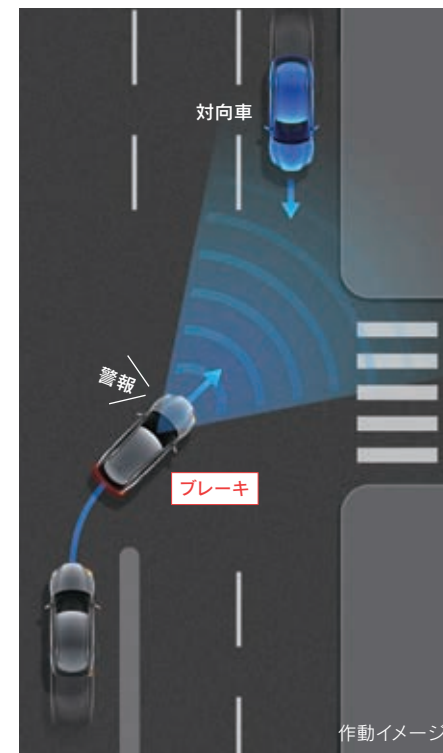
＜交差点衝突回避支援（右左折）＞

交差点右折時に直進してくる対向車（隣接2レーンまで）および右左折時に横断してくる歩行者・自転車運転者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報およびブレーキを作動させることで、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、プラスサポートモード中の場合は、右折時の対向車に対してより早いタイミングで表示とブザーで接近を伝えます（交差点対向車注意喚起）。

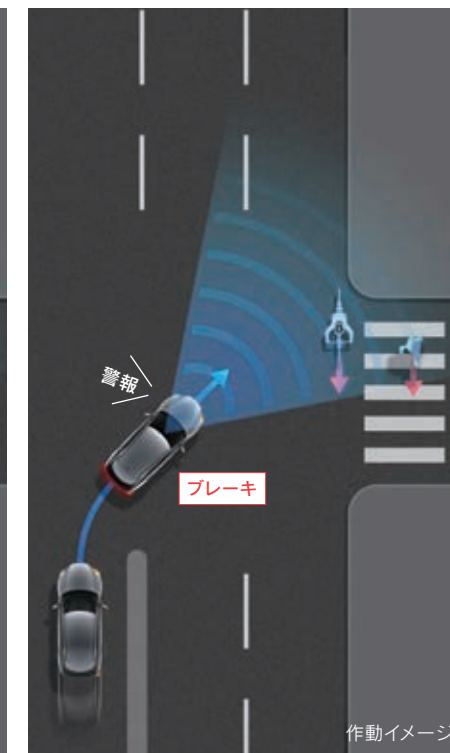
※交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。

※プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

■右折時の対向車



■右左折後の横断歩行者・自転車



■交差点対向車注意喚起（プラスサポートモードのみ）



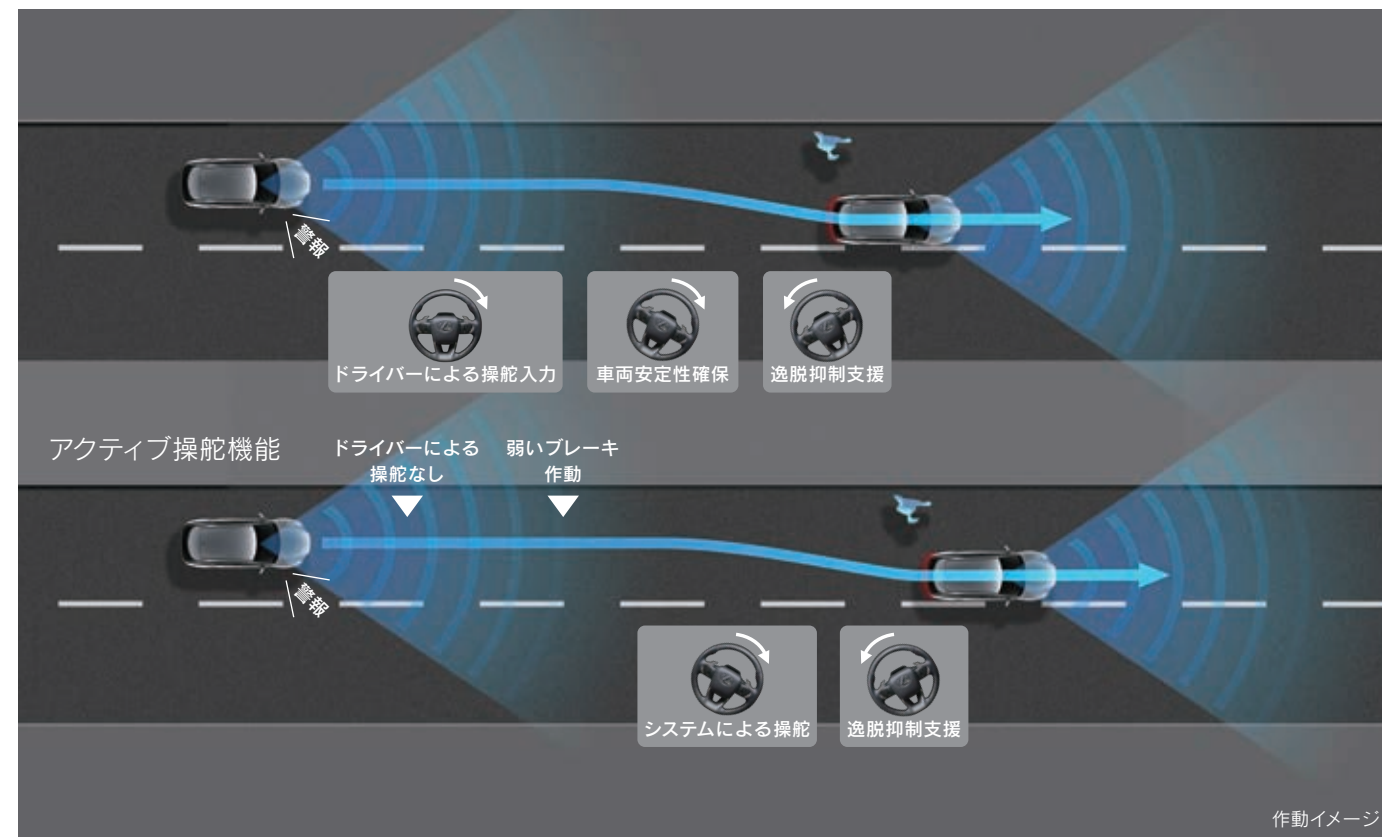
幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ [3]

＜緊急時操舵支援＞

歩行者、自転車運転者、自動二輪車、車両と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合で、ドライバーの回避操舵があったとき、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。また、ドライバーによる操舵がなくてもシステムが弱いブレーキをかけながら操舵を行い、車線内での衝突回避を支援するアクティブ操舵機能を設定しています。

※回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。

※横断歩行者など一定以上の横速度を持った対象には作動しない場合があります。



作動イメージ

＜低速時加速抑制＞

低速時の自車の直前にある壁、歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、エンジン出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、衝突が回避され、かつ車両が停止した場合、ドライバーがアクセルまたはブレーキ操作をするまでブレーキ力を保持します。

※パーキングサポートブレーキ(前後方静止物) [PKSB]の代替機能となるシステムではありません。



作動イメージ

幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ〔4〕

＜フロントクロストラフィックアラート〔FCTA〕＞

交差点に進入する際など、左右から接近する車両を検知すると、カラーヘッドアップディスプレイで車両が近づいてくる方向をアニメーションで表示し、ドライバーが気づきやすい注意喚起を行います。車両が接近しているにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合は、表示とブザー音で、さらに注意を促します。

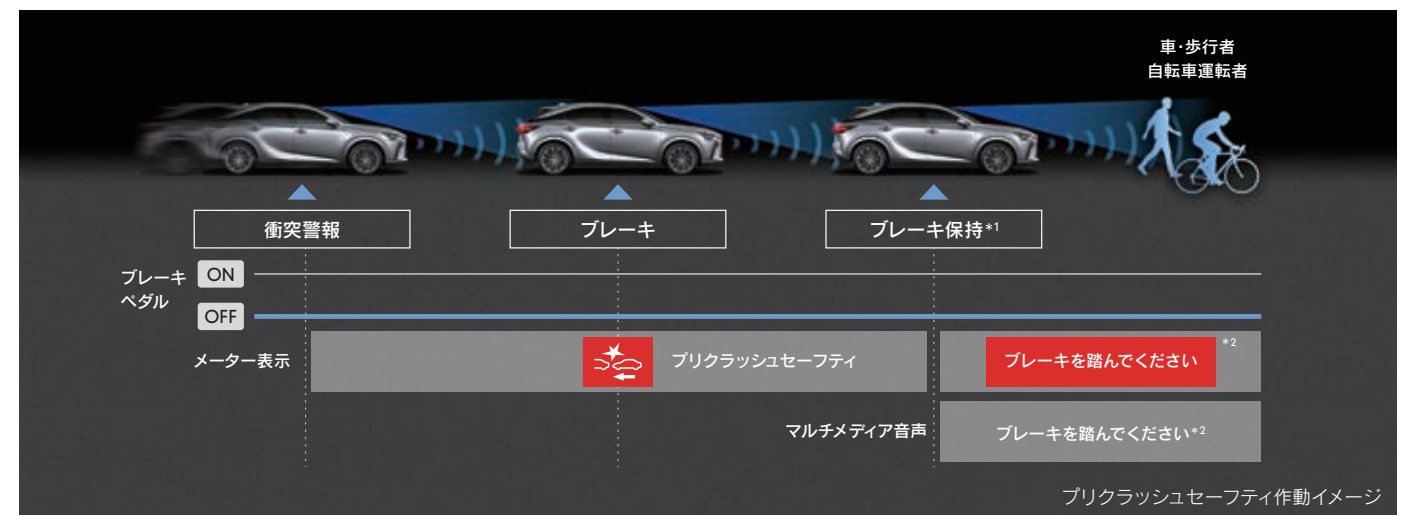
※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※フロントクロストラフィックアラート〔FCTA〕はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。



＜音声発話（プラスサポートモードのみ）＞

下記のシーンにおいて、メーター表示と音声発話を行いドライバーへ通知します。



*1. 衝突前に車両が停止した場合のみ作動。

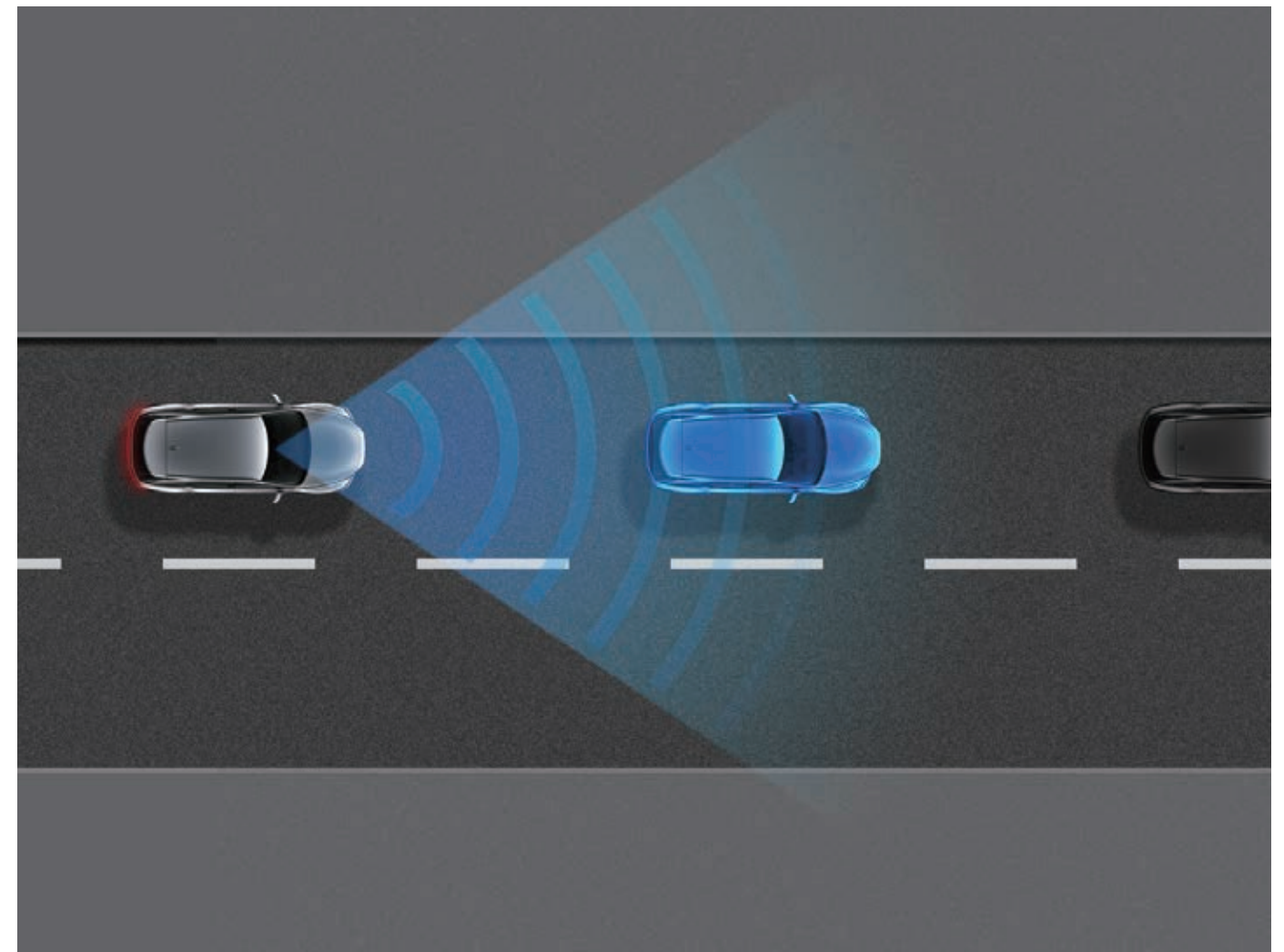
*2. プリクラッシュセーフティの作動状況によって上記の通りにならない場合があります。

快適なクルージングをサポートするレーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、設定した車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。高速道路の渋滞走行時など、停止・発進を繰り返すシーンで、ドライバーの運転負荷を大幅に軽減します。また、ミリ波レーダーおよび単眼カメラの検知範囲拡大などにより前方認識範囲を拡大。先行車認識、進路判定、割り込み車検知などに対し、すぐれた認識性能を確保しています。また、約80km/h以上でウinker操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または、車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施。スムーズな追い越しや車線変更が行えるようにしました。さらに、レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると、早期に速度抑制を開始するカーブ速度抑制機能を装備しています。また、レーダークルーズコントロール作動中に、音声対話サービスを使用して、設定車速と車間設定を変更できます。なお、制御の開始、車間制御モードと定速制御モードの切り替えを、シンプルなスイッチ操作で行うことができ、すぐれた使用性も追求しています。

※本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



快適なクルージングをサポートしてくれるLDA / LTA / LCA

レーンディパーチャーアラート[LDA]

車線逸脱の可能性をドライバーにお知らせします。システムのON/OFFは、タッチディスプレイにて行うことができます。

<車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能>

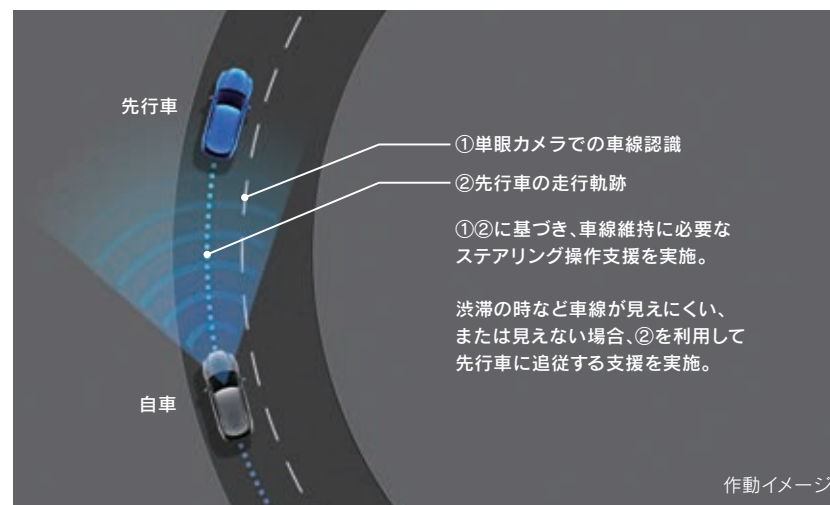
車線から逸脱するおそれがある場合にカラーヘッドアップディスプレイ、メーターへの表示、およびステアリングの振動または警報ブザーにより警告するとともに、車線からの逸脱を避けるためのステアリング操作を支援します。また、ブラインドスポットモニター[BSM]と連携して方向指示灯の点滅中であっても、隣の車線を走行中の車両と衝突する可能性があるかと判断した場合、車線逸脱警報/抑制機能が作動し、音声でお知らせします。さらに、歩行者や駐車車両を避けるための意図的な車線逸脱と判断した場合は車線逸脱警報/抑制機能の作動を抑える機能を採用しました。車線だけでなくアスファルトと草・土などの境界や縁石、ガードレールなどの構造物も認識対象としてシステムが作動します。

レーントレーシングアシスト[LTA]

高速道路や自動車専用道路を走行中、レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)の作動時、車線維持に必要なステアリング操作支援を行います。なお、システムのON/OFFは、ステアリングホイール上に設置されたメインスイッチで行うことができます。

<車線維持支援機能>

緩やかなカーブで操舵を支援し、滑らかにふらつき少なくレーン中央をキープする走行が可能です。車線が検出困難な場合でも先行車に追従する支援を行います。また、シーンに合わせて車線維持のトレース位置を走路中央からオフセットする制御を採用。隣接車線の車両を追い抜いたり、路外の構造物との距離が近い場合などは、一般的なドライバーの運転と同様に、走路中央よりも回避側にトレース位置をオフセットします。

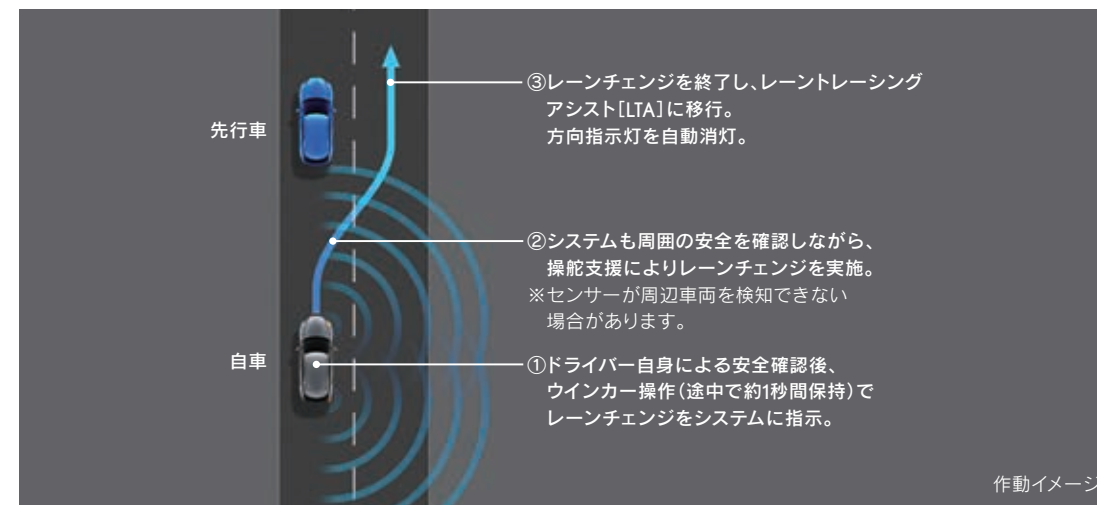


作動イメージ

レーンチェンジアシスト[LCA]

高速道路や自動車専用道路(一部を除く)を走行中、車線維持支援機能が作動中にレーンチェンジのための操舵、加減速、車線変更先車両監視の支援を行います。ドライバーのウインカー操作が支援開始の合図となり、レーンチェンジの操舵支援を行います。

※レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、運転者はつねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。 ※故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。 ※安全性の観点から、ドライバーはステアリングを持ち続ける必要があります。手を放すと、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が停止します。 ※例えば次のような条件下では、レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しないおそれがあります。 ●車線または走路の認識が困難なシーン(悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分合流付近など) ●タイヤに変化がある時(応急用タイヤ、タイヤチェーン装着時など) ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。 ●車線を見失った時 ●ドライバーの追加運転操作を検知した時(ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など) など ※レーンディパーチャーアラート[LDA]は約50km/h以上で作動します。路外の構造物に対しては約35km/h以上で作動します。ただし、レーントレーシングアシスト[LTA]支援中は約50km/h未満でも車線逸脱警報機能が作動します。 ※レーンチェンジアシスト[LCA]は約85km/h～130km/hで作動します。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。 ※レーンチェンジアシスト[LCA]はナビゲーションにて自動車専用道路と認識していない場合には作動しません。 ※作動車速以上で走行しドライバーの目で車線が見える場合でも、山間部や市街地などに見られる次のような状況では、レーンディパーチャーアラート[LDA]が作動しない、または安定して作動しない場合があります。 ●急カーブや急勾配を走行する時 ●車線幅が狭い、または変化している時 など ※レーントレーシングアシスト[LTA]が先行車に追従する支援を行う場合、先行車が車線を右、または左に片寄って走行、または車線変更した時は、先行車の位置に合わせて自車も片寄って走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。先行車がふらついた時は、自車もふらついて走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。 ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされず、レーンチェンジアシスト[LCA]が作動しません。 ●ステアリング手放し警告をしている場合 ●レーンチェンジアシスト[LCA]が作動できない条件下で、一定時間ウインカーの使用を継続した時 など ※例えば次のような条件下では、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しない場合があります。 ●周辺車両が接近している時 ●周辺車両が大型車(トラック、バス、トレーラーなど)、二輪車などの場合 ●速度差が大きい追い越し、追い越され時 など ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジ中であってもレーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。 ●周辺車両が接近している時 ●ステアリング手放し警告をしている場合 など



作動イメージ

道路標識の見落としを減らすロードサインアシスト

ロードサインアシスト[RSA]

単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」「転回禁止」の道路標識を、メーターに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知します。それらにより、道路標識などの見落としを減らし、安全運転を促します。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



うっかりにも夜道にも万ーにも備える、幅広いサポート

発進遅れ告知機能[TMN]

信号の表示や先行車の動きをミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点先頭で停止時に信号の停止表示が解除されても自車が停止し続けた場合、または、先行車が発進し一定距離を走行してもなお自車が停止し続けている場合に、メーター表示、およびブザーなどでお知らせします。



※右折矢印信号も検知可能です。

※シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが「N」の時、またはレーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)機能で自車が停止した場合、さらにシフトポジションが「D」の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。

※先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFFおよび通知タイミングの変更が可能です。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

ブレードスキャン®アダプティブハイビームシステム[AHS]

夜間の視認性を飛躍的に高めるブレードスキャン®AHS。高速回転するブレードミラーにLEDの光を反射させ、その残像効果によって滑らかに前方を照らします。また、ブレードミラーの回転に合わせてLEDの点灯・消灯を制御することで、照射エリアと遮光エリアをきめ細かく調整。遠方の歩行者や路肩、標識などをより早く認知できる配光を実現します。さらに、先行車や対向車に直接ハイビームを当てないように部分的に遮光するなど、夜間走行時のストレスを軽減し、安全運転に寄与します。

※本機能はドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

ドライバー異常時対応システム

レーントレーシングアシスト[LTA]制御中にドライバーの無操作状態が継続している場合、音と表示と減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザード・ホーンで車外に異常を報知しながら自車線内に減速停車し、自損・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解錠やヘルプネット®*自動接続による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

*ヘルプネットはG-Linkに含まれるサービスです。G-Linkのご利用には別途契約が必要となります。

※ドライバー異常時対応システムは自動車専用道路(一部を除く)を約50km/h以上で走行している場合に作動します。体調異常を直接検知できるわけではないため、システムが正常な運転操作と判定した場合は作動しません。

ドライバーの状態を検知して注意喚起を行うドライバーモニター

ドライバーモニター連携

ドライバーの不適切な運転状態（脇見、漫然、居眠り）が要因の事故を低減するために、ドライバーの状態を確認し、不適切な状態であると推定された場合、素早く注意喚起を行います。
顔向き検知、開閉眼検知に加え、視線を検知することにより、顔向きだけでは検知できない脇見シーン（例えば、正面を向いて視線を落として携帯を見るようなシーン）も検知することができます。



メーターディスプレイの警告表示

< 脇見等を検知した場合 >

システムが脇見や閉眼状態であると判断した場合、メーター表示やブザー音で注意喚起。



脇見



閉眼

< ドライバーモニター連携が加わった機能 >

- ・プリクラッシュセーフティ
- ・レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）
- ・レーンディパーチャーアラート[LDA]
- ・ドライバー異常時対応システム

留意事項：ドライバーモニターが正常に作動しないおそれがある状況

次のような状況のとき、ドライバーモニターカメラは運転者の顔を検知できず、機能が正常に作動しないおそれがあります。

- 炎天下での駐車後など、車内が高温のとき
- 強い光（太陽光や後続車のヘッドランプ光など）がドライバーモニターカメラにあたっているとき
- 周囲の構造物の影響などで、車内の明るさがひんぱんに変化しているとき
- 強い光（太陽光や対向車のヘッドランプ光など）が運転者の顔にあたっているとき
- 眼鏡・サングラスのレンズに光が映り込んでいるとき
- 助手席や後席の乗員が身を乗り出すなど、ドライバーモニターカメラの検知範囲に複数の顔があるとき
- 前に身を乗り出したり、窓から顔を出したりするなど、顔がドライバーモニターカメラの検知範囲から外れているとき
- ステアリングやステアリングを握る手・腕などでドライバーモニターカメラが隠れたとき
- 帽子を深く被っているとき
- 眼帯を着用しているとき
- 眼鏡をかけているとき
- 赤外線を通しにくいサングラスをかけているとき
- コンタクトレンズをつけているとき
- マスクを着用しているとき
- 笑ったり、眼を細めたりしているとき
- 眼・鼻・口や、顔の輪郭が隠れているとき
- 眼・鼻・口・顔の輪郭が判定できなくなるような化粧をしているとき
- 眼鏡・サングラスのフレームや髪などで眼が隠れているとき



警告

安全にお使いいただくために

- ドライバーモニターは運転者の不注意行動や姿勢崩れを未然に防ぐものではありません。
つねに周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。
- ドライバーモニターは運転者の眠気を解消するものではありません。
集中力の低下や眠気を感じたら、適度に休憩や仮眠を取り、安全運転に努めてください。

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト [1]

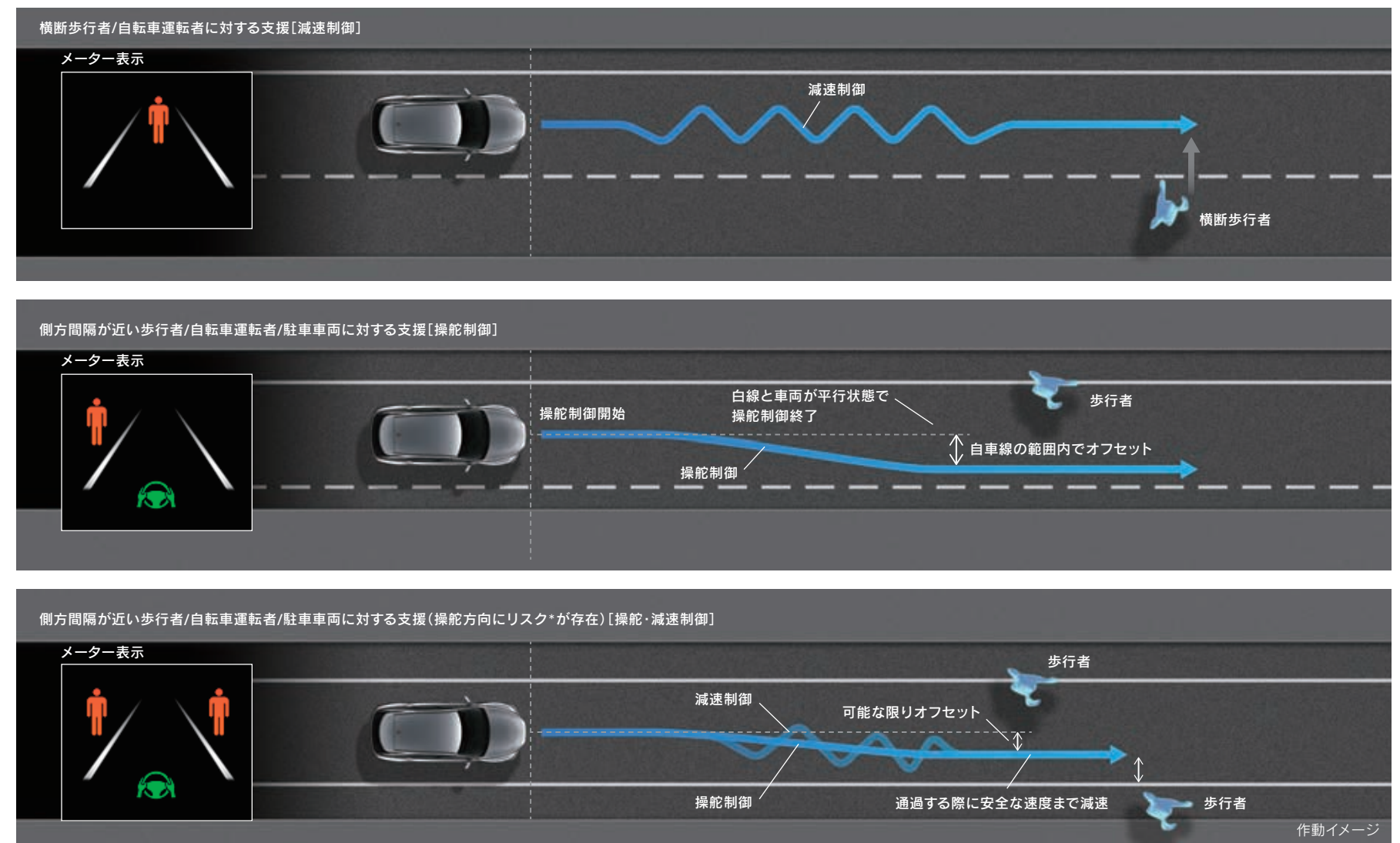
プロアクティブドライビングアシスト [PDA]

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないように運転操作をサポートし、ドライバーの安心につなげます。さらに先行車や前方のカーブに対して減速操作をサポートし、頻繁な踏みかえ操作を軽減することにより、一般道などのシーンでドライバーの運転に寄り添いやさしくサポートする機能です。以下5つを備え、運転状況に応じて適切な操作をサポートします。

1. 歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する操舵・減速支援

リスクを先読みし、危険に近づきすぎないようにステアリング・ブレーキ操作をサポートします。

※本支援は自車速が約30km/h～約60km/hのときに作動します。



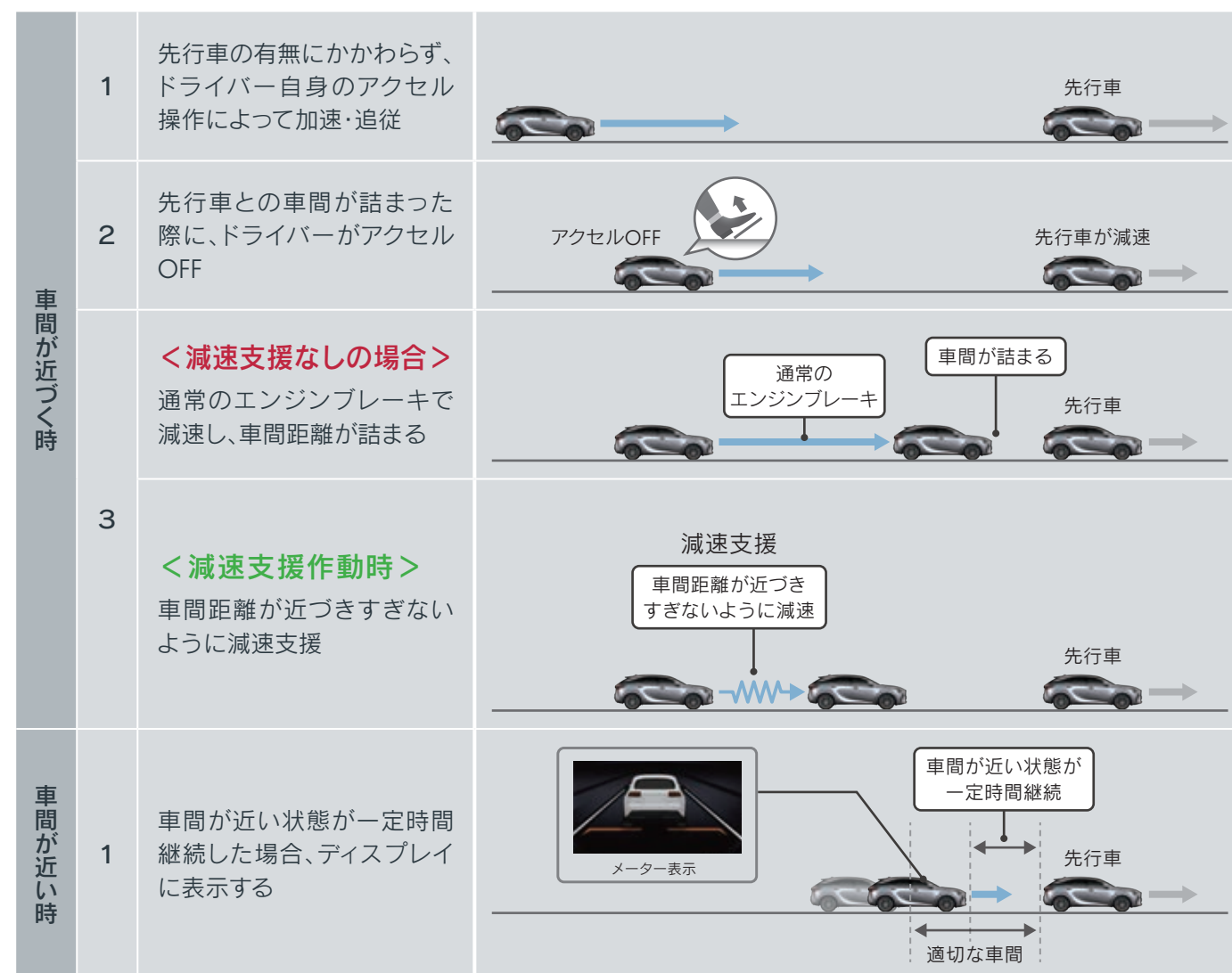
* 歩行者/自転車運転者/周辺車両

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト〔2〕

2. 先行車に対する減速支援

先行車や隣接車の割り込みを検出した時、ドライバーのアクセルOFFに応じて、車間距離が近づきすぎないように緩やかに減速します。

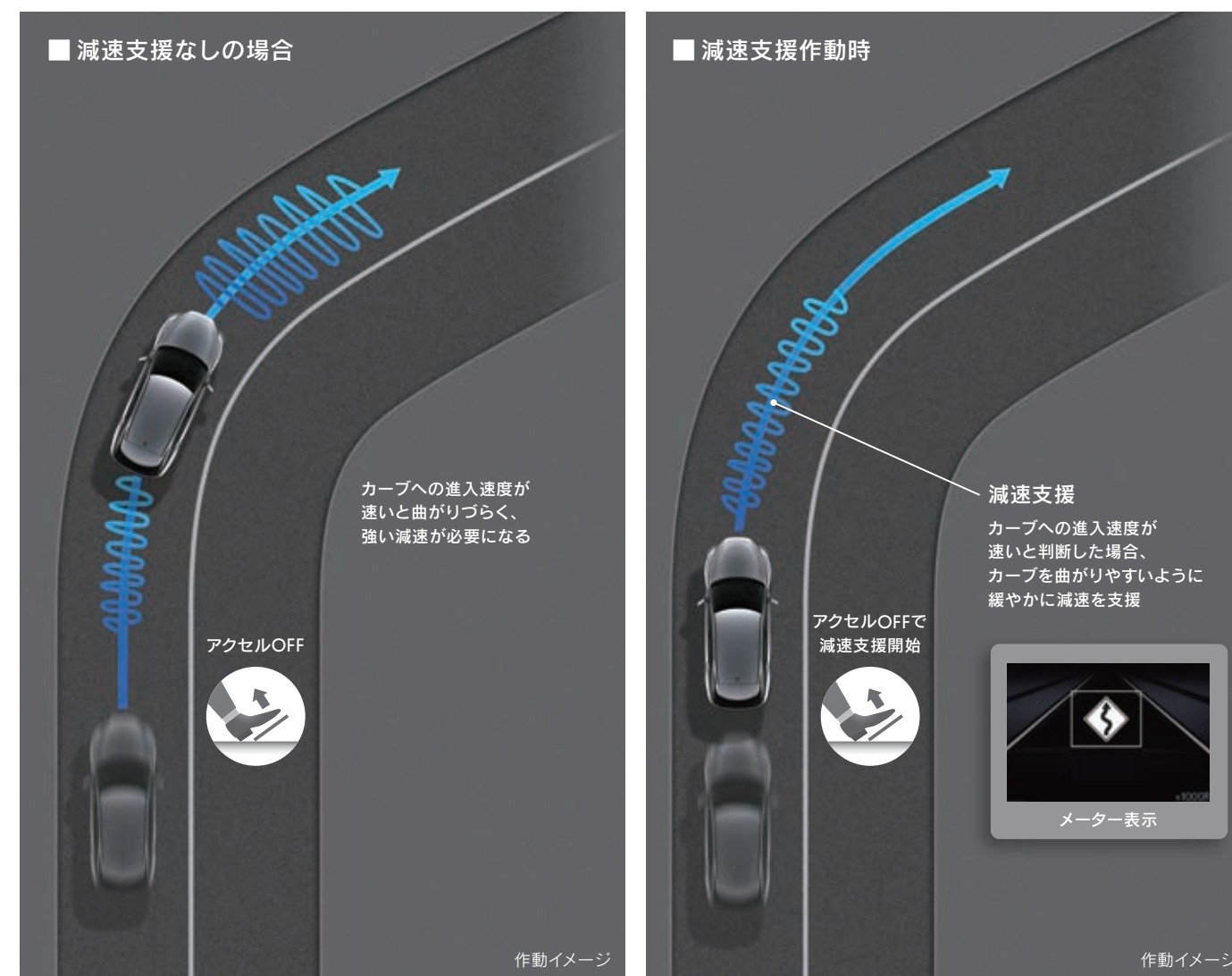
※約15km/hまで減速すると、システムによるブレーキアシストは停止します。



作動イメージ

3. カーブに対する減速支援

前方のカーブに対して自車の速度が速いと判定した場合、ドライバーのアクセルOFFに応じて緩やかに減速します。



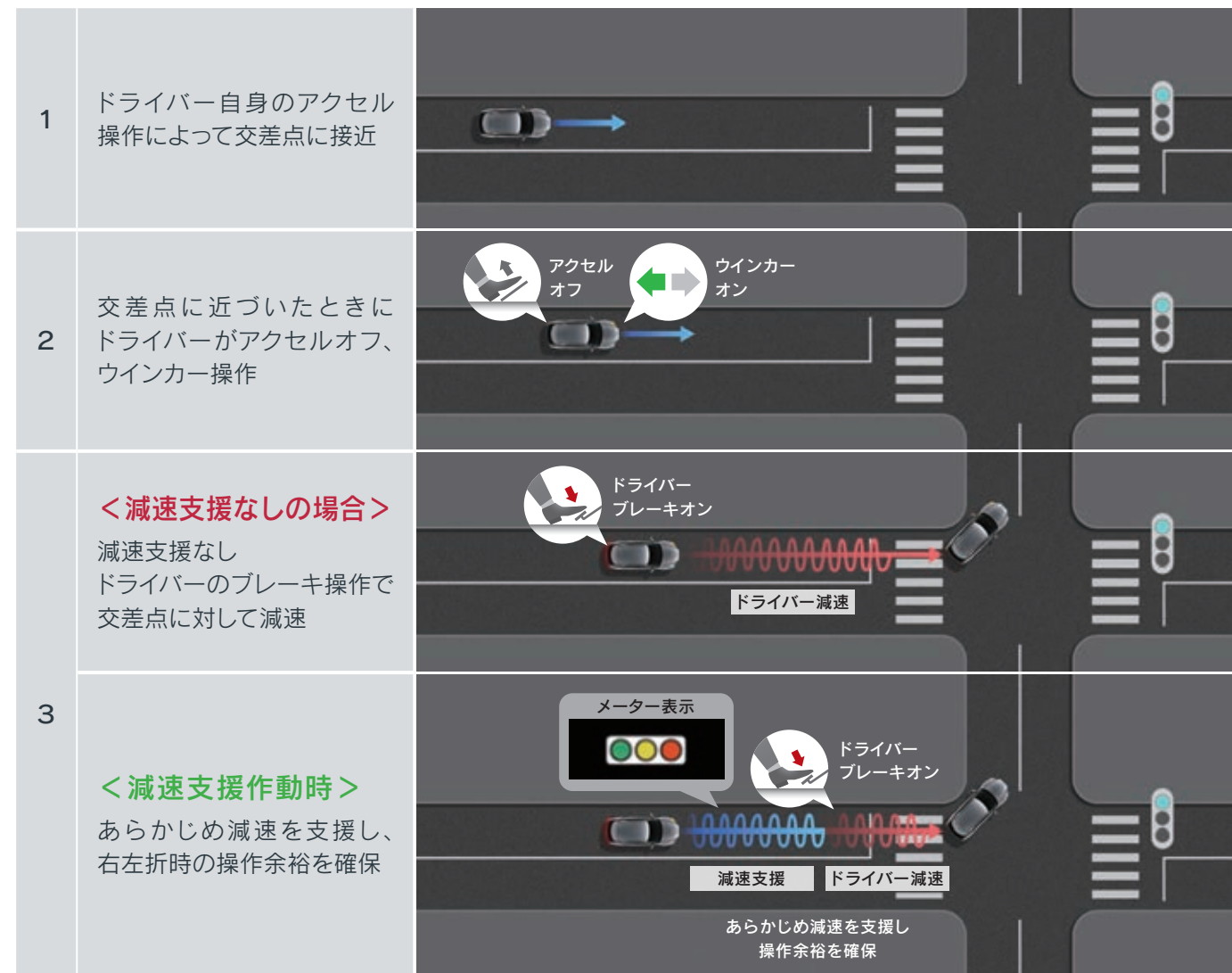
作動イメージ

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト [3]

4. 信号交差点に対する右左折時減速支援

信号交差点への接近を検出した時、ドライバーのアクセルOFFとウインカー操作に応じて、緩やかに減速します。

※本支援は自車速が約30km/h～約80km/hのときに作動します。



作動イメージ

5. 車線内走行時常時操舵支援

ドライバーの操作を先読みして、ステアリング反力を変化させることで、不要な操作を抑えたり、操作遅れを防止し、スムーズな走行をサポートします。また、反力変化のみでステアリングを自動で回すことはありません。



作動イメージ

システムが認知・判断・操作を支援するLexus Teammate Advanced Drive (渋滞時支援) を全車に標準装備

一部の高速道路・自動車専用道路をレーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)、およびレーントレーシングアシスト[LTA]を作動させての運転中、渋滞(0-40km/h)になるとドライバーが周囲の監視をしているなど一定の条件を満たしていると、システムが認知・判断・操作を支援します。

・支援開始

Lexus Teammate Advanced Drive (渋滞時支援) は、渋滞を検知するとマルチインフォメーションディスプレイ表示によるお知らせの後、自動的に支援を開始します。渋滞を検知し、ドライバーが周囲を監視している状態で自車速度が約40km/h以下になるとマルチインフォメーションディスプレイに“Advanced Drive”と表示し、車線維持・加減速・停車・発進を支援します。



・支援終了

渋滞が解消し、Lexus Teammate Advanced Drive (渋滞時支援) 終了時は、ドライバーにハンドル操作を促すために、マルチインフォメーションディスプレイの表示とブザーで通知し、支援を終了します。



⚠ 警告: Lexus Teammate Advanced Drive (渋滞時支援) を安全にお使いいただくために

- ・システムの作動中は、ドライバーモニター監視のもと、手を離して運転することができますが、自動で運転するシステムではありません。システムを過信せずつねに周囲の状況を把握し、必ず安全確認をしながら運転してください。
- ・周囲の状況・道路の状態・ドライバーの状態によっては作動しないことがあります。
- ・状況に応じてディスプレイ表示でハンドルの操作を促すことがあります。その際はただちにドライバー自身でハンドル・ブレーキ・アクセルの操作を行い、安全を確保してください。
- ・認識性能・制御性能には限界があるため、システム作動中であってもドライバー自身の操作で安全を確保する必要があります。例えば、自車の前方に割り込み、工事区間、落下物等のシーンでは、必要に応じて自らハンドル・ブレーキ・アクセルを操作してください。

さまざまな駐車シーンに対応するLexus Teammate Advanced Park [1]

Lexus Teammate Advanced Park (リモート機能付)

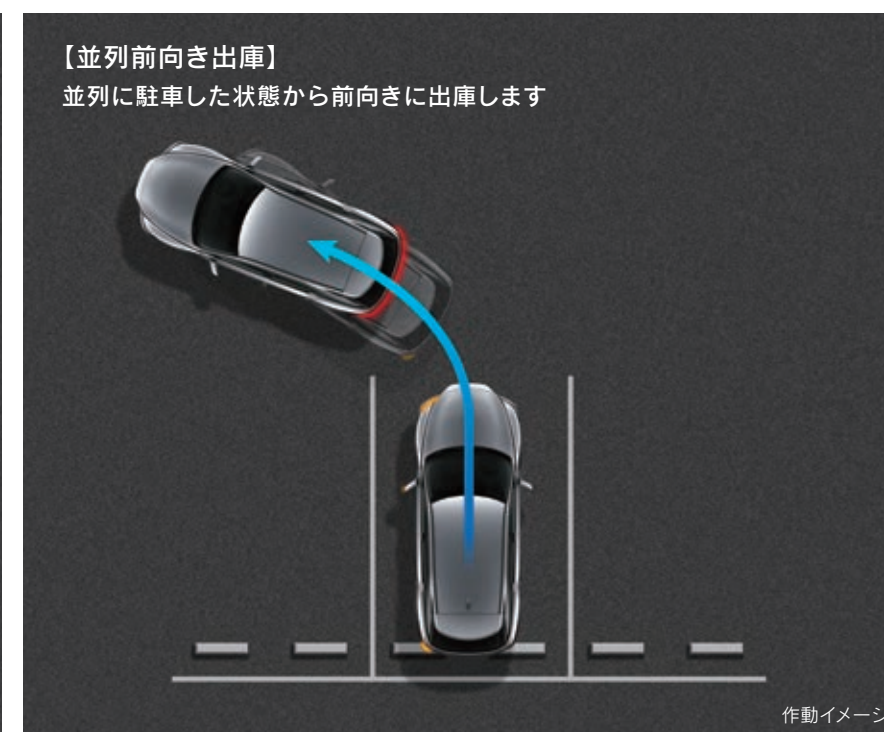
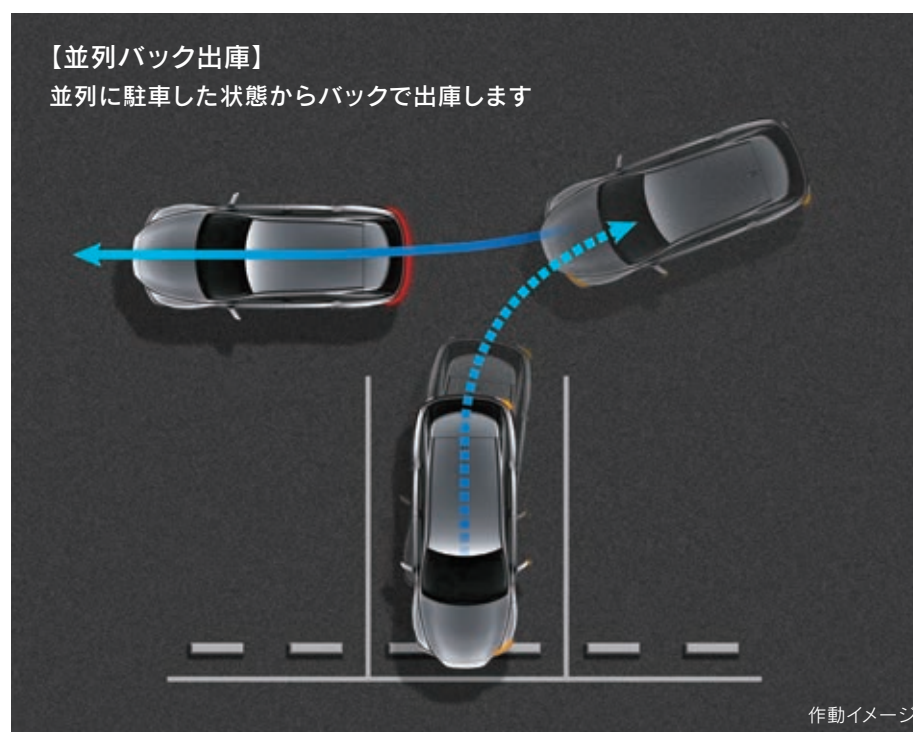
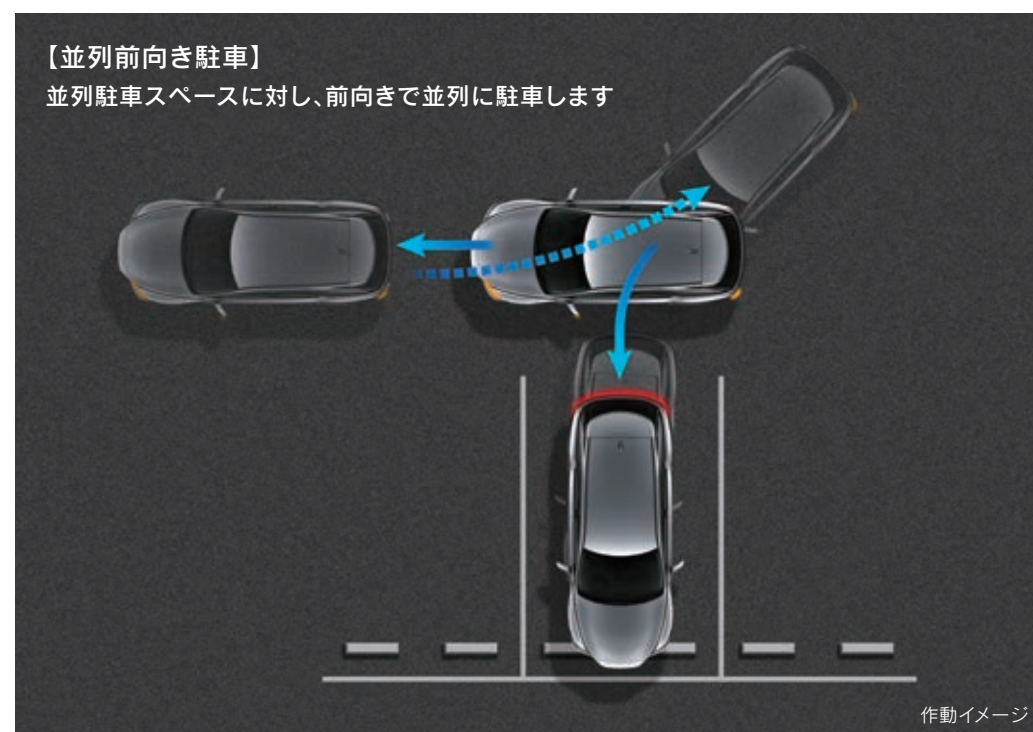
"version L"

RX500h "F SPORT Performance"

RX350 "F SPORT"

並列バック駐車、縦列駐車・出庫、区画線のない駐車（メモリー機能）に加えて、並列シーンでの前向き駐車、バック出庫、前向き出庫が可能です。カメラと超音波センサーを融合し全周囲を監視することで、適切に認知、判断、操作を支援。ステアリング・シフト・アクセル・ブレーキの全操作を車両が支援するとともに、俯瞰映像に車両周辺の死角や目標駐車位置などをつねに表示し、スムーズな駐車を実現しました。駐車したいスペースの横に停車後、メインスイッチを押して車両周辺と駐車スペース*を確認し、ディスプレイ画面上の開始スイッチを押すとスムーズに駐車を開始します。障害物の位置をディスプレイのカメラ映像上に表示することで、ドライバーに周辺状況をわかりやすく伝えます。障害物に接触する可能性がある場合は、警告するとともにブレーキ制御で接触回避を支援します。

■ 並列バック駐車、縦列駐車・出庫、区画線のない駐車（メモリー機能）に加えて、下記の支援シーンに対応



* 駐車スペースが複数ある場合は変更できます。

※ パーキングサポートブレーキ（周囲静止物）と同時装着となります。

※ Advanced Park（リモート機能付）はあくまで運転を支援する機能です。Advanced Park（リモート機能付）を過信せず、必ずドライバーが責任を持って周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。

※ Advanced Park（リモート機能付）は駐車環境や周辺状況によっては使用できない場合があります。

※ 字光式ナンバープレートは装着できません。

■ = 標準装備

□ = メーカーオプション

さまざまな駐車シーンに対応するLexus Teammate Advanced Park [2]

Advanced Parkのリモート機能

“version L” RX500h“F SPORT Performance” RX350“F SPORT”

車外から専用スマートフォンアプリ「Remote Park」を操作*することで、遠隔で駐車、出庫が可能となるリモート機能を設定しました。並列・縦列駐車および出庫が可能。また、トランクの荷物を取り出すシーンなどにおける前後移動にも対応しています。不慣れな場所、狭い場所での駐車をサポートし、乗り降りのわずらわしさを低減します。スマートフォンで素早く簡単操作できる使い勝手の良さと、お客さまがストレスを感じない時間でシステムが起動するスムーズな支援をめざしました。

*スマートフォン操作は、電子キーを携帯したドライバーが行う必要があります。また、デジタルキーをご購入の方についても、電子キーを携帯する必要があります。

※パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)と同時装着となります。

※機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。



周辺監視システムの拡充

安心降車アシスト

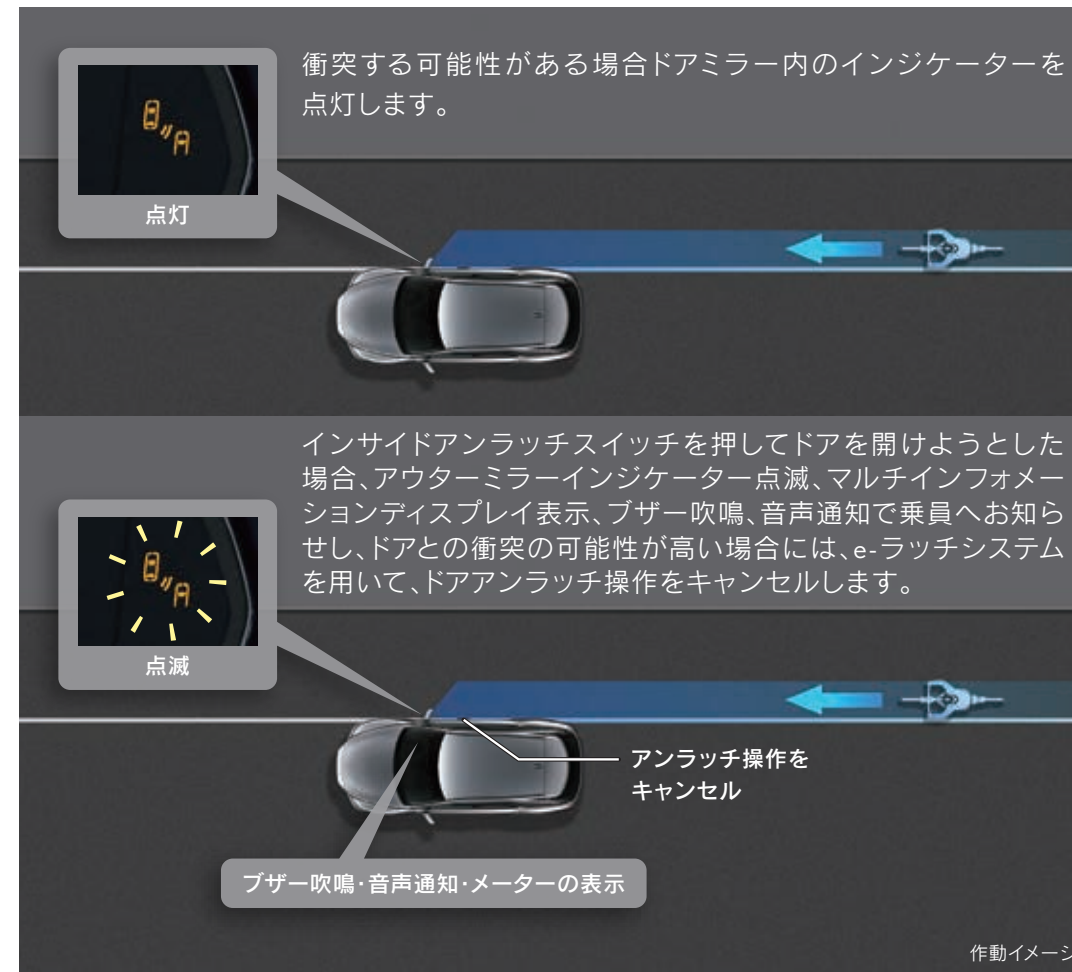
(ドアオープン制御付) [SEA]

降車時、ブラインドスポットモニター [BSM] のセンサーを活用し、後方からの自転車を含む接近車両などを検知。開放後のドア、もしくは降車した乗員と衝突する可能性があるとしてシステムが判断した場合、ドアミラー内のインジケータを点灯させ注意を促します。また、インサイドアンラッチスイッチを押してドアを開けようとした場合、アウターミラーインジケータ点滅、マルチインフォメーションディスプレイ表示、ブザー吹鳴、音声通知で乗員へお知らせし、ドアとの衝突の可能性が高い場合には、e-ラッチシステムを用いて、ドアアンラッチ操作をキャンセルします。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※安心降車アシスト(ドアオープン制御付) [SEA]、ブラインドスポットモニター [BSM] はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

■安心降車アシスト(ドアオープン制御付) [SEA]



ブラインドスポットモニター [BSM]

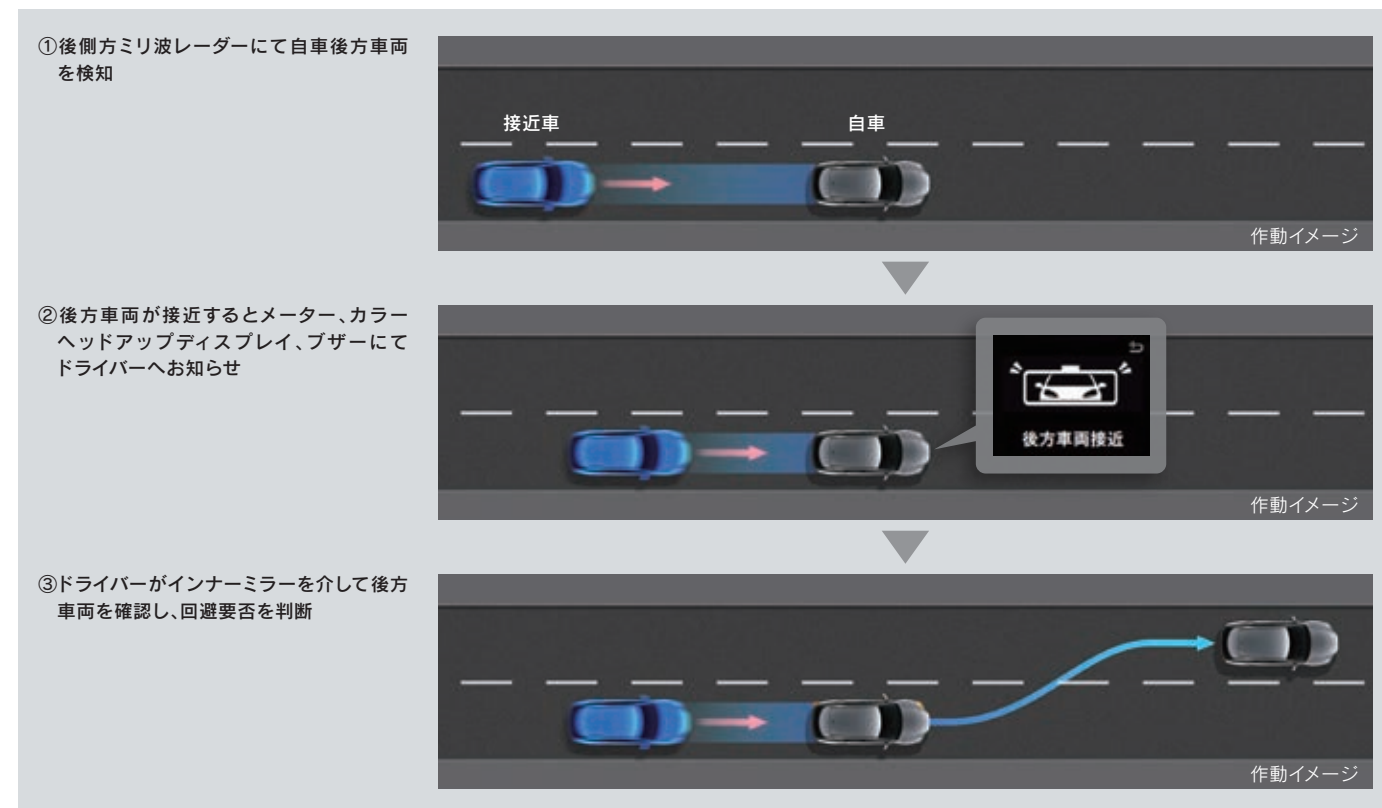
ブラインドスポットモニター [BSM] は、走行中、ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約70m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラー内のインジケータが点灯、車両を検知した状態でウインカーを操作するとインジケータが点滅するとともにブザーが吹鳴し、より注意を喚起します。



後方を見守ってくれる安心のアシスト

後方車両接近告知

ブラインドスポットモニター[BSM]の後側方ミリ波レーダーで自車後方の車両を検知し、後方車両が接近した場合には、メーターやカラーヘッドアップディスプレイ、ブザーにてお知らせ。インナーミラーへ視線誘導し、後方車両の回避要否の判断をアシストします。

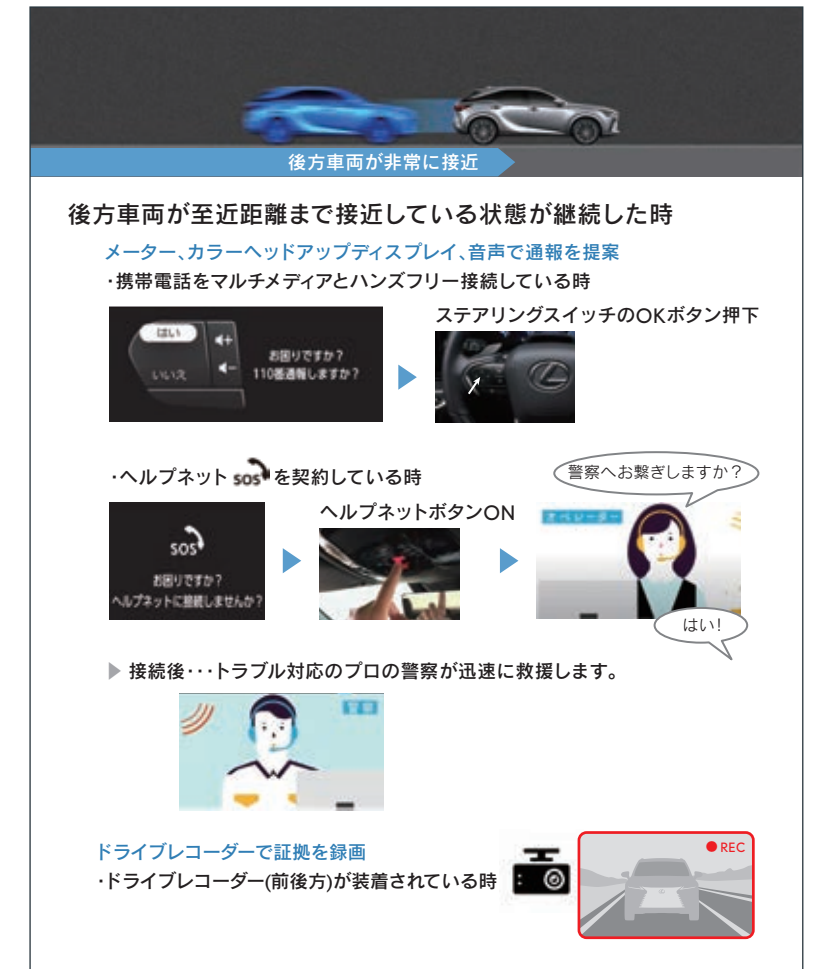


※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※後方車両接近告知/周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)

後方車両が非常に接近した場合、システムからドライバーに警察もしくはヘルプネット®への接続を提案。対処方法をお伝えします。また、ドライブレコーダー(前後方)装着時には、常時記録に加えて「イベント記録とお知らせ」を実施。状況を自動録画し、専用記録領域へ保存されるので上書きされにくくなります。



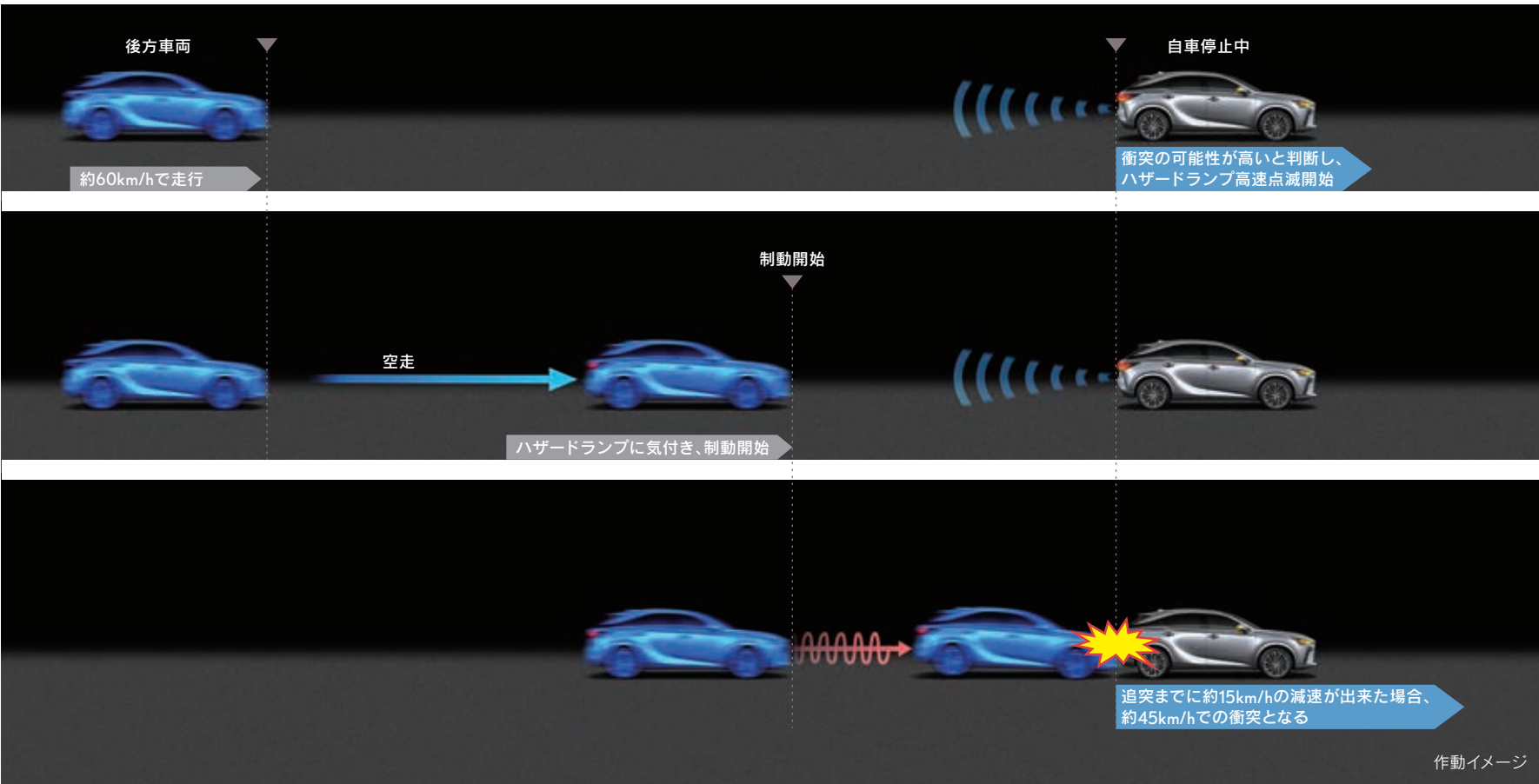
追突の可能性を後続車に伝え、追突事故の被害低減に貢献

後方車両への接近警報

追突の可能性が高い後続車に対し、ハザードランプを高速点滅させて注意喚起します。自車両と同一レーンを走行する後続車をブラインドスポットモニター〔BSM〕の後側方ミリ波レーダーにより検知し、後続車との距離、相対速度、方向等から追突の可能性を判断します。追突される可能性が高い場合にハザードランプを約2秒間高速点滅させ、後続車に注意喚起します。

作動条件

検知対象	トラック、バス、乗用車
作動自車速度	全車速 (約10km/h以上の場合はブレーキON時のみ作動)
電源/シフト条件	イグニッションON/シフトRポジション以外
ターンシグナル操作	ターンシグナル操作をしていないとき
ハザード操作(マニュアル)	ハザード操作していないとき
後続車相対速度	約30~100km/h



※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※後方車両への接近警報はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

被追突時の2次衝突被害の回避・軽減に貢献

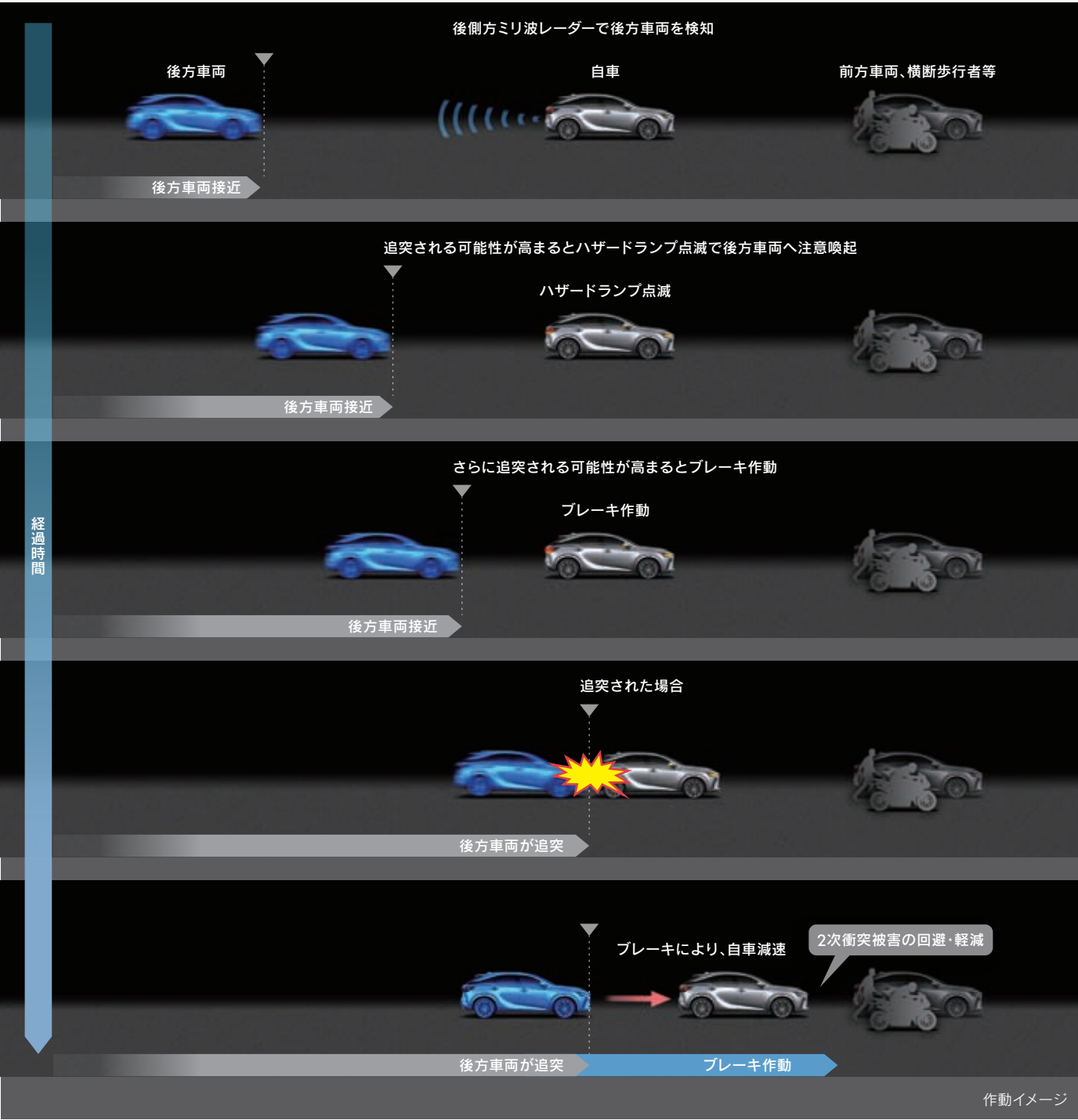
セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)

自車が停車中、ブラインドスポットモニター[BSM]の後側方ミリ波レーダーで後方車両を検知し、追突される可能性が非常に高いとシステムが判断すると、自車のブレーキを作動させます。その後追突された場合に自車の速度を減速し、2次衝突被害の回避・軽減に貢献します。自車走行中に前突・側突された後にブレーキを作動させる従来のセカンダリーコリジョンブレーキに対して、停車中後突対応は後側方ミリ波レーダーを使用することで新たに後突に対応するとともに、衝突前からブレーキを作動。より早期での減速が可能です。

	支援方向			自車状態	作動開始タイミング
	前方	側方	後方		
従来のセカンダリーコリジョンブレーキ	○	○	—	走行中	衝突後
セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)	—	—	○	停車中	衝突可能性前

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



死角を減らし視界をひらくアイテム

パノラミックビューモニター（床下透過表示機能付）

車両の前後左右に搭載したカメラから取り込んだ映像を合成し、車両を上から見たような映像を表示。運転席から目視しにくい車両周囲の状況をリアルタイムで確認できます。ボディやシートを透かして見たようなシースルービューや、車両を後ろ上方から見たような映像を表示し、車両側方の安全確認ができるサイドクリアランスビュー、狭い道での接触回避を確認できるコーナリングビューも採用しました。

さらに、音声操作への対応や、パノラミックビュー / サイドクリアランスビュー / コーナリングビュー表示中に床下透過表示機能がON^{*1}になっていれば車両直下およびタイヤ付近のアンダーフロア映像を表示して駐車やすり抜けをサポートするなど、機能をレベルアップさせています。また、クリアな視界を保つため、バックカメラにはカメラ洗浄機能が付いており、室内のコンビスイッチ操作でウォッシャー液が噴射され^{*2}、雨天時などの悪天候でカメラに付着した雨滴や汚れを落とすことができます。



サイドクリアランスビュー表示

コーナリングビュー表示



リヤカメラ洗浄前の
タッチディスプレイ

リヤカメラ洗浄後の
タッチディスプレイ

リヤカメラ
洗浄イメージ

※画面に映る人や障害物は実際の位置や距離と異なります。映像を過信せず、必ず車両周囲の安全を直接確認しながら運転してください。なお、字光式ナンバープレートは装着できません。

※1. 事前にセンターディスプレイの設定で床下透過がONになっていれば、パノラミックビューモニター（床下透過表示機能付）を表示すると自動的に（車両を動かすと同時に）床下透過表示になります。

※2. 同時にリヤワイパーウォッシャーも噴射されます。

デジタルインナーミラー

RX450h+ "version L" * RX500h "F SPORT Performance" *
RX350h "version L" RX350全車

車両後方カメラの映像をミラーのディスプレイに表示することで、後席の乗員やヘッドレストに遮られることなく、後方の安全確認が可能です。高画質の映像により、鏡面ミラーモードからデジタルインナーミラーモードに切り替えた際の自然な色調、夜間のクリアな視認性を実現しています。

* 自動防眩インナーミラー（メーカーオプション）を選択することもできます。

※初めての走行前や運転者が代わる場合には、必ずミラーの調整を安全な場所に停車して行い、走行中には絶対に行わないでください。調整を行わずに走行すると、映像が二重映りする場合があります。体調・年齢などにより、画面に焦点が合うまで時間がかかる場合があります。また、着雪や雨滴、汚れ等により映像が見えづらくなる場合があります。その場合には鏡面ミラーモードに切り替えてご使用ください。夜間など暗い場所では周辺を明るく見せるために映像が自動的に調整されることにより、特有のちらつきが発生する場合があります。



鏡面ミラーモード



デジタルインナーミラーモード

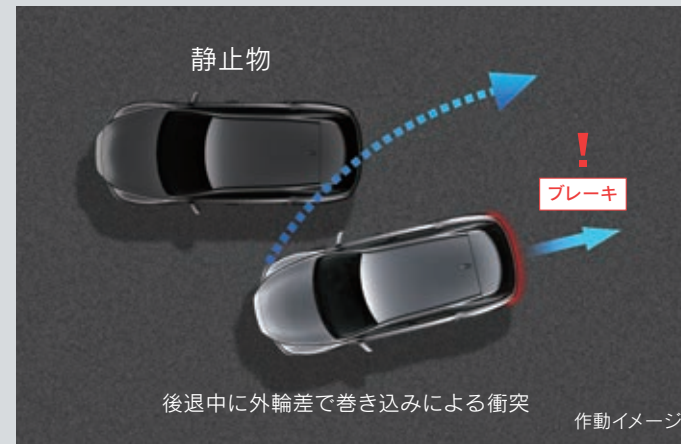
リスクに備えドライバーの安心感を高める装備

パーキングサポートブレーキ

パーキングサポートブレーキ(前後方静止物) [PKSB]



パーキングサポートブレーキ(周囲静止物) [PKSB] *



アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。Lexus Teammate Advanced Park (リモート機能付) 装着車では、静止物の検知対象を前後進行方向のみならず、側方を加えた車両周囲にまで拡大。Advanced Park (リモート機能付) のアシスト中だけでなく、出庫や後退中のような駐車シーンにおいても周囲を監視しながら静止物の接近を表示とブザーで知らせ、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキをかけます。

パーキングサポートブレーキ(後方接近車両) [PKSB]



後退して出庫する際、自車後側方から接近する車両の存在を、ドアミラー、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。自車後側方から接近する車両と衝突する可能性が高いと判断した場合、衝突被害軽減ブレーキをかけます。

パーキングサポートブレーキ(後方歩行者) [PKSB]

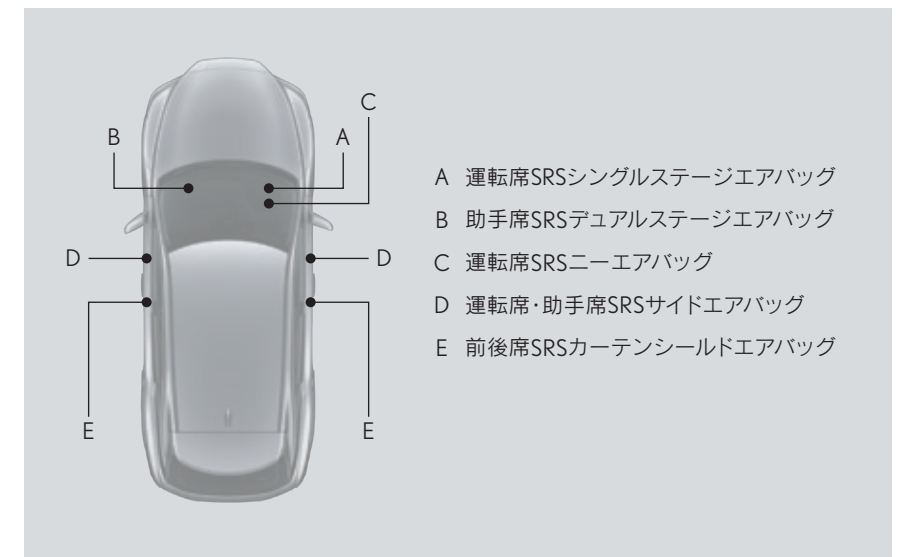


後退して出庫する際、自車後方の歩行者の存在を、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。自車後方の歩行者と衝突する可能性が高いと判断した場合、衝突被害軽減ブレーキをかけます。

SRSエアバッグシステム

前席には、前方からの衝撃力に応じて展開するSRSエアバッグを採用。さらに運転席には下肢を受け止めることで、身体全体への衝撃力を分散・緩和するSRSニーエアバッグを設定。また、側方衝突に対しては運転席・助手席SRSサイドエアバッグ、前後席SRSカーテンシールドエアバッグを備えています。

※SRSエアバッグシステムは衝突時の条件によっては作動しない場合があります。SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置ですので必ずシートベルトをご着用ください。



* 周囲静止物はLexus Teammate Advanced Park (リモート機能付) と同時装着で、“version L” 全車とRX500h “F SPORT Performance” に標準装備。RX350 “F SPORT” にメーカーオプション。

※本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者の状態等によっては、作動しない場合があります。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※パーキングサポートブレーキ [PKSB] が作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。

※歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動後はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。

※字光式ナンバープレートは装着できません。

急な発進や加速の防止をサポート＆空気圧の低下を警告

ドライブスタートコントロール

シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与します。例えば、後退時に衝突して慌てたドライバーが、アクセルを踏み込んだままシフトを「R」から「D」へ変更した際、表示で注意を促し、エンジン出力/ハイブリッドシステム出力を抑えます。また、後退時、必要以上にアクセルを踏み込んで速度が上がりすぎるのを防ぐために、エンジン出力/ハイブリッドシステム出力を抑えます。

■ 以下のようなシーンで、エンジン出力/ハイブリッドシステム出力抑制＋ドライバー警告を表示



タイヤ空気圧警告表示(マルチインフォメーションディスプレイ表示)

空気圧が低下したタイヤがあると、メーター内のインジケータランプ点灯とともに、マルチインフォメーションディスプレイに空気圧の数値を反転表示します。イグニッションONで空気圧を検出するため、走行前に確認が可能です。

※電波環境によっては空気圧の検出ができない場合があります。



ドライブの安心を拡張・更新するプラスサポート

[DEALER OPTION] プラスサポート 全車

専用キーでのドア解錠でプラスサポートが自動で始動します。

< 急アクセル時加速抑制 >

障害物の有無にかかわらず、アクセルの踏み過ぎや踏み間違いを検知するとクルマの加速を抑制し、「アクセルが踏まれています」との音声発話と警報ブザー、ディスプレイ表示でドライバーに注意喚起する機能です。

< Lexus Safety System + の機能拡大 >

プラスサポートモードがONの場合、Lexus Safety System + 各機能の挙動（警報タイミングや音声発話の有無）を、より安全な運転につながる方へ拡大します。

- ・プリクラッシュセーフティの交差点対向車注意喚起の作動
- ・ロードサインアシスト[RSA]で音声発話による注意喚起を実施 など

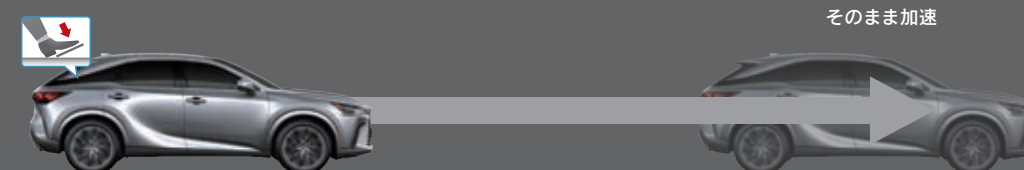
ソフトウェアアップデート

DCM (Data Communication Module) による無線通信で、レクサス販売店へ在庫することなく性能向上のためのソフトウェア更新が可能なOTA (無線通信) によるソフトウェアアップデート機能を設定しました。OTAによるソフトウェア更新中も、通常通りの車両走行、Lexus Safety System + 機能が使用可能。ソフトウェアの更新は、エンジンスイッチ/パワースイッチON時のみ実施されます。

プラスサポート始動中の場合



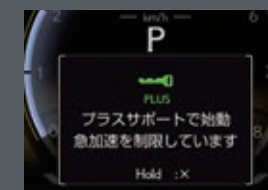
プラスサポート無しの場合



作動イメージ

プラスサポート用スマートキー (電子キー) (カードキー)

標準キーと区別しやすい、
サテンゴールド加飾の専用キーです。



メーター表示

※本製品にメカニカルキーは付属していません。標準スマートキーに付属のメカニカルキーを本製品に差し替えてご使用ください。 ※メカニカルキーが無い状態では、電子キーの電池が切れた時にドアロックを解除できなくなります。メカニカルキーは追加で購入していただくことも可能です。レクサス販売店におたずねください。 ※ブレーキを制御するシステムではありません。 ※自車車速約30km/h以下で作動します。 ※前進および後退時に作動します。 ※アクセルを速く強く踏み込むような運転をした場合に、意図せずシステムが作動することがあります。 ※プラスサポートで運転中でも、右左折時や車線変更時、一時停止位置や信号待ちからの発進時、急な坂道での発進や加速時には、通常どおり加速できます。ただし、方向指示レバーを操作せず右左折や車線変更をしたり、ブレーキを踏まない状態（ブレーキホールドでの停車中含む）から発進するとシステムが作動することがあります。その場合は、一度アクセルを離し、ゆっくり踏みなおせば加速が可能です。 ※プラスサポート用スマートキー（電子キー・カードキー）と標準スマートキーは同時に携帯せず、目的に合った1種類のキーのみ携帯してください。プラスサポートが作動しない可能性があります。メーター表示で始動中をご確認ください。

ITS専用周波数で通信し、安全運転をサポート



ITS Connect

"version L" *1 RX500h "F SPORT Performance" *1 RX350 "F SPORT"

クルマのセンサーでは捉えきれない見通し外の情報や信号等の情報を、クルマとクルマ、あるいは道路*2とクルマが直接通信し、カラーヘッドアップディスプレイやマルチインフォメーションディスプレイでの表示、ブザー音でドライバーに知らせ、安全運転を支援するシステムです。

*1. ITS Connectの非装着も選択できます。

*2. 路車間通信システムに対応した路側装置は、2023年7月現在、宮城県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、広島県、福岡県に設置されています。

※本システムは「路側装置が設置された交差点」または「本システムが搭載された周辺車両」との間でのみ作動します。また、路側装置が設置された交差点であっても、交差点に進入する方向によっては、作動するシステムが異なる場合があります。本システムはあくまでも補助機能です。システムを過信せず、つねに道路状況に注意し、安全運転を心がけてください。

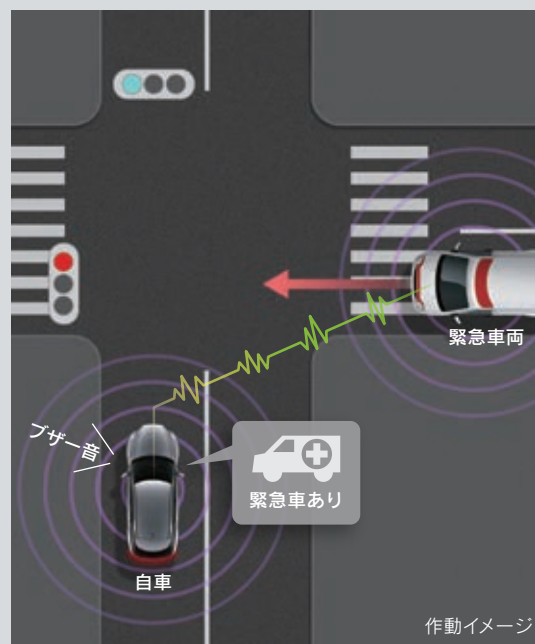
※緊急車両存在通知は通信機を搭載していない車両の存在は案内されません。ドライバー自身が周囲の安全を確認してください。

※通信利用型レーダークルーズコントロールは、先行車や周囲の車両の走行状態によっては、スムーズな追従走行が行われない場合や、自車の速度や先行車との車間距離に影響がおよぶ場合があります。

※右折時注意喚起は、路側装置が設置された交差点であっても、路側装置の種類や、交差点に進入する方向によっては、対向車のみを検知し、歩行者がいることを注意喚起しない場合があります。なお、対向車や歩行者が路側装置（感知器）の検出範囲外に存在している場合や、路側装置（感知器）が車両の特徴や環境条件・経年変化等によって未検知や誤検知を起こす場合は、注意喚起しないことや、通知内容が実際の道路状況と異なる場合があります。ご利用可能なサービス提供場所については、レクサス販売店におたずねください。

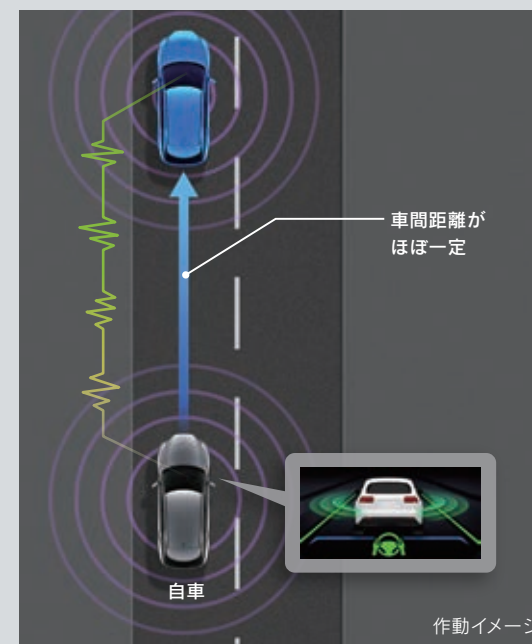
※右記の機能は一例です。

クルマとクルマがつながる車車間通信システム



緊急車両存在通知

サイレンを鳴らしている緊急車両（救急車）が存在する場合に、ブザー音と音声案内で通知し、自車両に対するおよその方向・距離・緊急車両の進行方向を表示します。救急車が見えにくい、騒音でサイレンが聞こえにくい等の状況でも、事前に緊急車両の存在を知ることが可能となります。



通信利用型レーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロールで先行車に追従している時、先行車が通信利用型レーダークルーズコントロール対応車両であれば、車車間通信により取得した先行車の加減速情報に素早く反応して車間距離や速度の変動を抑制し、スムーズな追従走行が可能となります。

道路*2とクルマがつながる路車間通信システム



右折時注意喚起

交差点右折時、道路側の路側装置で死角の対向車や右折先の横断歩行者を検知。接近している対向車や歩行者がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

ITS Connectについて詳しくは [こちら](#)

美しい所作にもとづいたe-ラッチシステム

滑らかに動く障子のように、無駄な動きなく一定の力でドア開閉を行えるよう、従来のメカ機構によるアンラッチを電気制御に置き換えたe-ラッチを搭載しました。

乗車時のドア開操作では、ドアを引く動作そのままにハンドル裏に設けたスイッチを押してドアオープン。

降車時のドア開操作でもプルハンドルをグリップしたままでスイッチを押して、ワンアクションでのスムーズなドアオープンを可能にしました。



e-ラッチアウトサイドドアハンドル



e-ラッチインサイドドアハンドル

e-ラッチの注意事項

参考: 手動リリースハンドルによる解除

衝突などでバッテリー電源が断たれた場合に備えて、手動リリースハンドルを設定しています。



e-ラッチアウトサイドドアハンドル



e-ラッチインサイドドアハンドル

■衝突時

エアバッグ展開すると、約10秒後に自動的にアンロックされますので、手動リリースハンドルを1回引くだけでドアを開くことができます。

■バッテリー電圧低下時

バッテリーの電圧低下を検知した際は、作動不能になる前にアンロックされますので、手動リリースハンドルを1回引くだけでドアを開くことができます。

※ロックされていたドアはロック状態を維持します。

■バッテリー不作動時

アウトサイドドアハンドル: 運転席ドアのキーシリンダーにキーを挿入し、アンロック側に操作することで、運転席ドアの手動リリースハンドルでドアを開くことができます。

インサイドドアハンドル: 手動リリースハンドル(ドアオープンスイッチと兼用)を2回引くことでドアを開くことができます。

※キーシリンダーは運転席ドアハンドルの後端カバー内に設置されています。

広さと使い勝手にすぐれたラゲージルーム

ラゲージルーム

容量612ℓ（後席後方）のラゲージルーム。ローディングハイトを30mm下げ、アクセスしやすいラゲージルームとしました。後席を倒さなくても、9.5インチゴルフバッグ*なら4個、スーツケース*ならおよそ140ℓと70ℓを2個ずつ積み込めます。さらにデッキサイドに2つ・バックドアに1つLEDランプを設定するなど、夜間の使い勝手にも配慮しました。

*ゴルフバッグやスーツケースの形状によっては積載できない場合があります。 ※容量はVDA方式で測定。



- ①荷室長:1,043mm
 - ②荷室幅(最小):1,088mm
 - ③荷室幅(最大):1,410mm
 - ④荷室高:458mm
- ※数値は社内測定値。

ワンタッチ式トノカバー

トノカバー後端のノブを上を持ち上げるだけで、トノカバーの格納ができます。前傾姿勢になることもなく、簡単に操作できます。



ハンズフリーパワーバックドア

（挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付）

両手が荷物でふさがっている時でも、キーを携帯している状態であれば、リヤバンパーの下に足を出し入れすることでバックドアの自動開閉が行えます。開閉速度と足の出し入れへの感度を向上させ、使い勝手をさらに高めています。



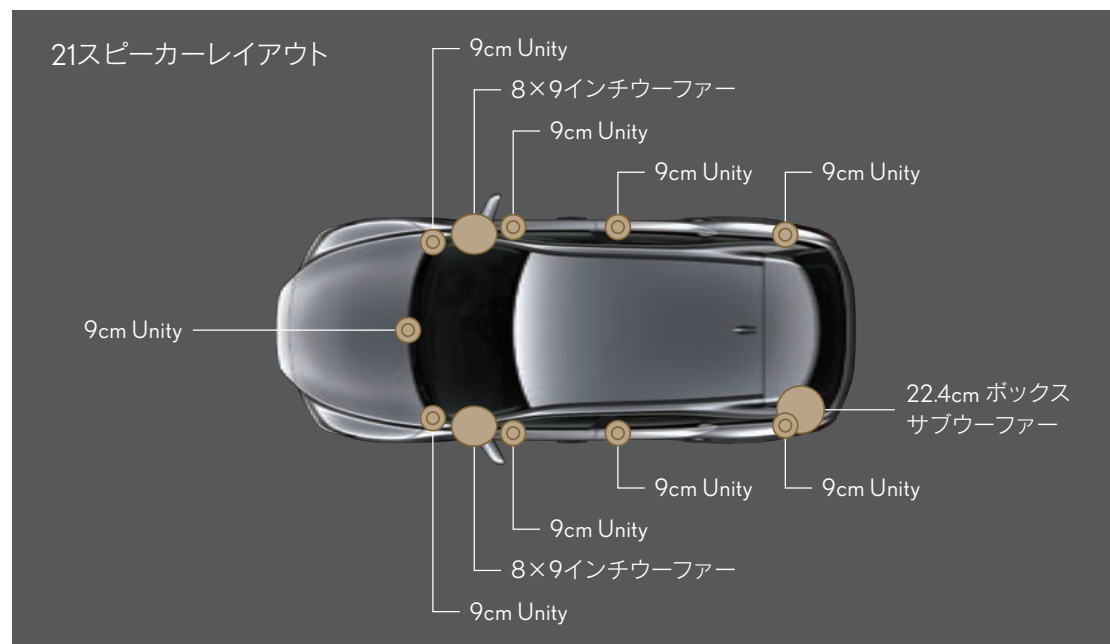
広がりを感じるハイクオリティなサウンドシステム

“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム



全車

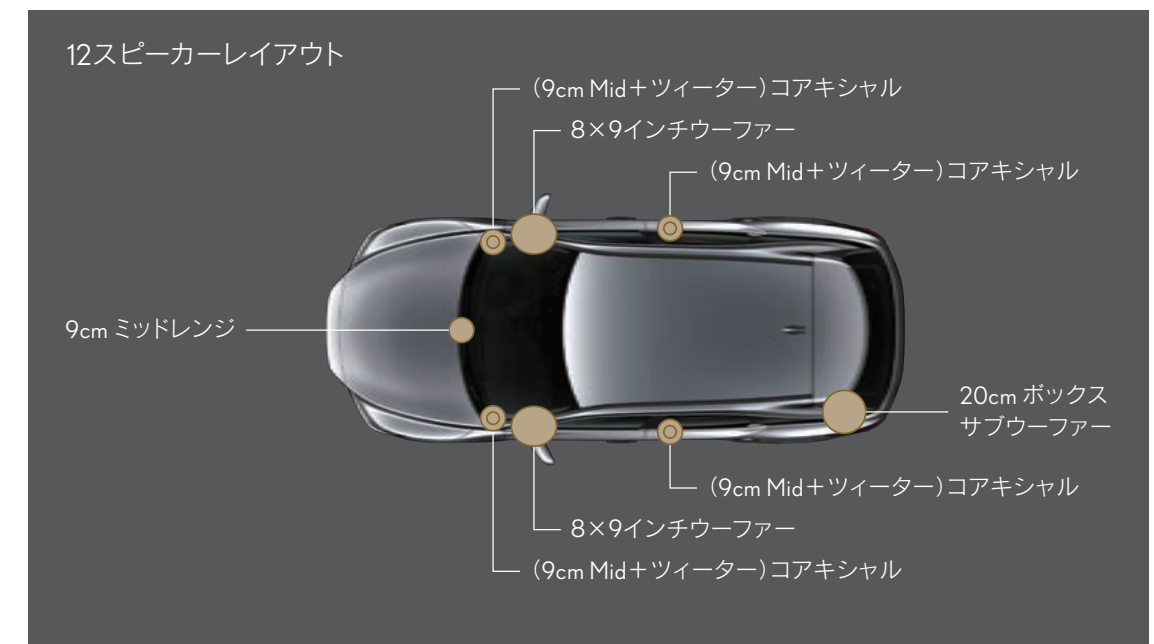
ハイエンドオーディオというジャンルを確立して50年。今も進化を続けているマークレビンソン。そのオーディオを搭載するただ一つのプレミアムカーブランドがレクサスです。RXでは、歪みのないピュアな音を実現するために、Mark Levinson PurePlayコンセプトを採用し、9つのUnityスピーカーの高さを合わせ、キャビンを囲むように配置することで、前後左右に広がるステージ感とクリアで統一された中高音域の再生を実現しています。さらに、正確なステージ感・定位・ダイナミクス再生を実現するサウンドテクノロジー「Quantum Logic™ Surround (QLS)」や、圧縮音源復元テクノロジーClari-Fi™ (クラリファイ) を設定することにより、可能な限りオリジナルに近い音を再現。ラゲージルームサイドには22.4cmボックスサブウーファーを搭載し、音が豊かで重厚、かつキレの良い低音域を表現します。また、RXではハイレゾ再生に対応しています。



レクサスRXプレミアムサウンドシステム



楽器から発せられる微細な音など、実際の演奏の音のバランスと細かな表現を再現することで、CDを上回る演奏空間を描写するハイレゾ再生に対応したRXプレミアムサウンドシステム。プラントオパールサウンドを採用することで、きめ細やかなで華やかなボーカル再生を実現。スピーカー位置を適切に配置することで、すぐれたサラウンド感を生み出し、ゆったりとした伸びやかな音響空間を作り出します。また、ラゲージルームサイドには20cmボックスサブウーファーを搭載し、音が豊かで重厚、かつキレの良い低音域を表現します。



※ハイレゾオーディオロゴは、日本オーディオ協会の登録商標です。 ※日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にロゴを冠しています。

※トヨタ自動車(株)と複数の日本オーディオ協会会員企業による協業によりハイレゾ定義に準拠した製品となっております。一部スピーカーの変更/オーディオの変更をした際には、ハイレゾ音質をサポートしません。

心地良いサウンドによるクルマとのコミュニケーション

レクサスコミュニケーションサウンド

イグニッションONした際のオープニングサウンドやシートベルトリマインダー、クリアランスソナー、その他警告音などに新しいレクサスコミュニケーションサウンドを開発。すっきりとした楽器的な波形、奥深い和音など、エンジンサウンドでも大切にしているレクサスならではの音楽的な考え方を採用し、認知のしやすさと耳へのやさしさを両立する音を設定しました。その音質を磨き上げるため、音楽プロデューサーとしても著名な音楽家(ギタリスト)吉田次郎氏とともにチューニングを重ねました。



Other Equipment [1]

ムーンルーフ(チルト&スライド式) 全車



パノラマルーフ(チルト&アウタースライド式) 全車



Other Equipment [2]

レクサスクライメイトコンシェルジュ (3席独立温度調整オートエアコン)

オートエアコンと連動して、シートヒーター、シートベンチレーション、ステアリングヒーターを緻密に自動制御し、一人ひとりに最適な心地良さを提供。また、ひとつのスイッチ操作で運転席・助手席のすべての機能をAUTOに設定することも可能です。



作動イメージ

後席シートヒーター

“version L” RX500h“F SPORT Performance” RX350“F SPORT”*

後席に乗車する方が快適に過ごせるように、後席シートヒーターを採用。ウィンタースポーツなど寒い時期のお出かけの際も、心地良い時間をお届けします。

*後席シートヒーターは後席4:2:4分割可倒式シート(電動リクライニング&電動格納機能/ベンチレーション機能付)+輻射ヒーター(運転席・助手席)と同時装着となります。



作動イメージ

輻射ヒーター(運転席・助手席)

全車*

運転席はステアリングコラムの下面、助手席はインストルメントパネルのグローブボックス面に、遠赤外線輻射ヒーターを設置。運転席・助手席のシートヒーターのスイッチをONにすると、暖かさを感じるまでわずか1分という速さで、膝から下を一気に暖めます。

*RX350“F SPORT”は、輻射ヒーター(運転席・助手席)を装着した場合、後席4:2:4分割可倒式シート(電動リクライニング&電動格納機能/ベンチレーション機能付)+後席シートヒーターと同時装着となります。

※シートベルト装着時のみ作動します。

運転席側輻射ヒーター搭載位置



輻射ヒーター：
ステアリングコラム下面に設定

助手席側輻射ヒーター搭載位置



輻射ヒーター：
助手席インパネグローブボックスに設定

Other Equipment [3]

ドライブモードセレクト

複数のシステムを統合的に制御。Sportモード、Ecoモードなど、ドライバーの好みやさまざまな走行シーンに応じてドライブモードをディスプレイ内のソフトスイッチで切り替えることで、さらなる走りの楽しさを提供します。



おだけ充電[®]

RX450h+ "version L"

RX500h "F SPORT Performance"

RX350h "version L"

RX350全車

おだけ
充電

フロントコンソールトレイ部の充電エリアに置くだけで、スマートフォンやモバイルバッテリーなどの充電が行えます。

※ご利用は、ワイヤレス充電の規格Qi(チー)に対応した一部の機器、もしくはQiに対応したアクセサリを装着した機器などに限られます。Qi認証の取得有無はWireless Power Consortiumのホームページでご確認できます(<https://www.wirelesspowerconsortium.com/>)。

※トレイ寸法(タテ約193mm、ヨコ約94mm)を超えるQi対応機器(アクセサリ類を含む)は、トレイに置くことができないため、充電はできません。

※機種によっては正常に作動しない場合やご注意ください項目があります。ご使用になる前に必ず取扱説明書をご覧ください。



Other Equipment [4]

充電用USB Type-C (3個) /
アクセサリースOCKET (DC12V)
通信用USB Type-A (1個)



インストルメントパネルセンター部

アクセサリースOCKET (AC100V・1500W /
非常時給電システム付) / 充電用USB Type-C (2個)

RX450h+ "version L"

RX500h "F SPORT Performance"

RX350h "version L" *

* 充電用USB Type-C (2個) は標準装備。



センターコンソール後部

アクセサリースOCKET (AC100V・100W) / 充電用USB Type-C (2個)

RX350全車

RX350h全車



センターコンソール後部

アクセサリースOCKET (AC100V・1500W /
非常時給電システム付)

RX450h+ "version L"

RX500h "F SPORT Performance"

RX350h "version L"



ラゲージルーム内

アクセサリースOCKET (DC12V)



ラゲージルーム内

Other Equipment [5]

電動パーキングブレーキ/ブレーキホールド/ ヒルスタートアシストコントロール

電動パーキングブレーキ

パーキングブレーキの作動と解除をスイッチ操作のみで行えます。「EPBシフト連動ON」を選択した場合にシフトレバーを「P」レンジに入れると自動で作動し、ブレーキペダルを踏みながら「D」レンジなど「P」レンジ以外にシフトすると解除されます。

ブレーキホールド

「HOLD」スイッチを押し、システムONの状態にしておくことで、渋滞や信号待ちなどでブレーキペダルを踏んで停車した時にブレーキを保持。アクセルペダルを踏むと解除されます。

ヒルスタートアシストコントロール

坂道発進時にブレーキペダルからアクセルペダルに踏みかえる際の車両の後退を緩和します。坂道で停車すると車両に搭載されたセンサーが坂道であることを検知。ドライバーがブレーキペダルを踏むと作動し、約2秒間ブレーキ油圧を保持して車両のずり落ちを緩和します。



クルマとつながる安心・快適を追求したG-Link

標準搭載のDCM(Data Communication Module)を介して、クルマがお客さまとつねにつながります。次世代マルチメディアに対応した新しいG-Linkサービスでは、クルマを使っている時はもちろん、乗車前や乗車後にもクルマとつながる安心、安全、快適なカーライフを提供します。

〈G-Linkサービス一覧〉

		14インチディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	
基本サービス*1	ヘルプネット		○
	eケア		○
	G-Security	うっかり通知	○
		リモート確認	○
		リモート操作	○
		アラーム通知	○
		マイカー始動通知*2	○
		車両の位置追跡	○
		警備員派遣	○
		カーファインダー	○
		マイカー始動ロック	○
	リモートメンテナンスメール		○
	マイセッティング		○
	リモートエアコン		○
	充電管理*3		○
	レクサスオーナーズデスク (含むレクサス緊急サポート24)		○
	コネクティッドナビ(車載ナビ有)*4		○
	エージェント		○
オプションサービス	デジタルキー*1*5		○
	車内Wi-Fi		○

*1. 初度登録日から3年間無料。 *2. 「エンジン始動通知」から名称変更しました。 *3. プラグインハイブリッド車のみ。 *4. G-Link無償期間終了後に、G-Link契約しない場合は非通信型ナビゲーションとして引き続きご利用いただけます。
*5. メーカーオプションのデジタルキーの購入が必要。
※デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのリンクよりご確認ください(https://toyota.jp/digital_key/notes.html)。

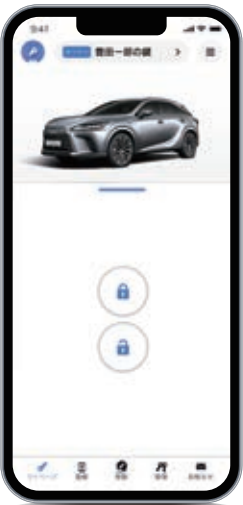
いつでもクルマとつながるスマートフォンアプリ

G-Linkの各種サービスやデジタルキーを利用するためのスマートフォンアプリをご用意しています。

My LEXUS



デジタルキー



アプリのご利用にはTOYOTA / LEXUSの共通IDが必要です。

My LEXUS、デジタルキーのアプリをご利用いただくには、TOYOTA / LEXUSの共通IDを取得いただき、レクサスオーナーズカードIDと連携を行っていただく必要があります。

クルマとつながる快適機能〔1〕

乗車前



My LEXUS
アプリ

リモートエアコン

乗車前に、スマートフォンアプリ「My LEXUS」からエアコンを操作できます。夏の暑い時や冬の寒い時、アプリでエアコンを起動させ、あらかじめ車内を快適な室温にすることが可能です。1℃単位の温度設定やフロントデフロスター、リヤデフォッガー（含むミラーヒーター）、シートヒーター、シートベンチレーション、ステアリングヒーターとの連動起動にも対応。より快適な車室空間とすることができます。また、スケジュール設定*にも対応していますので、出発時刻に合わせて作動させておくこともできます。

*スケジュール設定はRX450h+ “version L” のみ。

※ディーラーオプションのリモートスタートを装着している場合は、ご利用いただけません。 ※通信環境や使用状況によっては、ご利用できない場合があります。 ※使用時には周囲の安全を十分にご確認の上ご使用ください。 ※一般公道上や閉め切った場所での使用はおやめください。 ※車両停止中にエンジンをみだりに稼働させた場合、条例により、罰則を受けることがありますのでご注意ください（ご購入の際は地方自治体の条例などをご確認ください）。 ※起動後、一定の時間が経つと自動的に停止します。 ※前回降車時から、最大20分間作動できます（エンジンスイッチ/パワースイッチの操作により、再度20分間作動させることができます）。 ※ガソリン車・ハイブリッド車では、エンジンが必ず始動します。 ※シートヒーターなど、装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。



乗車前



My LEXUS
アプリ

充電管理*

クルマから離れていても、スマートフォンアプリ「My LEXUS」から充電・給電状況を確認することができます。バッテリー残量をひと目で確認できる他、充電時には満充電までの時間、給電時には400Wで利用した場合の給電可能時間を表示します。クルマで設定した充電スケジュールの次回予定を変更することができ、突然の予定変更時にも対応することができます。

*RX450h+ “version L” のみ。



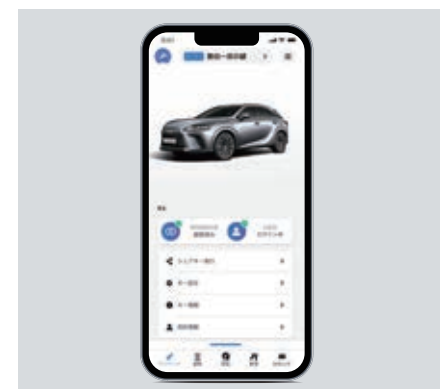
乗車時



デジタルキー
アプリ

デジタルキー

専用スマートフォンアプリ「デジタルキー」をインストールすることで、スマートフォンを電子キーやカードキーの代わりとして利用できます。スマートフォン操作なしでクルマのロック/アンロックやエンジン始動ができます。デジタルキーは初度登録日から3年間は無償で利用でき、その後は有料オプションサービスとなります。 ※メーカーオプションのスマートエントリー&スタートシステム（電子キー2個+カードキー1個/バックドア連動）選択時はご利用いただけません。



クルマとつながる快適機能〔2〕

乗車中



My LEXUS
アプリ

マイセッティング

登録した電子キーやスマートフォンなどでドライバーを認識し、ドライバーごとのマルチメディア設定や車両設定を記憶しておくことができます。次回乗車時に同じ設定で利用できます。また、他の対応車両に乗り込んだ際も、いつもの環境を設定し、ドライバーをおもてなしします。



乗車中

車内Wi-Fi

車内でWi-Fi[®]によるデータ通信を利用することができます。DCMがWi-Fi[®]スポットとなり、お客さまやご家族、ご友人のスマートフォンやタブレットを接続することでデータ通信やインターネット接続を容量無制限で楽しむことができます。車内Wi-Fiは月額利用料がかかる有料オプションサービスです。また、ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plusではナビ画面でインターネットブラウザ機能をお使いいただけます。



※Wi-Fi接続機器は5台まで同時接続可能です。 ※直近3日間(当日は含みません)で6GB以上の通信をした場合、終日速度制限がかかることがあります。 ※Apple CarPlayのワイヤレス接続と車内Wi-Fiは併用できません。Apple CarPlayをお使いの場合は、ケーブル接続にてご利用ください。

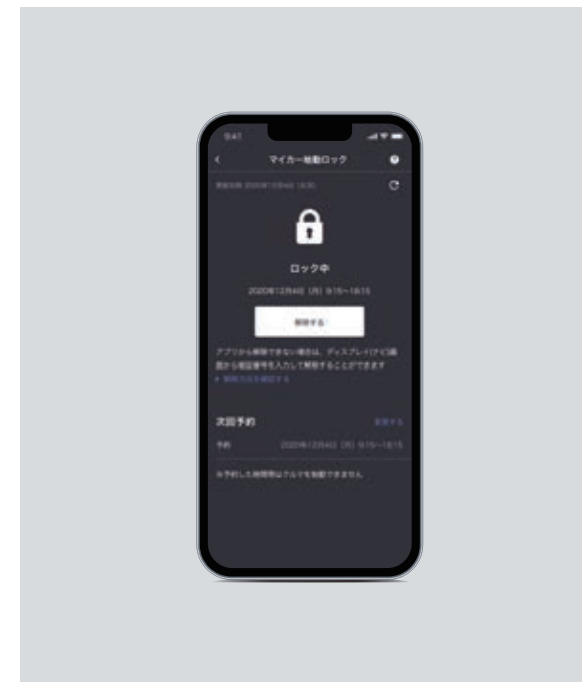
降車後



My LEXUS
アプリ

マイカー始動ロック

スマートフォンアプリ「My LEXUS」で操作やスケジュール設定を行うことにより、離れた場所からクルマの始動をできなくすることができます。車両盗難が多い夜間など、クルマを使わない時間帯にご利用いただくことにより、盗難防止に役立てることができます。 ※ご利用時にアプリ上で数字6桁の暗証番号を設定いただきます。通信圏外エリアや通信状態が悪い場合など、万が一アプリからロック解除できない場合は、暗証番号をナビ画面に入力することでロック解除できます。 ※マイカー始動ロックは車両の始動を禁止することで車両盗難を抑制するものであり、車両盗難を完全に防止するものではありません。



快適なカーライフを開く電子キー&デジタルキー

電子キー測距システム

UWB無線通信により、電子キーの位置を精度良く測定します。キーを持つお客さまが車両近くにいらっしゃる場合には、スマートエントリー&スタートシステムによるドア開錠、およびエンジン始動を制限することで、盗難防止に貢献します。

※カードキー選択時は選択不可となります。

※お客さまの特別な操作は必要としませんが、電子キーと車両の間に人体が入るなどすると、スマートエントリーが応答しない場合があります。その場合には窓の近くで電子キーを持ち、再度、ドアハンドルのセンサーを触れることで応答します。

デジタルキー 全車*

スマートフォンに専用アプリ「デジタルキー」をインストールすることで、スマートフォンを車両のキーとして使用できます。アプリの画面を操作してロック/アンロックが可能になることに加え、アプリを起動したスマートフォンを携帯していれば、画面操作なしでロック/アンロック・エンジン始動をすることも可能です。また、スマートフォン間でデジタルキーの受け渡しが可能なため、家族や友人同士で離れた場所での車両の貸し借りも容易に行えます。なお、デジタルキーはメーカーオプション購入後3年は無料で利用でき、その後は有料オプションサービスとなります。

※スマートエントリー&スタートシステム(電子キー2個+カードキー1個/バックドア連動)とデジタルキーは同時装着できません。

※カードキー選択時は選択不可となります。※ご利用にはG-Linkのご契約が必要となります。 ※ご利用には、新車ご注文時にメーカーオプションのデジタルキーの購入が必要です。 ※アプリのご利用にはTOYOTA/LEXUSの共通IDが必要です。 ※スマートフォン上のアプリを使用するため、スマートフォンの電池が切れると使用できません。 ※販売店への点検入庫等で車両を預ける際は、必ず電子キーをお持ちください。電子キーが無いと対応ができないおそれがあります。 ※最大4台の車両のデジタルキーを1台のスマートフォンに登録できます。ただし、お使いの機種によって、同時に4台の車両への接続はできない可能性があります。 1台の車両に対し、最大6本(オーナーキー1本、シェアキー5本)のデジタルキーを発行できます。 ※デジタルキーがご利用できない状況に備えて、つねにお車の鍵(キー)を携帯いただくことを推奨いたします。 ※機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのリンクよりご確認ください(https://toyota.jp/digital_key/notes.html)。 ※電子キーで動作する一部機能はデジタルキーに対応しておりません。 ※その他ご利用にあたっての操作方法や注意事項は、デジタルキーWebサイトをご確認ください。(https://toyota.jp/digital_key)



スマートエントリー&スタートシステムとして使用



ワイヤレスキーとして使用

鮮度ある情報でドライブをアシストするナビゲーション

コネクティッドナビ

G-Link契約でご利用いただけるセンター通信型のナビ機能です。搭載するマルチメディアシステムによって、提供される機能が異なります。

	対応マルチメディア	必要な契約	車載ナビ	特徴	G-Link解約後
コネクティッドナビ(車載ナビ有) 	ディスプレイ オーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	G-Link	あり	・車載機にナビデータを保持する、G-Linkセンター通信型ナビ ・最新の目的地情報と地図データを利用可能*1 ・ハイブリッドシステム/プラグインハイブリッドシステムや先進安全システム等との車両連携*2	車載ナビ機能を利用可

従来のナビゲーションよりもリアルタイムな情報提供を可能にしました。例えば飲食店検索では、口コミ点数や営業時間を検索結果の一覧に表示します。また、駐車場検索では、料金や空き状況を地図上に表示するなど、目的地の選択に役立つ幅広い情報を提供します。

- 【サービス】
駐車場検索
- 【表示コンテンツ】
・ブランドアイコン
・満空情報
・料金情報



- 【サービス】
グルメ検索
- 【表示コンテンツ】
・食べログの
レーティング(口コミ)
・営業時間



*1. 通信圏外エリアや通信障害時等、通信環境によって車載ナビを使ったナビ機能を使用します。
*2. 先読みエコドライブ、NAVI・AI-AVS、ナビ協調エアコン制御等の連携機能があります(車種により対応機能は異なります)。

ドライブ時間を心地良くする細やかなおもてなし

エージェント(音声対話サービス)

最新エージェントは、一切のスイッチ操作なく「Hey レクサス」とクルマに話しかけるだけで起動。スマートセンターのコンテンツを利用して目的地検索やニュース、天気予報などの情報提供、ナビゲーションやオーディオ操作にも対応しています。

※ステアリングのトークスイッチを押して発話することでの起動も可能です。

■起動ワードに対応

「Hey レクサス」など声でエージェントを起動。
起動ワードは自由に設定できます。

■ナビゲーションやオーディオ操作にも対応

「地図を拡大して」「FM〈周波数〉に合わせて」「温度をあげて」などの操作も可能です。詳しくは下記取扱説明書サイト
(<https://manual.lexus.jp/>)でご確認ください。

■「エージェント+」で先読み案内

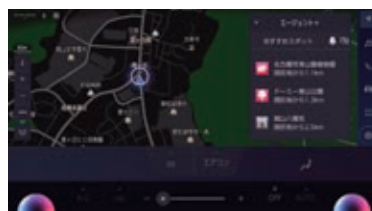
ルート設定に関係なく日常の走行情報から先読みして役立つ情報を提供します。

※G-Link契約が必要です。



機能詳細は
こちらから
ご確認ください

Hey レクサス!



オーディオ & ビジュアル機能

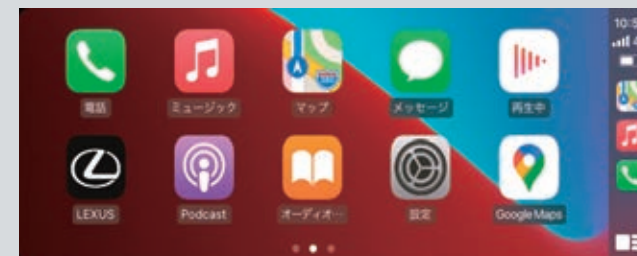
スマートフォンとタッチディスプレイを連携させるApple CarPlay、Android Auto™に対応。音楽再生やハンズフリー通話、メッセージの送受信など、お気に入りのアプリケーションを車内でもスムーズにお使いいただけます。

◎Apple CarPlay / Android Auto™に対応* ◎地上デジタルTVチューナーを標準装備 ◎インストルメントパネルセンター部のUSB Type-Aに接続して、携帯音楽プレーヤーやUSBメモリー (MP3/WMA/AAC/WAV (LPCM)/FLAC/ALAC/OGG Vorbis) を再生 ◎Bluetooth®AVプロファイル対応の携帯音楽プレーヤーをワイヤレス再生 ◎Bluetooth®対応の携帯電話によるハンズフリー通話

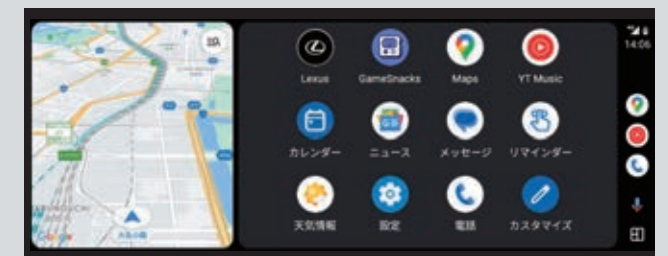
*ご利用にはUSBケーブルが別途必要です。Apple CarPlayのみ、USB接続に加え、Wi-Fi®によるワイヤレス接続に対応します。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

* Apple CarPlayのワイヤレス接続と車内Wi-Fiとは併用できません。車内Wi-Fiをお使いの場合は、ケーブル接続にてご利用ください。

※Apple CarPlay/Android Auto™は、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。詳細はWEBサイトをご確認ください。 ※走行中は安全のため一部操作できない機能があります。 ※TV放送は安全のため走行中は画像が消え、音声のみとなります。外部メディアの映像は、録画機器の種類によって再生できない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



Apple CarPlay 画面



Android Auto 画面

万ーに備えて、運転中も駐車中も記録

ドライブレコーダー（前後方）

RX450h+“version L”＊1

RX500h“F SPORT Performance”＊1

RX350h“version L”

RX350全車

車載カメラを併用し、内蔵メモリー方式を採用したドライブレコーダー。車両前方、後方のカメラ映像をメモリー内に常時録画します。各種録画映像は、14インチディスプレイで再生。すぐに映像を確認することができます。映像データをスマートフォンやUSBメモリーに転送し、持ち運びすることも可能です＊2。



映像再生イメージ



録画範囲イメージ



前方映像イメージ



後方映像イメージ

＊1. ドライブレコーダー（前後方）の非装着も選択できます。 ＊2. スマホへの転送・再生にはスマートフォンアプリ「My Drive Recorder Viewer」のインストールが必要です。 ＊3. 録画映像の地図表示は車載ナビ装備車またはコネクティッドナビ利用時に使用できます。 ※前方はLSS+のカメラ、後方はデジタルインナーミラーのカメラを流用しています。ドライブレコーダーのみオプション選択した場合は、デジタルインナーミラーと同じカメラが装備されます。 ■ドライブレコーダー（前後方）は事故の検証に役立つことを目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。 ■録画されたファイルが破損していた場合による損害、故障や使用によって生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。 ■録画した映像は、その使用目的や使用方法によって、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、イタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。 ■詳細につきましては取扱説明書をご覧ください。 ■機能画角（水平）：前方108°/後方62° 録画画素数：前方200万画素（上下に黒帯が記録されるため、映像は約180万画素となります）/後方200万画素（上下に黒帯が記録されるため、映像は約130万画素となります） ■写真はイメージです。 ■画像のカメラ範囲はイメージです。

■常時録画

エンジンスイッチ（パワースイッチ）がONの間、常時映像を録画します。録画開始後は約1分単位で録画し続けます。記録上限時間の約100分を超えた場合、古いデータから上書きされます。

■手動録画

ドライバーが手動操作により、希望するタイミングで映像を撮影することができます。操作は、手動録画面の録画ボタンを押すほかに、Ais（ショートカットメニュー）や音声操作で開始することもできます。

■イベント録画

急ブレーキ等、検知対象のイベントが発生した場合、後で走行状況を確認できるように自動で録画映像を保護。イベント発生タイミングを基準に前後10秒間の前後方カメラ映像を記録します。

※イベント検知の感度は変更可能です。

< 検知対象のイベント >

G検知：Gセンサーによって、急激なGの変化を検知したとき

エアバッグ衝突センシング：衝突などにより、エアバッグが展開したとき

後方接近車両検知：車両後側方レーダーにより、自車後方の極接近車両を検知したとき

■駐車時イベント録画

駐車時（エンジンスイッチ〔パワースイッチ〕OFF時）に衝撃などを検知した場合、後で周辺状況を確認できるように自動でカメラが作動。検知してから作動し、録画を開始。60秒間の前後方カメラ映像を記録します。

■地図表示モード＊3

手動録画映像、イベント録画映像、駐車時イベント録画映像について、地図上に撮影地点を表示し、地点を選択することで再生することができます。

レクサススポーツの血統を継承するスポーティバージョン



LFAを頂点とするレクサススポーツの血統を継承し、そのアグレッシブな走りと個性を誰もが楽しめることをコンセプトとする“F SPORT”。

そして、スポーティな走行性能に加え、気持ち昂る加速フィールやエンジン音など官能的な走りを追い求めた“F SPORT Performance”。

RXは動くことの喜びを突き詰めた走りをさらに磨き上げ、ドライバーの意思にクルマが即応することで生まれる一体感をあらゆるシーンでご堪能いただけます。

“F SPORT Performance” [1]

“F SPORT Performance”ならではの個性を際立たせるアイテムが、走りへの気持ちを加速させます。



“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用シームレスグリル(メッシュタイプ)、“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用サイドグリル(メッシュタイプ)、“F SPORT Performance”専用フロントロアバンパーモール(カラード)、“F SPORT Performance”専用フロントバンパーサイドモール(ピアノブラック)



“F SPORT Performance”専用リヤバンパーロア(カラード)/リヤバンパーモール(ピアノブラック)



“F SPORT Performance”専用ロッカーモール(カラード)



“F SPORT Performance”専用エンブレム



“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用ブラックルーフレール **“F SPORT Performance”**



“F SPORT Performance”専用ブラック塗装ドアミラー



“F SPORT Performance”専用ドアウインドウフレームモールディング(ブラックステンレス)

“F SPORT Performance” [2]



“F SPORT Performance”専用フロント対向6ピストンブラックブレーキキャリパー (LEXUSロゴ)*



“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用オレンジブレーキキャリパー (フロントLEXUSロゴ)* “F SPORT Performance”



235/50R21 101Wタイヤ&21×8J
“F SPORT Performance”専用
アルミホイール (マットブラック塗装)



235/50R21 101Wタイヤ&21×8J
“F SPORT Performance”専用
アルミホイール (ダークメタリック塗装)

“F SPORT Performance”

* 専用ブレーキキャリパーのブレーキパッド (新品厚み8mm) は標準ブレーキキャリパーのパッド (新品厚み12mm) と異なります。「摩耗状態」と誤解しないようパッド交換の際はご注意ください。

“F SPORT”

“F SPORT”ならではの個性を際立たせるアイテムが、走りへの気持ちを加速させます。



“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用シームレスグリル(メッシュタイプ)、“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用サイドグリル(メッシュタイプ)、“F SPORT”専用フロントバンパーサイドモール(高輝度シルバー塗装)



“F SPORT”専用リヤバンパーロア/リヤバンパーモール(高輝度シルバー塗装)



“F SPORT”専用エンブレム



“F SPORT”専用ブラック塗装ドアミラー



“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用ブラックルーフレール **“F SPORT”**



235/50R21 101Wタイヤ&21×8J
“F SPORT”専用アルミホイール
(スーパードグロスブラックメタリック塗装)



“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用オレンジブレーキキャリパー(フロント LEXUSロゴ) **“F SPORT”**

* 専用ブレーキキャリパーのブレーキパッド(新品厚み8mm)は標準ブレーキキャリパーのパッド(新品厚み12mm)と異なります。
「摩耗状態」と誤解しないようパッド交換の際はご注意ください。

“F SPORT”インテリア [1]

“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用インテリア

随所に設定された専用装備が、ドライバーの感性を刺激します。



“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用
アルミ製スポーツペダル&フットレスト



“F SPORT Performance”専用
スカッフプレート



“F SPORT”専用スカッフプレート



“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用
ディンプル本革シフトノブ

“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用 本革・ウルtrasエード®スポーツシート

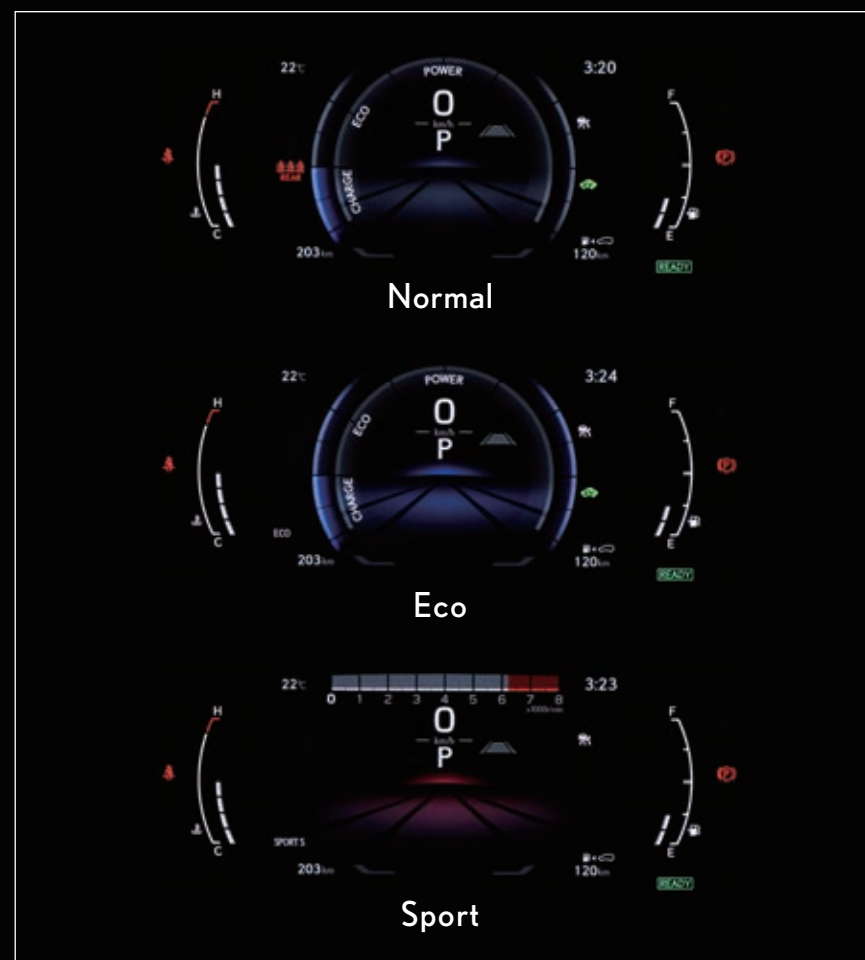
スポーツ走行時にはしっかりと身体をサポートする性能を追求。
スポーティさを高めています。



“F SPORT”インテリア[2]

“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用 TFT液晶式メーター

ニュルブルクリンクのレースで利用されるメーターを参考にしました。“F SPORT Performance”、“F SPORT”の「Sport」モードにおいて、レース仕様に近いレイアウトを提供します。



※写真は“F SPORT Performance”。

“F SPORT Performance”専用ディンプル本革ステアリング(パドルシフト付)/ “F SPORT”専用ディンプル本革ステアリング(パドルシフト付)

TAKUMIドライバー監修のもと、スポーツ走行により適したグリップ断面を追求しています。
“F”マークは、“F SPORT Performance”がブラック、“F SPORT”がホワイトです。



“F SPORT Performance”専用ディンプル本革ステアリング(パドルシフト付)



“F SPORT”専用ディンプル本革ステアリング(パドルシフト付)

切れ味のあるスポーティな走りを実現するNAVI・AI-AVS

“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用チューニング

“F”のコンセプトのもとにRXの走行性能を独自に磨き上げ、さらなる切れ味を与えました。

専用エクステリアデザインにより、空気の流れをコントロール。直進安定性や接地感を高めてすぐれた操縦安定性を実現しています。さらに、減衰力切り替え応答にすぐれたリニアソレノイド式のNAVI・AI-AVSを設定。大きなうねりと細かな凹凸が複合した路面でも、フラットな姿勢の維持とショックの遮断を両立し、すぐれた操舵応答性、安定感、快適な乗り心地を実現します。なお、NAVI・AI-AVSはドライブモードセレクトにより、2種類の減衰力制御モードが選択可能。スポーティな走りをお楽しみいただけます。



[3Dシミュレーションは \[こちら\]\(#\)](#)

EXTERIOR COLOR LINEUP

ソニッククォーツ〈085〉^{*1}

※“F SPORT Performance”/“F SPORT”は選択できません。

ソニックチタニウム〈1J7〉^{*1}

※“F SPORT Performance”/“F SPORT”は選択できません。

ソニッククロム〈1L1〉^{*1}ソニックイリジウム〈1L2〉^{*1}グラファイトブラックガラスフレーク〈223〉^{*1}レッドマイカクリスタルシャイン〈3R1〉^{*1}

※“F SPORT Performance”/“F SPORT”は選択できません。

ソニックカッパー〈4Y5〉^{*1}

全車

テレーンカーキマイカメタリック〈6X4〉^{*1}

※“F SPORT Performance”/“F SPORT”は選択できません。

ディープブルーマイカ〈8X5〉^{*1}

※“F SPORT Performance”は選択できません。

ホワイトノーヴァガラスフレーク〈083〉^{*2}

※“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用色。

ヒートブルーコントラストレイリング〈8X1〉^{*2}

“F SPORT Performance”

“F SPORT”

※“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用色。

*1. Photo: RX350 “version L”。 *2. Photo: RX350 “F SPORT”。

=メーカーオプション

[3Dシミュレーションは \[こちら\]\(#\)](#)

INTERIOR COLOR LINEUP [1]



ダークセピア*¹



ブラック*¹



ソリスホワイト*¹



“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用ダークローズ*²



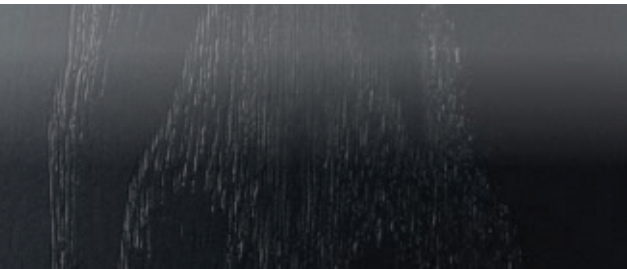
“F SPORT Performance”/“F SPORT”専用ブラック*²

*1. Photo: RX450h+ “version L”。 *2. Photo: RX350 “F SPORT”。

3Dシミュレーションは [こちら](#)

INTERIOR COLOR LINEUP [2]

オーナメントパネル



アツシュ
(オープンフィニッシュ/墨ブラック)
はっきりとした強い木目が特徴のアツシュ材に墨を施しました。味わい深い黒の魅力が広がり、重厚感と気品のある室内空間を演出します。



バンブー
(マットフィニッシュ/ミディアムブラウン)
適度な彩度感による落ち着いた色調のミディアムブラウンバンブー。室内色との組み合わせにより「奥ゆかしさ」や「華やかさ」を演出します。マットな質感がバンブーのナチュラルな質感を表現します。



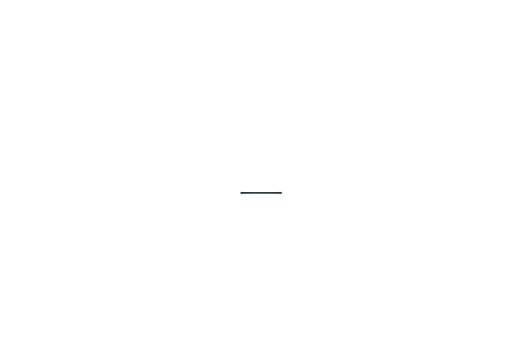
ダークスピンアルミ
(スピン加工/ダークシルバー)
メーターと連続性を持たせるダークな色調としながらも、微細なスピン加工によって金属の持つ質感や鋭い陰影感を追求しています。

	シートマテリアル	インテリアカラー	オーナメントパネル
RX450h+ “version L” / RX350h “version L” / RX350 “version L”	セミアニリン本革	ダークセピア/ブラック/ソリスホワイト	アツシュ(オープンフィニッシュ/墨ブラック) / バンブー(マットフィニッシュ/ミディアムブラウン)
RX500h “F SPORT Performance” / RX350 “F SPORT”	“F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用本革・ウルトラスエード®	“F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用ダークローズ “F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用ブラック	ダークスピンアルミ(スピン加工/ダークシルバー)

※本革シートの一部に合成皮革を使用しています。
※セミアニリン本革シートの一部にファブリックを使用しています。

価格・グレード比較は [こちら](#)

モデル別主な標準装備比較

	シームレスグリル/サイドグリル	フロントロアバンパーモール/ フロントバンパーサイドモール	リヤバンパーロア/リヤバンパーモール	専用エンブレム(フロントフェンダー)
“version L” RX450h+ “version L” RX350h “version L” RX350 “version L”				
“F SPORT Performance” RX500h “F SPORT Performance”		 “F SPORT Performance” 専用	 “F SPORT Performance” 専用	 “F SPORT Performance” 専用
“F SPORT” RX350 “F SPORT”	 “F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用	 “F SPORT” 専用	 “F SPORT” 専用	 “F SPORT” 専用

価格・グレード比較は [こちら](#)

モデル別主な標準装備比較

	タイヤ&アルミホイール	ブレーキキャリパー	ドアミラー
“version L” RX450h+ “version L” RX350h “version L” RX350 “version L”	 235/50R21 101Wタイヤ & 21x8Jアルミホイール (ダークプレミアムメタリック塗装)		 カラード*1
“F SPORT Performance” RX500h “F SPORT Performance”	 235/50R21 101Wタイヤ & 21x8J “F SPORT Performance” 専用アルミホイール (マットブラック塗装)	 “F SPORT Performance” 専用フロント対向6ピストン ブラックブレーキキャリパー (LEXUSロゴ)	 “F SPORT Performance” 専用ブラック塗装*2
“F SPORT” RX350 “F SPORT”	 235/50R21 101Wタイヤ & 21x8J “F SPORT” 専用アルミホイール (スーパーグロスブラックメタリック塗装)	 “F SPORT” 専用 フロント対向6ピストンブレーキキャリパー	 “F SPORT” 専用ブラック塗装*2

*1. ドアミラーはボディ同色となります。 *2. ドアミラーはブラック〈212〉となります。

価格・グレード比較は [こちら](#)

モデル別主な標準装備比較

	ステアリング	シフトノブ	ペダル&フットレスト	スカッフプレート
“version L” RX450h+ “version L” RX350h “version L” RX350 “version L”	 本木目＋本革	 本革		 LEXUSロゴ
“F SPORT Performance” RX500h “F SPORT Performance”				 “F SPORT Performance” 専用ロゴ
“F SPORT” RX350 “F SPORT”				 “F SPORT” 専用ロゴ

価格・グレード比較は [こちら](#)

モデル別主な標準装備比較

	シート	メーター	シートヒーター
“version L” RX450h+ “version L” RX350h “version L” RX350 “version L”	 セミアニリン本革	 TFT液晶式メーター	 前後席
“F SPORT Performance” RX500h “F SPORT Performance”	 “F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用本革・ ウルトラスエード®	 “F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用 TFT液晶式メーター	 前席*
“F SPORT” RX350 “F SPORT”			

* 後席シートヒーターはメーカーオプションで選択できます。

■ セーフティ									
Lexus Teammate	Advanced Drive (渋滞時支援)	●	●	●	●	●			
	Advanced Park (リモート機能付) + パーキングサポートブレーキ (周囲静止物) [PKSB] *6	●	●	●	●	△			
Lexus Safety System +	プリクラッシュセーフティ (歩行者 [昼夜]・自転車運転者 [昼夜]・自動二輪車 [昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー + 単眼カメラ方式)	●	●	●	●	●			
	レーンディパーチャーアラート [LDA] / レーントレーシングアシスト [LTA] / レーンチェンジアシスト [LCA]	●	●	●	●	●			
	レーダークルーズコントロール (全車速追従機能付)	●	●	●	●	●			
	ブレードスキャン®アダプティブハイビームシステム [AHS]	●	●	●	●	●			
	ロードサインアシスト [RSA]	●	●	●	●	●			
	発進遅れ告知機能 [TMN]	●	●	●	●	●			
	ドライバー異常時対応システム	●	●	●	●	●			
	ドライバーモニター連携	●	●	●	●	●			
	フロントクロストラフィックアラート [FCTA]	●	●	●	●	●			
	プロアクティブドライビングアシスト [PDA]	●	●	●	●	●			

EQUIPMENT

レクサス RX500h / RX450h+ / RX350h / RX350 主要装備一覧表

●:標準装備 △:メーカーオプション(ご注文時に申し受けます) ○:設定あり(いずれかをお選びください) □:ディーラーオプション

		RX500h	RX450h+	RX350h		RX350		
		“F SPORT Performance” AWD	“version L” AWD	“version L” 2WD (FF) AWD		“version L” 2WD (FF) AWD		“F SPORT” AWD
■ セーフティ								
ITS Connect		●*7	●*7	●*7		●*7		△
ブラインドスポットモニター [BSM] / 後方車両接近告知 / 周辺車両接近時サポート (録画機能・通報提案機能) / 後方車両への接近警報		●	●	●*8		●*8		●*8
セカンダリーコリジョンブレーキ (停車中後突対応)		●	●	●		●		●
安心降車アシスト (ドアオープン制御付) [SEA]		●	●	●		●		●
パーキングサポートブレーキ (前後方静止物 + 後方接近車両 + 後方歩行者) [PKSB]	*6	●	●	●		●		●
パノラミックビューモニター (床下透過表示機能付)	*6	●	●	●		●		●
ドライブレコーダー (前後方)		●*9	●*9	△		△		△
ダウンヒルアシストコントロール [DAC]		—	—	—		—	●	●
車両接近通報装置		●	●	●		—		—
三眼フルLEDヘッドランプ (ロー・ハイビーム) / LEDフロントターンシグナルランプ / LEDコーナリングランプ / ヘッドランプクリーナー		●	●	●		●		●
フルLEDリヤコンビネーションランプ (テール・ストップ・バックアップ・ターン)		●	●	●		●		●
オート電動格納式ドアミラー (自動防眩・リバース連動チルトダウン・メモリー・ヒーター付)		—	●	●		●		—
オート電動格納式ドアミラー (“F SPORT Performance” 専用ブラック塗装 / 自動防眩・リバース連動チルトダウン・メモリー・ヒーター付)		●	—	—		—		—
オート電動格納式ドアミラー (“F SPORT” 専用ブラック塗装 / 自動防眩・リバース連動チルトダウン・メモリー・ヒーター付)		—	—	—		—		●
自動防眩インナーミラー		△	△	●		●		●
デジタルインナーミラー		●	●	△		△		△
■ 機能装備								
インテリアイルミパッケージ 前席足元/e-ラッチインサイドドアハンドル/インストルメントパネル/ドアトリム/コンソールボックス (フロント・センター)		●	●	●		●		●*10
e-ラッチアウトサイドドアハンドル (足元 & ドアハンドル照明付)		●	●	●		●		●
e-ラッチインサイドドアハンドル		●	●	●		●		●
スマートエントリー & スタートシステム (電子キー2個/バックドア連動)	*11	○	○	○		○		○
スマートエントリー & スタートシステム (電子キー2個 + カードキー1個/バックドア連動)	*11 *12	○	○	○		○		○
デジタルキー	*12 *13	△	△	△		△		△
プラスサポート/プラスサポート用スマートキー (電子キー) (カードキー)		□	□	□		□		□
リモートエアコン	*14	●	●	●		●		●
充電管理	*14	—	●	—		—		—
おくだけ充電®		●	●	△		△		△
EVモードスイッチ		—	—	●		—		—
EV/HVモード切替スイッチ (セルフチャージモード機能付) & AUTO EV/HVモードスイッチ		—	●	—		—		—
パノラマルーフ (チルト & アウタースライド式)		△*15	△*15	△*15		△*15		△*15
ムーンルーフ (チルト & スライド式)		△	△	△		△		△
ルーフレール		—	△*15	△*15		△*15		—
		△*15	—	—		—		△*15

EQUIPMENT

レクサス RX500h / RX450h+ / RX350h / RX350 主要装備一覧表

●:標準装備 △:メーカーオプション(ご注文時に申し受けます) ○:設定あり(いずれかをお選びください) □:ディーラーオプション

		RX500h	RX450h+	RX350h		RX350		
		“F SPORT Performance” AWD	“version L” AWD	“version L” 2WD (FF) AWD		“version L” 2WD (FF) AWD		“F SPORT” AWD
■インテリア	TFT液晶式メーター	—	●	●		●		—
	“F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用TFT液晶式メーター	●	—	—		—		●
A/T油温ウォーニング		●	—	—		●		●
カラーヘッドアップディスプレイ (連動ステアリングスイッチ付)		●	●	●		●		●
本木目+本革ステアリング (パドルシフト付) & 本革シフトノブ		—	●	●		●		—
“F SPORT Performance” 専用ディンプル本革ステアリング (パドルシフト付)		●	—	—		—		—
“F SPORT” 専用ディンプル本革ステアリング (パドルシフト付)		—	—	—		—		●
“F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用ディンプル本革シフトノブ		●	—	—		—		●
ステアリングヒーター		●	●	●		●		●
“F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用アルミ製スポーツペダル & フットレスト		●	—	—		—		●
スカッフプレート	LEXUSロゴ	—	●	●		●		—
	“F SPORT Performance” 専用ロゴ	●	—	—		—		—
	“F SPORT” 専用ロゴ	—	—	—		—		●
シートバックポケット		●	—	—		—		●
	バックボード付	—	●	●		●		—
セミアニリン本革シート (運転席・助手席ポジションメモリー/運転席・助手席ベンチレーション機能付)		—	●	●		●		—
“F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用本革・ウルトラスエード®スポーツシート (運転席ポジションメモリー/運転席・助手席ベンチレーション機能付)		●	—	—		—		●
運転席・助手席8Way調整式パワーシート (2way電動ランバーサポート付)		●	—	—		—		●
運転席・助手席10Way調整式パワーシート (4way電動ランバーサポート付)		—	●	●		●		—
フロントヘッドレスト	上下調整式	—	●	●		●		—
	上下前後調整式	●	—	—		—		●
後席4:2:4分割可倒式シート		—	—	—		—		●
後席4:2:4分割可倒式シート (電動リクライニング&電動格納機能/ベンチレーション機能付)		●	●	●		●		△*16
シートヒーター	前席のみ	—	—	—		—		●
	前後席	●	●	●		●		△*16
輻射ヒーター (運転席・助手席)		△	△	△		△		△*16
革巻きドアトリムポケット		●	●	●		●		—
革巻きグローブボックス		●	●	●		●		—
静電式LEDリヤリーディングランプ		●	●	●		●		●
LEDドアカーテシランプ (フロント・リヤ)		●	●	●		●		●
リヤドアサンシェード		●	●	●		●		●
レクサスクライメイトコンシェルジュ (3席独立温度調整オートエアコン)		●	●*17	●		●		●
レクサスRXプレミアムサウンドシステム		●	●	●		●		●
“マークレビンソン” プレミアムサラウンドサウンドシステム		△	△	△		△		△
14インチタッチディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus		●	●	●		●		●

EQUIPMENT

レクサス RX500h / RX450h+ / RX350h / RX350 主要装備一覧表

●:標準装備 △:メーカーオプション(ご注文時に申し受けます) ○:設定あり(いずれかをお選びください) □:ディーラーオプション

■ その他		RX500h	RX450h+	RX350h		RX350	
		“F SPORT Performance” AWD	“version L” AWD	“version L” 2WD (FF) AWD		“version L” 2WD (FF) AWD	“F SPORT” AWD
イモビライザー & 侵入センサー付オートアラーム & 傾斜センサー (国土交通省認可品)		●	●	●		●	●
ETC2.0ユニット (VICS機能付) + 光ビーコンユニット付		●	●	●		●	●
アクセサリソケット (DC12V)	インパネセンター部・ラゲージルーム内	●	●	●		●	●
アクセサリコンセント	AC100V・100W/センターコンソール後部	—	—	●		●	●
	AC100V・1500W/非常時給電システム付 [センターコンソール後部・ラゲージルーム内]	●	●	△		—	—
先読みエコドライブ	先読み減速支援	—	●	●		—	—
	先読みSOC制御	—	—	●		—	—
	先読みEV/HVモード切りかえ制御	—	●	—		—	—
寒冷地仕様 (LEDリヤフォグランプ・ウインドシールドデアイサー・エンブレムヒーター等)		△	△	△		△	△

全車標準装備

- パフォーマンス
- アイドリングストップ機能
- 電動パワーステアリング [EPS]
- リヤφ338mmベンチレーテッドディスクブレーキ
- 電動パーキングブレーキ/ブレーキホールド/ヒルスタートアシストコントロール
- 電動チルト&テレスコピックステアリング (オートアウェイ&オートリターン機構付)
- アクティブコーナリングアシスト [ACA]
- セーフティ
- ABS (電子制動力配分制御付)/ブレーキアシスト/VSC/TRC
- ドライブスタートコントロール
- 緊急ブレーキシグナル
- タイヤ空気圧警告表示 (マルチインフォメーションディスプレイ表示)
- SRSエアバッグシステム (運転席・助手席エアバッグ/運転席・助手席サイドエアバッグ/運転席ニーエアバッグ/前後席カーテンシールドエアバッグ)
- ELR3点式シートベルト (運転席・助手席: テンションリデューサー・プリテンショナー・フォースリミッター機構付/後左右席: プリテンショナー・フォースリミッター機構付)
- 後左右席ISOFIXチャイルドシート固定用アンカレッジ (i-Size対応) & トップテザーアンカレッジ

- ※1. 記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。
- ※2. メーカーオプションの普通充電ケーブル (AC200V用15m [参考値]) を選択した場合、ディーラーオプションの普通充電ケーブルホルダーは選択できません。
- ※3. 21インチタイヤ & ホイールは、ディーラーオプションで純正タイヤチェーンをご用意しております。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
- ※4. 235/50R21タイヤ & アルミホイール (ダークプレミアムメタリック塗装) と 235/50R21タイヤ & アルミホイール (ダークグレーメタリック塗装) のどちらかをお選びください。
- ※5. 235/50R21タイヤ & “F SPORT” 専用アルミホイール (スーパースポスブラックメタリック塗装) と 235/50R21タイヤ & アルミホイール (ダークグレーメタリック塗装) のどちらかをお選びください。
- ※6. 字光式ナンバープレートは装着できません。
- ※7. ITS Connectは非装着も選択できます。
- ※8. 周辺車両接近時サポート (録画機能・通報提案機能) の録画機能は、ドライブレコーダー (前後方) を装着した場合に作動します。
- ※9. ドライブレコーダー (前後方) は非装着も選択できます。
- ※10. “F SPORT” のフロントドアポケットには照明がありません。
- ※11. スマートエントリー & スタートシステム (電子キー 2 個 / バックドア連動) と スマートエントリー & スタートシステム (電子キー 2 個 + カードキー 1 個 / バックドア連動) のどちらかをお選びください。スマートエントリー & スタートシステム (電子キー 2 個 + カードキー 1 個 / バックドア連動) を選択した場合、電子キー (測距システムなし) になります。

- セーフティ
- LEDフロントフォグランプ/LEDクリアランスランプ (デイトタイムランニングライト機能付)
- オートライトシステム
- LEDハイマウントストップランプ
- LEDサイドターンシグナルランプ
- LEDリヤサイドマーカーランプ
- 雨滴感应間欠式フロントワイパー
- ウインドシールドガラス (UV・IRカット機能付/遮音タイプ)
- 撥水機能付/遮音タイプUVカットガラス (フロントドア) * 23
- UVカット機能付プライバシーガラス (リヤドア・リヤクォーター・バックドア)
- 機能装備
- イルミネーテッドエントリーシステム
- パワーイージーアクセスシステム (運転席オートスライドアウェイ & リターンメモリー機能付)
- 全ドアワンタッチ式パワーウィンドウ
- 車速感应式オートパワードアロック (衝撃感知ドアロック解除システム付)

- ※12. スマートエントリー & スタートシステム (電子キー 2 個 + カードキー 1 個 / バックドア連動) と デジタルキーは同時装着できません。
- ※13. ご利用にはG-Linkとデジタルキー (オプションサービス) のご契約が必要です。デジタルキーは、初度登録日から3年間無料で、その後は550円/月 (税込) の有料オプションサービスとなります。ご利用には別途デジタルキーアプリのインストールが必要です。
- ※14. ご利用にはG-Link契約が必要です。
- ※15. パノラマルーフ (チルト & アウタースライド式) はルーフレールと同時装着となります。なお、ルーフレールは単独で選択することもできます。
- ※16. 輻射ヒーター (運転席・助手席)、後席4 : 2 : 4分割可倒式シート (電動リクライニング & 電動格納機能/ベンチレーション機能付)、後席シートヒーターは同時装着となります。
- ※17. RX450h+全車はヒートポンプエアコンとなり、湿度センサー付です。
- ※18. ETC2.0ユニットは新しいセキュリティ規格に対応しています。また、セットアップ費用が別途必要となります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
- ※19. 一般道の信号待ち発進準備案内に対応しています。対象路線の対象交差点にてサービスを受けられます。詳しくはVICSセンターにおたずねください。
- ※20. 100W以下の電気製品をご使用ください。ただし、100W以下の電気製品でも正常に作動しない場合やご注意ください。項目があります。ご使用になる前に必ず製品の取扱説明書をご覧ください。一部地域では駐車または停車中にエンジンを始動させた場合、条例に触れるおそれがありますのでご注意ください。

- インテリア
- フロントカップホルダー
- 後席センターアームレスト (カップホルダー付)
- タッチスイッチ式LEDオーバーヘッドランプ
- ワンタッチ式トノカバー
- ハンズフリーパワーバックドア (挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付)
- ナノイーX
- 地上デジタルTVチューナー & アンテナ
- その他
- USB Type-A (1個・インストルメントパネルセンター部)
- 充電用USB Type-C (インストルメントパネルセンター部3個・センターコンソール後部2個)
- G-Link (初度登録日から3年間無料) ヘルプネット® (エアバッグ連動タイプ) /レクサスオーナーズデスク/レクサス緊急サポート24/G-Security/コネクティッドナビ/エージェント
- フューエルリッドオープナー
- 等

- ※21. 合計消費電力は1500W以下でご使用ください。1500Wを超えると保護機能が作動し、給電機能が停止します。ただし、電気製品によっては消費電力の合計が1500W以下の場合でも正常に作動しない場合があります。工場出荷時の電源周波数は車両によって異なります。車両の取扱説明書を確認し、電気製品の使用可能な周波数と車両の電源周波数が異なる場合はレクサス販売店にご相談ください (RXの場合、50Hzに設定されています)。一部の自治体では駐車または停車中にエンジンを始動させた場合、条例に触れる可能性がありますのでご注意ください。
- ※22. 寒冷地仕様では寒冷地での使用を考慮した装備の充実を図っています。また、北海道地区は寒冷地仕様が標準装備となります。
- ※23. フロントクォーターはUVカットガラスとなります。

※「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

※“version L” “F SPORT Performance” “F SPORT” はグレード名称ではありません。

SPECIFICATIONS			RX500h		RX450h+		RX350h		RX350				
レクサス RX500h / RX450h+ / RX350h / RX350 主要諸元表			“F SPORT Performance”		“version L”		“version L”		“version L”		“F SPORT”		
			AWD		AWD		2WD (FF)	AWD	2WD (FF)	AWD	AWD		
■車両型式 *1			5AA-TALH17-AWTGT		6LA-AALH16-AWXGB		6AA-AALH10-AWXGB	6AA-AALH15-AWXGB	5BA-TALA10-AWZGT	5BA-TALA15-AWZGT			
■寸法													
全長		mm	4,890										
全幅		mm	1,920										
全高		mm	1,700						1,705				
ホイールベース		mm	2,850										
トレッド 前 / 後		mm	1,650 / 1,675										
最低地上高 *2		mm	195						190				
最小回転半径		m	5.5		5.9								
室内長 *2		mm	1,915										
室内幅 *2		mm	1,615										
室内高 *2		mm	1,205 *3										
■重量													
車両重量		kg	2,100 *4 *5		2,160 *4 *5		1,940 *4 *5	2,010 *4 *5	1,870 *4 *5	1,950 *4 *5			
車両総重量		kg	2,375 *4 *5		2,435 *4 *5		2,215 *4 *5	2,285 *4 *5	2,145 *4 *5	2,225 *4 *5			
■定員													
乗車定員		名	5										
■性能													
燃料消費率 (国土交通省審査値)		WLTCモード	km/ℓ	14.4		18.8		20.2	18.7	11.8	11.2		
		市街地モード	km/ℓ	11.8		15.6		16.5	14.8	8.3	7.9		
		郊外モード	km/ℓ	14.3		20.2		22.5	21.1	11.8	11.2		
		高速道路モード	km/ℓ	15.8		19.6		20.8	19.4	14.5	13.5		
主要燃費改善対策			アイドリングストップ装置、ハイブリッドシステム、 筒内直接噴射、可変バルブタイミング、 電動パワーステアリング、充電制御			アイドリングストップ装置、 プラグインハイブリッドシステム、 電気式無段変速機、可変バルブタイミング、 電動パワーステアリング、充電制御			アイドリングストップ装置、ハイブリッドシステム、 電気式無段変速機、 筒内直接噴射、可変バルブタイミング、 電動パワーステアリング、充電制御			アイドリングストップ装置、 筒内直接噴射、可変バルブタイミング、 電動パワーステアリング、充電制御	
充電電力使用時走行距離 *6 (プラグインレンジ、国土交通省審査値)		km	—			86		—					
EV走行換算距離 *6 (等価EVレンジ、国土交通省審査値)		km	—			83		—					
交流電力量消費率 *7 (国土交通省審査値)		WLTCモード	Wh/km	—			178		—				
		市街地モード	Wh/km	—			158		—				
		郊外モード	Wh/km	—			166		—				
		高速道路モード	Wh/km	—			199		—				
電力消費率 *7 *8 (参考値)		WLTCモード	km/kWh	—			5.62		—				
		市街地モード	km/kWh	—			6.33		—				
		郊外モード	km/kWh	—			6.02		—				
		高速道路モード	km/kWh	—			5.03		—				
一充電消費電力量 (国土交通省審査値) *7		kWh/回	—			14.77		—					

SPECIFICATIONS

レクサス RX500h / RX450h+ / RX350h / RX350 主要諸元表

SPECIFICATIONS

レクサス RX500h / RX450h+ / RX350h / RX350 主要諸元表

RX500h		RX450h+		RX350h		RX350		
“F SPORT Performance”		“version L”		“version L”		“version L”		“F SPORT”
AWD		AWD		2WD (FF)	AWD	2WD (FF)	AWD	AWD
■エンジン								
型式	T24A-FTS		A25A-FXS		T24A-FTS			
種類	直列4気筒インタークーラー付ターボ		直列4気筒		直列4気筒インタークーラー付ターボ			
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン							
総排気量	ℓ	2.393	2.487		2.393			
内径×行程	mm	87.5×99.5	87.5×103.4		87.5×99.5			
最高出力 [NET]	kW (PS) / r.p.m.	202 (275) /6,000	136 (185) /6,000	140 (190) /6,000		205 (279) /6,000		
最大トルク [NET]	N・m (kgf・m) / r.p.m.	460 (46.9) /2,000～3,000	228 (23.2) /3,600～3,700	243 (24.8) /4,300～4,500		430 (43.8) /1,700～3,600		
燃料供給装置		筒内直接+ポート燃料噴射装置 (D-4ST)	筒内直接+ポート燃料噴射装置 (D-4S)		筒内直接+ポート燃料噴射装置 (D-4ST)			
燃料タンク容量	ℓ	65	55	65		67		
■フロントモーター								
型式	1ZM		5NM		—			
種類			交流同期電動機		—			
最高出力	kW (PS)	64 (87)	134 (182)		—			
最大トルク	N・m (kgf・m)	292 (29.8)	270 (27.5)		—			
■リヤモーター								
型式	1YM		4NM	—	4NM	—		
種類			交流同期電動機	—	交流同期電動機	—		
最高出力	kW (PS)	76 (103)	40 (54)	—	40 (54)	—		
最大トルク	N・m (kgf・m)	169 (17.2)	121 (12.3)	—	121 (12.3)	—		
■駆動用主電池								
種類	ニッケル水素電池		リチウムイオン電池		ニッケル水素電池		—	
電圧	V	28.8	3.7		28.8		—	
容量	Ah	5	51		5		—	
個数		240	96		216		—	
総電圧	V	288	355.2		259.2		—	
総電力量	kWh	—	18.1		—		—	

SPECIFICATIONS

レクサス RX500h / RX450h+ / RX350h / RX350 主要諸元表

RX500h	RX450h+	RX350h		RX350		
"F SPORT Performance"	"version L"	"version L"		"version L"		"F SPORT"
AWD	AWD	2WD (FF)	AWD	2WD (FF)	AWD	AWD

■ 駆動装置

駆動方式	4輪駆動	E-Four (電気式4輪駆動方式)	前輪駆動	E-Four (電気式4輪駆動方式)	前輪駆動	4輪駆動
トランスミッション	Direct Shift-6AT (電子制御6速オートマチック)	電気式無段変速機			Direct Shift-8AT (電子制御8速オートマチック)	
第1速	4.474	—			5.519	
第2速	2.517	—			3.184	
第3速	1.560	—			2.050	
第4速	1.143	—			1.491	
第5速	0.850	—			1.234	
第6速	0.671	—			1.000	
第7速	—	—			0.800	
第8速	—	—			0.673	
後退	3.196	—			4.220	
減速比	(前)3.737/(後)10.755	(前)3.638/(後)10.781	3.638	(前)3.638/(後)10.781	3.329	(前)3.329/(後)2.277

■ その他装置

サスペンション 前 / 後	マクファーソンストラット (スタビライザー付) / マルチリンク (スタビライザー付)
ブレーキ 前 / 後	ベンチレーテッドディスク / ベンチレーテッドディスク

- *1. 車両型式の末尾に“version L”は(L)、“F SPORT Performance”は(P)、“F SPORT”は(F)が付きます。
- *2. 社内測定値。
- *3. ムーンルーフ装着時は1,135mm、パノラマルーフ装着時は1,165mmとなります。
- *4. ムーンルーフを装着した場合10kg、パノラマルーフを装着した場合30kg増加します。
- *5. “マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムを装着した場合、10kg増加します。
- *6. エンジン、駆動用電池の状態、エアコンの使用状況や運転方法 (所定の車速を超える) などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。
- *7. AC200V/16A充電時の値。
- *8. 電力消費率 (参考値) は交流電力量消費率 (国土交通省審査値) をもとに計算した数値です。

※燃料消費率や充電電力使用時走行距離、交流電力量消費率および電力消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。

※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とはほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値（自工会調べ）となっています。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者: トヨタ自動車株式会社

PRICE LIST

レクサス RX500h / RX450h+ / RX350h / RX350 価格表

●:標準装備 ()内は消費税抜き価格

■ 車両価格表

メーカー希望小売価格 *1 (消費税抜き)	2WD (FF)	RX500h	RX450h+	RX350h	RX350	
	AWD	"F SPORT Performance"	"version L"	"version L"	"version L"	"F SPORT"
		—	—	7,580,000円 (6,890,909円)	6,660,000円 (6,054,545円)	—
		9,010,000円 (8,190,909円)	8,720,000円 (7,927,273円)	7,960,000円 (7,236,364円)	7,070,000円 (6,427,273円)	7,070,000円 (6,427,273円)

■ メーカーオプション価格表

■ ボディカラー

ソニックカットパー<4Y5>	165,000円 (150,000円)				
ヒートブルーコントラストレイヤリング<8X1>	165,000円 (150,000円)	—			165,000円 (150,000円)

■ 充電装備

普通充電ケーブル (AC200V用15m[参考値])	* 2	—	8,800円 (8,000円)	—	
----------------------------	-----	---	--------------------	---	--

■ パフォーマンス

"F SPORT Performance" / "F SPORT" 専用オレンジブレーキキャリパー (フロントLEXUSロゴ)		44,000円 (40,000円)	—		44,000円 (40,000円)
235/50R21 101W タイヤ&21×8J "F SPORT Performance" 専用アルミホイール (ダークメタリック塗装)	* 3	110,000円 (100,000円)	—		

■ セーフティ

Lexus Teammate Advanced Park (リモート機能付) + パーキングサポートブレーキ (周囲静止物) [PKSB]	* 4	● 非装着の場合 —27,500円 (—25,000円)			44,000円 (40,000円)
ITS Connect		● 非装着の場合 —42,900円 (—39,000円)			27,500円 (25,000円)
ドライブレコーダー (前後方)		● 非装着の場合 —44,000円 (—40,000円)		42,900円 (39,000円)	
自動防眩インナーミラー		●			
デジタルインナーミラー		●		44,000円 (40,000円)	

PRICE LIST

レクサス RX500h / RX450h+ / RX350h / RX350 価格表

●:標準装備 ()内は消費税抜き価格

■機能装備

デジタルキー	*5*6		33,000円 (30,000円)	
おくだけ充電®		●		13,200円 (12,000円)
ムーンルーフ(チルト&スライド式)			110,000円 (100,000円)	
ルーフレール	*7		33,000円 (30,000円)	
+パノラマルーフ(チルト&アウタースライド式)	*7		209,000円 (190,000円)	

■インテリア

後席4:2:4分割可倒式シート(電動リクライニング&電動格納機能/ベンチレーション機能付) +後席シートヒーター		●		
+輻射ヒーター(運転席・助手席)			22,000円 (20,000円)	121,000円 (110,000円)*8
“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム			279,400円 (254,000円)	

■その他

アクセサリーコンセント (AC100V・1500W/非常時給電システム付[センターコンソール後部・ラゲージルーム内])		●	45,100円 (41,000円)	—
寒冷地仕様(LEDリヤフォグランプ・ウインドシールドデアイサー・エンブレムヒーター等)			20,900円 (19,000円)	

*1. 価格にはオプション価格は含まれません。北海道地区の価格には寒冷地仕様の価格が別途加算されます。 *2. ディーラーオプションの充電ケーブルホルダーには、充電ケーブル(AC200V用15m[参考値])を収納できません。記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。 *3. 21インチタイヤ&ホイールは、ディーラーオプションで純正タイヤチェーンをご用意しております。詳しくはレクサス販売店におたずねください。 *4. 字光式ナンバープレートは装着できません。 *5. スマートエントリー&スタートシステム(電子キー2個+カードキー1個/バックドア連動)とデジタルキーは同時装着できません。 *6. ご利用にはG-Linkとデジタルキー(オプションサービス)のご契約が必要です。デジタルキーは、初度登録日から3年間無料で、その後は550円/月(税込)の有料オプションサービスとなります。ご利用には別途デジタルキーアプリのインストールが必要です。 *7. パノラマルーフ(チルト&アウタースライド式)はルーフレールと同時装着となります。なお、ルーフレールは単独で選択することもできます。 *8. 輻射ヒーター(運転席・助手席)、後席4:2:4分割可倒式シート(電動リクライニング&電動格納機能/ベンチレーション機能付)、後席シートヒーターは同時装着となります。
※価格はメーカー希望小売価格<'23年7月現在のもの>で参考価格です。価格はレクサス販売店が独自に定めていますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。 ※保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ※全車、ドライバー以外のジャッキツールセットはディーラーオプションとなります。

■ リサイクル料金表 自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
RX500h、RX450h+、RX350h	13,500円	2,800円	—	130円	290円	16,720円
RX350全車	12,770円	2,800円	—	130円	290円	15,990円

※リサイクル料金は'23年7月時点の金額。

※リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

Q&A [システム・走行について]

Q. ハイブリッドカーとどう違うのでしょうか？

A. プラグインハイブリッドカーは、自宅などの電源から充電を可能にし、ハイブリッドカーよりもバッテリー容量を大型化したクルマです。ハイブリッドカーに比べ、EV航続距離が格段に長く、充電によってCO₂の排出量も少ないのが特徴です。

Q. これまでのプラグインハイブリッドとの違いは何でしょうか？

A. 従来のプラグインハイブリッドとは異なり、RX450h+は駆動用電池やモーターの大容量化をはじめとする新たなプラグインハイブリッドシステムにより、エンジンを作動させないまま低速から高速まで力強く滑らかなEV走行を実現。さらにエンジンパワーを付加した走りでは、圧倒的な加速性能を発揮します。

Q. 洗車しても問題ありませんか？

A. 洗車しても問題ありません。普通のクルマと同様に洗車できます。ただし、充電リッドや駆動用電池に水が入らないよう、高圧洗浄器による充電リッド部・駆動用電池部への直接噴射は避けてください。通常の洗車においても、充電リッドをしっかりとしてから洗車してください。また充電中は、感電の危険性があるので、洗車をしないでください。

Q. ハイブリッド走行をほとんどしない場合、タンクに入っているガソリンは腐らないのでしょうか？

A. 日本のガソリンは、比較的燃料性状が安定しておりますが、ガソリンは劣化します。プラグインハイブリッドでは、車の使用状況によっては燃料がタンク内に長期間滞留し、燃料の品質が変化することがあります。燃料系の部品やエンジンに影響をおよぼす可能性があるため、1年間で20ℓ以上を消費するような走行をしてください。

Q. EVモードからHVモードにした方がいいのはどんな時でしょうか？

A. 高速道路や登坂路を走行するときは、電力消費量を抑えるためにHVモードで走行することをおすすめします。

Q. メーターに表示されるEV航続可能距離がカタログ数値より短いのはなぜでしょうか？

A. メーターに表示されるEV航続可能距離は、お客さまの実際の電費を元に算出しています。実際の電費は、外気温やエアコン等の電気負荷、タイヤの空気圧や路面状況、およびお客さまのアクセル操作により変動します。

Q. 冬場になって、EV航続可能距離が減少するのはなぜでしょうか？

A. 一般的にクルマの部品には、低温になると燃費量や電力量を増加させるものがあり、夏場よりも冬場の方がEV航続可能距離が減少します（例：タイヤの特性[転がり抵抗の増加]、トランスアクスルオイルの特性など）。その他にも、暖房、シートヒーター、ステアリングヒーターの使用頻度が増えてくるため、EV航続可能距離が減少します。RX450h+では、暖房使用時でもできるだけエンジンを作動させないヒートポンプオートエアコンや、バッテリーを保温して温度低下による出力低下を抑制する制御を採用するなど、冬場でもEV航続距離の落ち幅が少なくなるような工夫を織り込みました。

Q&A [システム・走行について]

Q. 長くEV走行をするにはどんな運転をすればいいのでしょうか？

- A.** 次のポイントに注意して運転していただくことにより、よりEV航続距離を延ばすことが可能です。
- ・車間距離を十分に取り、不要な加減速をしない。
 - ・加速・減速をする時は、できるだけ滑らかにする。
 - ・できるだけ控えめな速度で走行し、一定の速度を保つ。
 - ・エアコンの設定温度を控えめにし、必要がなければこまめにOFFにする。
 - ・指定サイズのタイヤを装着し、指定空気圧を保つ。
 - ・高速道路を走行する時には、EV/HVモード切替スイッチを活用し、HVモードにて走行する。
EVモードで高速走行を行うと、空気抵抗による影響で電力消費量が著しく増加する。
 - ・余分な荷物を積まないように心がける。

Q. シフトポジションをNにして停車、走行してもいいのでしょうか？

- A.** シフトポジションがNレンジの場合、バッテリーの充電容量が下がってきても、エンジンの駆動力で充電することができません。そのため、Nレンジのまま長時間放置すると、駆動用電池の残量が低下し、走行できなくなる恐れがあります。駆動用電池のバッテリー上がりを防ぐためにも、駐車時は、シフトポジションを「P」にさせていただくようお願いいたします。シフトポジションが「P」の時は、バッテリー残量に応じて、駆動用電池を自動的に充電します。

Q. kWhってどういう単位なのでしょうか？

- A.** キロワットアワーとは、電力量の単位です。電費（電力消費率）は、1kWhの電力で何km走れるかを表したもので、燃費の単位km/ℓ に対してkm/kWhが用いられます。

Q&A [充電について]

Q. 充電中にエアコンやオーディオを使えるのでしょうか？

- A.** 充電中でも使用できます。充電開始後に、ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押してONモードにいただき、メーターで「マイルームモード」を選択してください。充電しながらエアコンをかけたり、音楽を聴いたり、ディスプレイ画面でテレビを使用することが可能です。

Q. 急に外出する時など、途中で充電をやめて普通充電ケーブルを抜いても大丈夫でしょうか？

- A.** 大丈夫です。満充電にする必要がなければ、途中で充電をやめても性能には影響しません。ただし、コンセント側の電源プラグより、先に車両側の普通充電コネクタを抜いていただくことを推奨いたします。

Q. 普通充電ケーブルはあらかじめ装備されているのでしょうか？

- A.** 普通充電ケーブル1本（200V・7m[参考値]）のほか、100V用の交換用電源プラグコードも標準装備しています。また、メーカーオプションで15m[参考値]の普通充電ケーブルもお選びいただけます。
＊記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。

Q. 普通充電ケーブルは、炎天下の車内に保管しておいても大丈夫なのでしょうか？

- A.** 炎天下の車内に保管していただいても問題ありませんが、直射日光のあたらない場所（ラゲージルーム等）に保管してください。

Q. タイマー充電とリモートエアコンはどちらが優先されるのでしょうか？

- A.** リモートエアコンが優先されます。普通充電ケーブルを接続している状態でリモートエアコンを作動させた場合、タイマー充電を一時的にキャンセルします。

Q&A[充電について]

Q. タイマー充電を行うメリットは何ですか？

A. バッテリーは満充電のまま長時間放置すると、容量低下が進みやすくなります。外出の時間に合わせて充電を完了できるタイマー充電は、満充電状態での放置時間を短くすることができ、容量低下防止に効果的です。また、普通充電の開始時刻を設定することで、夜間の安い電気料金が利用可能です（夜間電力の料金設定は、電力会社との契約内容により異なります）。

Q. タイマー充電がセットされている状態で普通充電コネクタを接続するとどうなるのでしょうか？

A. タイマー充電がセットされている場合、車両に普通充電コネクタを接続してもすぐに充電は開始されません。外出先で普通充電器（スタンド）を使用する際は、タイマー充電機能をOFFにしてください。

Q. 普通充電コネクタを抜き忘れて発進しようとしたらどうなるのでしょうか？

A. 安全機能が入っており、普通充電コネクタが車両に接続されている時はパワースイッチを押してもプラグインハイブリッドシステムが始動しないため、発進はできません。

Q. 充電する際、100Vと200Vで駆動用電池の容量低下に差はあるのでしょうか？

A. AC100VでもAC200Vでも駆動用電池の容量低下の違いには、ほとんど影響しません。なお、駆動用電池の容量低下を抑えるために、走行開始直前に満充電になるよう、タイマー充電を活用することをおすすめします。

Q. 充電中に停電した場合、通電すれば、自動的に充電も再開されるのでしょうか？

A. 通電が復帰すれば、自動的に充電を再開します。

Q. 自宅の屋外に100Vコンセントがあるけど交換は必要でしょうか？

A. 抜止形の防雨コンセントは、頻繁に抜き差し使用するコンセントとしては耐久性が低いため、充電用コンセントとしては常用しないでください。屋外で充電する場合は、軽負荷電動車両充電用コンセントに準拠するものへの交換をおすすめします。

Q. 充電をせずに乗り続けても問題はないのでしょうか？ （マンションなどにお住まいで自宅に充電設備が設置できない。）

A. 基本的には、ご自宅に充電設備を設置いただくことをお勧めしますが、必ずしも必要ということではありません。バッテリー残量が少なくなると自動的にハイブリッド走行に切り替わりますし、ご自宅に充電設備がなくても外出先で普通充電をご利用いただけます。

Q. マンションにもコンセントを設置できるのでしょうか？

A. お客さま個人のご要望だけで設置することはできません。分譲マンションにお住まいの場合、マンションの理事会に要望し、管理組合での決議が必要となります。また、賃貸マンション（戸建の賃貸住宅も同様）の場合、所有者に要望し、了承を得る必要があります。

Q&A[バッテリーについて]

Q. 駆動用電池の容量・電圧は？

A. こちらの表をご確認ください。

容量	総電圧	総電力量
51Ah	355.2V	18.1kWh

Q. 駆動用電池の容量が低下するとどうなるのでしょうか？

A. 電池の容量が低下するとEV航続可能距離が減少しますが、加速性能など車両性能には影響ありません。

Q. 駆動用電池は、使い切ってから充電した方がいいのでしょうか？

A. 満充電付近で充電を繰り返すことでの寿命に対する影響はゼロではありませんが、あまり気にせず充電していただけます。ただ、電池の充電量が高い時は寿命への影響があります。

Q. 長期間、クルマに乗らない時は、充電しておいた方がいいのでしょうか？

A. バッテリーの容量低下を抑制するためには、充電量を下げる方が有利です。一旦EV走行が終了するまで走行し、HVモードに切り替わったのを確認してから、パワースイッチをOFFにしてください。

Q. 冬場の低温時でも駆動用電池の性能に問題はないのでしょうか？

A. 電池の温度や充電量によって変わるので、一概にお答えすることはできませんが、冬場の低温時でも一定以上の性能があり、問題なく使用可能です。

Q. 低温時の対策は何かしているのでしょうか？

A. バッテリーは温度が低下すると出力が低下する特性を持っています。その対策としてRX450h+ではバッテリー昇温制御を採用しています。この制御は低温下において専用ヒーターでバッテリーを保温することで、温度低下による出力低下を抑制してくれます。本機能が作動するのは、普通充電ケーブルが接続されている時だけです。走行中等、普通充電ケーブル未接続時には作動しません。

Q. バッテリー昇温制御の作動条件は？

A. 外気温が低い場合、車両に普通充電ケーブルが接続されていると、駆動用電池が一定以上の温度になるように、自動で昇温します。車両から普通充電ケーブルを外す、または普通充電ケーブルを接続したままおよそ3日が経過すると、システムが自動で停止します。タイマー充電時は、タイマー設定内容に応じて作動します。

Q. 何日くらいクルマを使用しないと駆動用電池が上がるのでしょうか？

A. 駆動用電池も放電しますが、駆動用電池とは別に、12Vの補機バッテリーがあり、通常12Vの補機バッテリーが先に上がります。その時点で補機バッテリーを充電し30分以上運転していただければ、駆動用電池が上がるのを防げます。補機バッテリー上がりを防ぐために、1ヶ月に一度運転していただくことをおすすめいたします。

Q. 長い下り坂なら、回生ブレーキで駆動用電池を満充電にすることはできるのでしょうか？

A. 回生ブレーキで、駆動用電池を満充電にすることは可能です。ただし、走行距離だけではなく、路面勾配や車速、電池の充電量によって変わるので、どれくらいの距離かについては一概にはお答えできません。

Q&A[その他]

Q. スマートフォンアプリ「My LEXUS」を使ってリモートで充電予約はできるのでしょうか？

A. できません。タイマー充電予約は車両側からのみ設定できます。なお、アプリからはタイマー充電予約をキャンセルして即充電したり、次回のタイマーの設定を変更する機能となります。

Q. スマートフォンアプリ「My LEXUS」のリモートエアコンが起動しない場合がありますか？

A. 下記の場合は、リモートエアコンは起動しません。

- ①ドアロックがかかっていない場合 & ドアロック直後
- ②ボンネットが閉じていない場合
- ③車両またはスマートフォンが通信のできない環境下にある場合
- ④電池残量が低下している場合
なおEV航続距離が0kmであっても所定の電池残量があれば起動可能。
- ⑤パワースイッチ(エンジンスイッチ)がONになっている場合
- ⑥シフトポジションがPポジションになっていない場合
- ⑦オートアラームがセットされていない場合
- ⑧前回降車以降、リモートエアコンの使用時間の合計が20分以上の場合

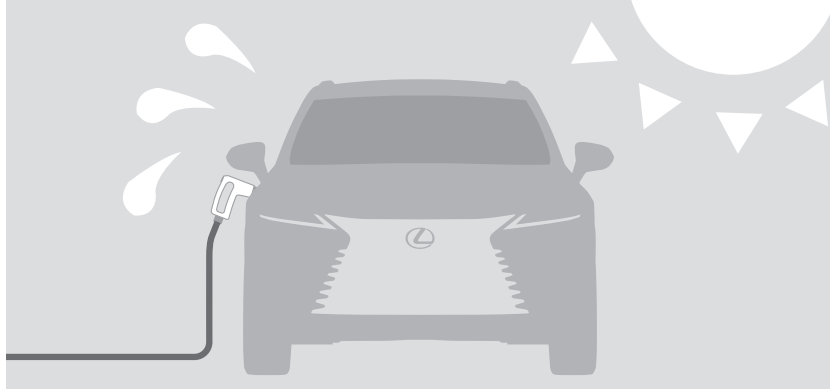
携帯電話等の電池と同様に、時間の経過や使用状況にともない、バッテリー容量は少しずつ低下していきます

 容量低下にともない走行距離は徐々に短くなりますが、容量の低下はとてもゆるやかで、ご利用に支障はありません。また、加速性能にも影響はありません。

バッテリー容量の低下は、保管の仕方、充電の仕方などお客様の使用状況や環境（外気温）により大きく異なります。

容量低下の主な原因

① 満充電での高温炎天下放置



② 急発進・急加減速・高速度巡航等が多い運転



③ 満充電に近い状態での長期間の放置



抑制のポイント

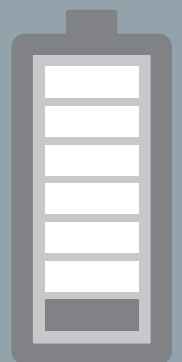
充電は走行前に満充電になるよう「タイマー充電」を活用する。



走行中に頻繁な急加速、急減速をしない。



長期間運転しない場合には、リチウムイオンバッテリーの残量を少なくしておく。





P02

Photo: 海外仕様車。
ボディカラーは
ソニックイリジウム〈1L2〉。



P20

Photo: 海外仕様車。
ボディカラーは
ソニッククォーツ〈085〉。



P22

Photo: RX450h+ “version L”。
ボディカラーは
ソニックイリジウム〈1L2〉。
ルーフレールはメーカーオプション。



P24、P25(左)

Photo: RX450h+ “version L”。
インテリアカラーはソリスホワイト。
デジタルキーはメーカーオプション。



P75

Photo: 海外仕様車。
ボディカラーは
ホワイトノーヴァガラスフレーク
〈083〉。



P76、P77、P81

Photo: RX500h “F SPORT Performance”。
ボディカラーはホワイトノーヴァガラスフレーク〈083〉。
“F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用オレンジブレーキキャリパー（フロントLEXUSロゴ）、
パノラマルーフ（チルト&アウトスライド式）+ルーフレールはメーカーオプション。



P78

Photo: RX350 “F SPORT”。
ボディカラーはブラック〈223〉。



P79

Photo: RX500h “F SPORT Performance”。
インテリアカラーは“F SPORT Performance” / “F SPORT” 専用ダークローズ。”
マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム、
デジタルキーはメーカーオプション。

※写真の一部は合成です。

※室内写真には機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルが含まれています。

※室内写真の計器盤は機能説明のために各ランプを点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。

※ナビゲーション画面および一部のディスプレイは合成です。

※装備および機能紹介の写真の一部はイメージです。

※一部の画像は海外仕様など、実際の仕様と異なる場合があります。

※Apple CarPlay / Android Auto™をご利用の際は通信料が発生します。契約携帯電話会社の料金プランなどをご確認の上ご利用ください。

※G-Linkセンターとは、車両へのテレマティクスサービス専用に構築したデータセンターのことです。

※G-Linkは、新車・CPO（レクサス認定中古車）をご購入いただいたお客さまに限り、ご提供いたします。ご利用には別途契約が必要となります。G-Link基本利用料は、新車ご購入の場合は初度登録日から3年間無料、CPOご購入の場合はご購入後2年間無料です。無料期間終了後のG-Link契約、手続きについては、レクサス販売店にお問い合わせください。G-Linkは、LTE (Long Term Evolution) 通信を利用しており、電波の届かない場所ではご利用になれません。G-Linkはトヨタコネクティッド（株）およびトヨタ自動車（株）が提供するサービスです。

※ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusは、G-Linkを契約されない場合でも車載ナビ機能のみご利用いただけます。安全のため走行中は操作や画面表示が制限されます。

※本革シートの一部に合成皮革を使用しています。

※セミアニリン本革シートの一部にファブリックを使用しています。

※バージョンおよびシートマテリアルにより、シート各部の素材や色が異なります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、タイヤ空気圧警告表示、スマートエントリー＆スタートシステム、プラスサポート用スマートキー（ディーラーオプション）の電波およびおくだけ充電の充電動作が医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあります。タイヤ空気圧警告表示については、車両左側、前後のホイールハウス内に搭載された発信アンテナから約45cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。スマートエントリー＆スタートシステム、プラスサポート用スマートキー（ディーラーオプション）については、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。おくだけ充電のご使用にあたっては、医師とよくご相談ください。詳しくはレクサス販売店にご相談ください。また、RX450h+の充電に関して、ペースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー / 植込み型両心室ペースングバルスジェネレータ）装着のお客さまは、充電の操作はご自身でなさらず、ほかの方にお願ひしてください。充電時は、普通充電器（スタンド）、普通充電ケーブルに近づかないでください。充電によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

※Advanced Parkのリモート機能とデジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキーの動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのリンクよりご確認ください（https://toyota.jp/digital_key/notes.html）。

※PHEVとPHV、HEVとHV、BEVとEVは表記が異なりますが、同じ意味です。



RXは「セーフティ・サポートカーS<ワイド>」です。

セーフティ・サポートカーS<ワイド>（サポカーS<ワイド>）は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキ【対歩行者・対車両】、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトなどの安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

■ Lexus Safety System+ / パーキングサポートブレーキ [PKSB]

ABBREVIATION

- ABS: Anti-lock Brake System
- ACA: Active Cornering Assist
- AHS: Adaptive High-beam System
- AI: Artificial Intelligence
- AVS: Adaptive Variable Suspension system
- AWD: All Wheel Drive
- BSM: Blind Spot Monitor
- CO₂: Carbon Dioxide（二酸化炭素）
- D-4S: Direct-injection 4 stroke gasoline engine Superior version
- D-4ST: Direct-injection 4 stroke gasoline engine Superior version with Turbo
- DRS: Dynamic Rear Steering
- ELR: Emergency Locking Retractor
- EPS: Electric Power Steering
- FCTA: Front Cross Traffic Alert
- IR: Infrared Ray
- LCA: Lane Change Assist
- LDA: Lane Departure Alert（車線逸脱警報）
- LTA: Lane Tracing Assist
- OTA: Over The Air
- PDA: Proactive Driving Assist
- PKSB: Parking Support Brake
- QLS: Quantum Logic Surround
- RSA: Road Sign Assist
- SEA: Safe Exit Assist
- SRS: Supplemental Restraint System（乗員保護補助装置）
- TFT: Thin Film Transistor
- TMN: Traffic Movement Notification
- TRC: Traction Control
- UWB: Ultra Wide Band（超広帯域）
- VDIM: Vehicle Dynamics Integrated Management
- VSC: Vehicle Stability Control

TRADEMARK

- G-Linkは東京ガス株式会社の登録商標で、使用許諾を受けて使用しています。
- 「ITS Connect」はITS Connect推進協議会の商標です。
- “ヘルプネット®”は（株）日本緊急通報サービスの登録商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です。
- AppleおよびAppleロゴ、Apple CarPlay、iPhoneは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- Android、Android Auto™は、Google LLCの商標です。
- Bluetooth®はBluetooth SIG,Inc.の商標です。
- ブレードスキャン®は株式会社小糸製作所の登録商標です。
- タッチトレイサーは株式会社東海理化電機製作所の登録商標です。
- ウルトラスエード®は東レ株式会社の登録商標です。
- マークレビンソン、Quantum Logic™およびClari-Fi™（クラリファイ）はハーマンインターナショナルインダストリーズ社の商標です。
- ハイレゾオーディオロゴは、日本オーディオ協会の登録商標です。
- 「おくだけ充電®」、「おくだけ充電」ロゴは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- nanoe、ナノイーおよびnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。
- “LEXUS” “TOYOTA GREEN CHARGE” “E-Four” “Lexus Teammate” “VSC” “TRC” “DIRECT4” “TNGA”はトヨタ自動車（株）の商標です。